

### Ⅲ 一般高齡者調查結果



# Ⅲ 一般高齢者調査結果

## 1 概況等

### (1) 調査対象者の属性

性別は、令和4年度調査と比較して、男性の回答割合が高くなっている。

年齢構成は、令和4年度調査と比較して、後期高齢者の回答割合が高くなっている。

地区は、令和4年度調査と比較して、大きな差はみられない。

家族構成では、令和4年度調査と比較して、夫婦二人暮らしの割合が高くなっている。

#### ■前回調査との比較表（性別・年齢構成・地区・家族構成）

(%)

性別	(n)	男性	女性	回答しない	無回答
今回調査	1,464	36.9	61.5	0.3	1.3
令和4年度調査	991	33.5	63.5	0.3	2.7

(%)

年齢構成	(n)	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳～89歳	90歳以上	無回答
今回調査	1,464	24.5	22.3	28.3	15.2	6.1	1.6	1.9
		前期高齢者		後期高齢者				
		46.9		51.2				
令和4年度調査	991	26.6	27.9	19.0	15.5	7.5	1.6	1.9
		前期高齢者		後期高齢者				
		54.5		43.6				

(%)

地区	(n)	旭南	旭北	四之宮	八幡	真土	中原	南原	松が丘
今回調査	1,464	8.1	9.2	4.2	2.7	2.4	7.8	1.5	2.2
令和4年度調査	991	9.2	8.5	4.1	3.3	2.0	7.3	1.8	1.8
地区	(n)	田村	横内	大神	金田	豊田	城島	岡崎	金目
今回調査	1,464	5.2	2.5	1.7	3.9	2.3	2.0	4.1	5.7
令和4年度調査	991	4.3	3.4	1.6	3.1	2.5	1.8	4.1	7.0
地区	(n)	土沢	なでしこ	花水	港	富士見	崇善	松原	無回答
今回調査	1,464	1.9	1.8	7.0	5.0	6.7	6.8	3.0	2.5
令和4年度調査	991	2.1	1.9	7.0	5.3	6.0	5.3	3.2	3.1

(%)

家族構成	(n)	一人暮らし	夫婦二人暮らし	その他の同居世帯	その他	無回答
今回調査	1,464	24.5	36.3	36.6	1.4	1.2
令和4年度調査	991	25.9	33.4	37.9	1.2	1.5

## 2 結果の概要と考察

---

### (1) 調査対象者の属性について

- 女性の回答割合が高く、女性高齢者の比重が大きい構成である。(問1)
- 後期高齢者の割合が高く、高齢化の進行がうかがえる。(問2)

### (2) 生活状況について

- 一人暮らしが約4分の1を占め、特に85歳以上で増加傾向がみられる。(問4)
- 健康状態は概ね良好であるが、85歳以上では不調の割合が高い。(問5)
- 体力や筋力の低下を実感する人が多く、加齢に伴う変化が顕著である。(問6)

### (3) 日常生活について

- 生きがいは家族や友人との交流が中心となっている。(問7)
- 外出頻度は比較的高いが、年齢が高くなるにつれて低下する傾向がみられる。(問8)
- 買い物サービス未利用が過半数であり、代替手段の普及は限定的である。(問9)
- 日常生活で支援不要が多い一方、80歳以上では支援ニーズが増加する。(問10)
- スマートフォン利用は普及しているが、年齢が高くなるにつれて利用率が低下する。(問11)

### (4) 長寿社会の課題について

- 長寿社会のなか、健康や介護への不安が大きく、将来リスクへの関心が高い。また、一人暮らしでは、孤立や支援不足への不安が強い傾向がみられる。(問12)
- 長寿社会において、在宅医療・介護サービスの充実へのニーズが最も高い。(問13)

### (5) 介護予防について

- 介護予防に「ほとんど取り組んでいない、取り組んでいない」という回答が最も多い。一方で、頻度は様々ではあるが、取り組んでいる割合も高く、取組への姿勢は二極化がみられる。(問14)
- 実施している介護予防の取組としては、運動や食事など基本的な健康行動が多い。また、85歳以上で運動や口腔ケアの取組が低下する傾向がみられる。(問14-1)
- 介護予防活動への参加条件として時間や費用、身近な場所の確保が重視されている。(問15-1)

### (6) 就労について

- 就業していない人が多数を占め、年齢とともに無業率が上昇する。(問16)
- 就労意向がない人が多く、特に女性や後期高齢者で顕著である。(問17)
- 就業している人の理由は、生活費確保が中心であり、経済的要因が主である。(問17-1)

## (7) 地域活動について

- 近隣交流は挨拶程度が中心で、関係性は限定的である。(問 18)
- 地域活動への参加率は低く、不参加・無関心層が多い。(問 19)
- 参加意向や手助け意向が低下傾向にあり、担い手不足が懸念される。(問 20)

## (8) 認知症について

- MCI の認知は一定程度みられるが、未認知層も3割以上存在する。(問 21)
- 市の認知症施策の認知度は低く、情報周知に課題がある。(問 22)
- 相談先は家族中心であり、公的機関の利用は限定的である。また、「相談する相手がいない」という人も一定数いる。(問 23)
- 認知症に対する意識として、家族負担への不安が強くなっている。(問 24)

## (9) 見守りのしくみについて

- 成年後見制度は内容理解が不十分である。(問 27)
- 避難行動要支援者支援制度は過半数が未認知となっている。また、男性や前期高齢者で制度認知が低い傾向がみられる。(問 28)

## (10) 終活について

- 家の片づけを中心に終活は一定進んでいるが、取り組んでいない人も一定数存在する。なお、終活未実施は男性で多く、意識の差がみられる。(問 29)
- 人生の最期は自宅志向が最も高く、在宅志向の強さがみられる。(問 30)

## (11) 介護・医療について

- かかりつけ医の保有率は高いが、かかりつけの薬剤師の保有率は低い。(問 31)
- 将来の介護は、自宅志向が高く、在宅での介護ニーズが強い。(問 32)
- 介護・医療の意向を未共有の人が4割と多く、意思決定の未整理がみられる。(問 33)
- 介護や療養が必要になった場合の在宅継続には、住まい、家族、医療体制が重視されている。(問 34)
- 在宅介護の際に必要なと思う家族に対する支援では、経済的・身体的負担軽減への支援ニーズが高い。(問 35)

## (12) 考察

### ①生活状況について

- 高齢単身世帯が増加しており、特に高齢層への見守り体制の強化が求められている。
- 高齢になるほど健康不調が増加しており、加齢に応じた健康支援の充実が重要である。また、体力低下の自覚が多く、フレイル予防を含む機能維持支援の推進が課題である。

## ②日常生活について

- 高齢になるほど外出頻度が低下しており、外出機会の確保が課題である。
- 買い物支援サービスの利用が進んでおらず、代替手段の周知が重要である。
- 高齢層で生活支援ニーズが増加しており、段階的な支援体制の整備が重要である。
- デジタル活用に年齢差があり、情報取得手段の多様化への対応が課題である。

## ③長寿社会の課題について

- 健康や介護への不安が大きく、将来不安の軽減に向けた支援が求められている。また、一人暮らしで孤立不安が強く、地域でのつながりづくりの強化が重要である。
- 在宅医療・介護ニーズが高く、在宅支援体制の充実が重要である。

## ④介護予防について

- 介護予防の取組が二極化しており、未実施層への参加促進が課題である。
- 高齢層で予防行動が低下しており、継続しやすい取組環境の整備が重要である。
- 参加条件として身近さが重視されており、参加しやすい場の確保が求められている。

## ⑤就労について

- 無業者が多く年齢とともに増加しており、多様な社会参加機会の確保が課題である。
- 就労理由として経済的要因が多く、生活基盤の安定支援が求められている。

## ⑥地域活動について

- 近隣関係が希薄であり、日常的な交流機会の創出が課題である。
- 地域活動への参加率が低く、参加促進に向けた取組強化が求められている。また、担い手意向の低下がみられ、地域活動の担い手確保が重要である。

## ⑦認知症について

- 認知症に関する認知にばらつきがあり、基礎知識の普及が課題である。また、施策の認知度が低く、情報発信の強化が求められている。
- 相談先が家族中心であり、公的相談窓口の利用促進が重要である。
- 家族負担への不安が強く、家族支援の充実が求められる。

## ⑧見守りのしくみについて

- 成年後見制度の理解が不十分であり、制度周知の強化が課題である。
- 避難行動要支援者支援制度の認知が低く、周知徹底が求められている。

## ⑨終活について

- 終活の未実施者が一定数おり、意識啓発の強化が重要である。
- 在宅志向が強く、本人意向に沿った支援体制の整備が重要である。

⑩介護・医療について

○在宅介護ニーズが高く、在宅医療・介護のさらなる連携強化が重要である。

○介護・医療の意向未共有者が多く、意思決定支援と共有促進が重要である。

○在宅継続に向けた住まい・家族・医療体制の整備が重要である。

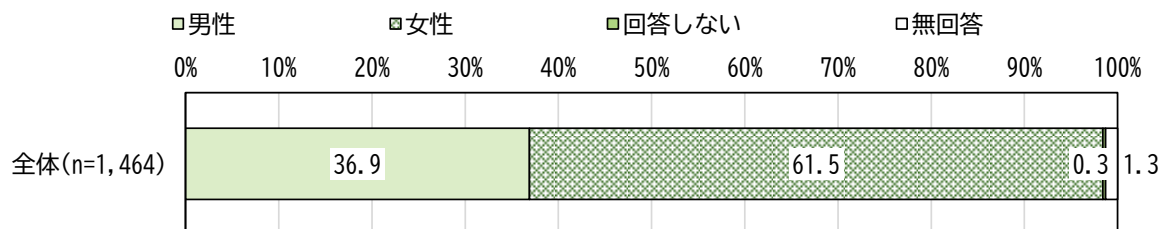
○家族負担軽減ニーズが高く、支援体制の充実が求められている。

### 3 各設問の結果

#### (1) 調査対象者の属性

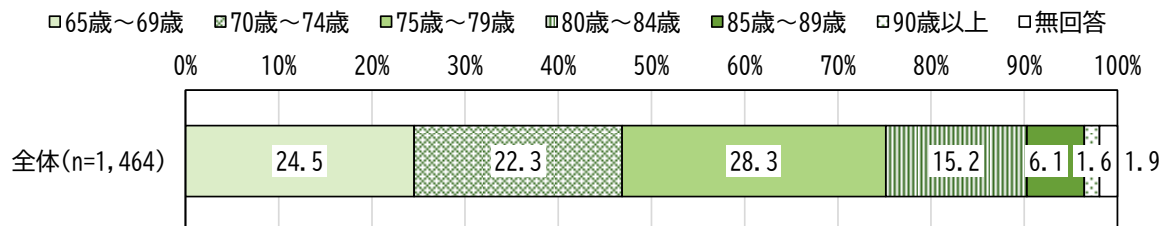
##### 問1 あなたの性別をお答えください。(ひとつだけ☑)

「男性」が36.9%、「女性」が61.5%、「回答しない」が0.3%となっている。



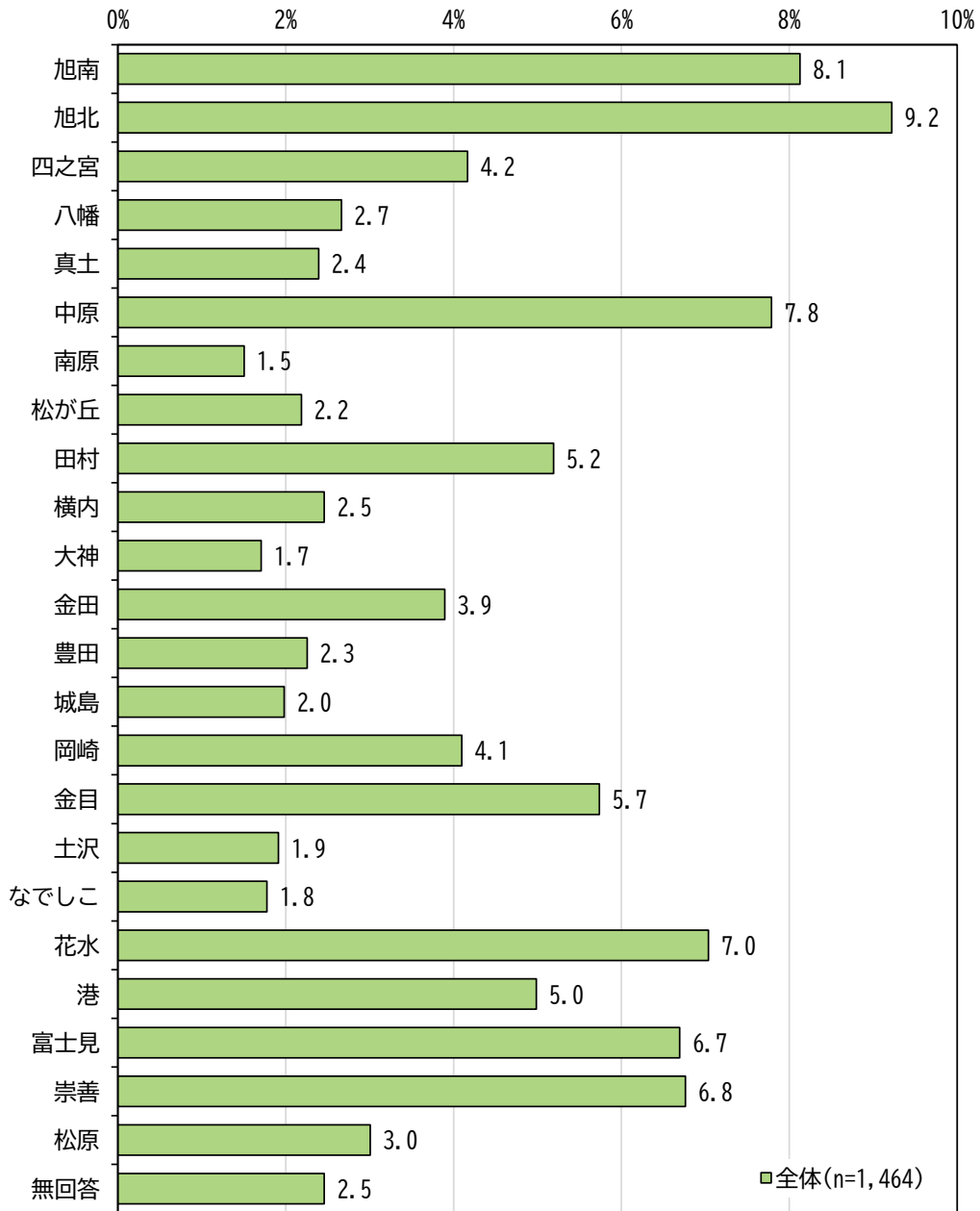
##### 問2 あなたの年齢をお答えください。(ひとつだけ☑)

「65歳～69歳」が24.5%、「70歳～74歳」が22.3%、「75歳～79歳」が28.3%、「80歳～84歳」が15.2%、「85歳～89歳」が6.1%、「90歳以上」が1.6%となっている。



問3 あなたがお住まいの地区をお答えください。(ひとつだけ)

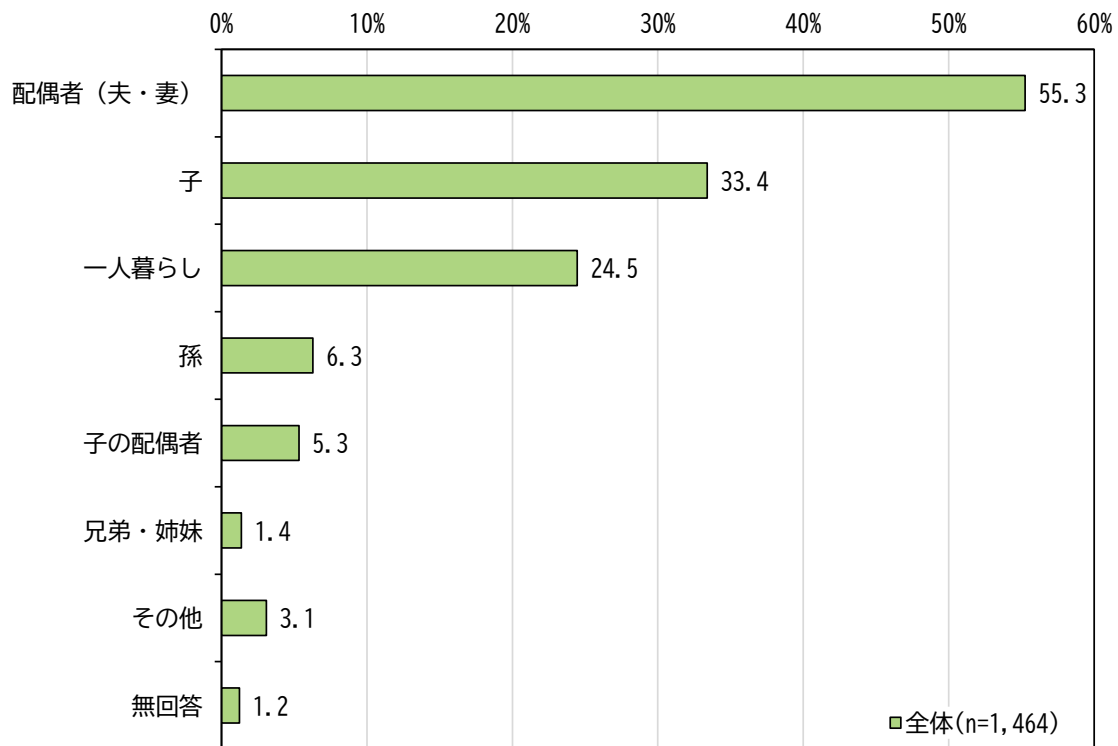
「旭北」が9.2%と最も高く、「旭南」が8.1%、「中原」が7.8%と続いている。



## (2) 生活状況について

### 問4 あなたはどなたと暮らしていますか。(あてはまるものすべてに☑)

全体では、「配偶者（夫・妻）」が55.3%と最も高く、「子」が33.4%、「一人暮らし」が24.5%と続いている。



■性別、年齢別

性別でみると、「一人暮らし」の割合は、男性で高い傾向がみられる。

年齢別でみると、「一人暮らし」の割合は、85歳以上で高い傾向がみられる。

	全体	性別		年齢別						年齢区分別		
		男性	女性	56 59歳	57 70歳	57 75歳	58 80歳	58 85歳	90 歳以上	前期 高齢者	後期 高齢者	85 (再掲) 以上
回答者数(人)	1,464	540	901	359	327	414	222	90	24	686	750	114
配偶者(夫・妻)	55.3	56.7	55.4	71.3	56.9	55.1	45.9	33.3	8.3	64.4	48.3	28.1
子	33.4	28.3	37.0	28.7	30.0	35.5	39.6	41.1	45.8	29.3	37.7	42.1
一人暮らし	24.5	30.6	21.4	18.1	25.7	26.3	25.2	32.2	50.0	21.7	27.5	36.0
孫	6.3	4.4	7.5	3.3	4.6	7.5	9.5	11.1	12.5	3.9	8.7	11.4
子の配偶者	5.3	3.9	6.3	3.1	3.7	5.6	8.1	11.1	16.7	3.4	7.3	12.3
兄弟・姉妹	1.4	1.7	1.2	2.8	1.5	1.0	0.5	0.0	0.0	2.2	0.7	0.0
その他	3.1	3.3	3.0	6.1	2.8	2.4	1.4	1.1	0.0	4.5	1.9	0.9
無回答	1.2	0.0	0.1	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0

■圏域別

圏域別でみると、「一人暮らし」の割合は、みなと、ゆりのきで高い傾向がみられる。

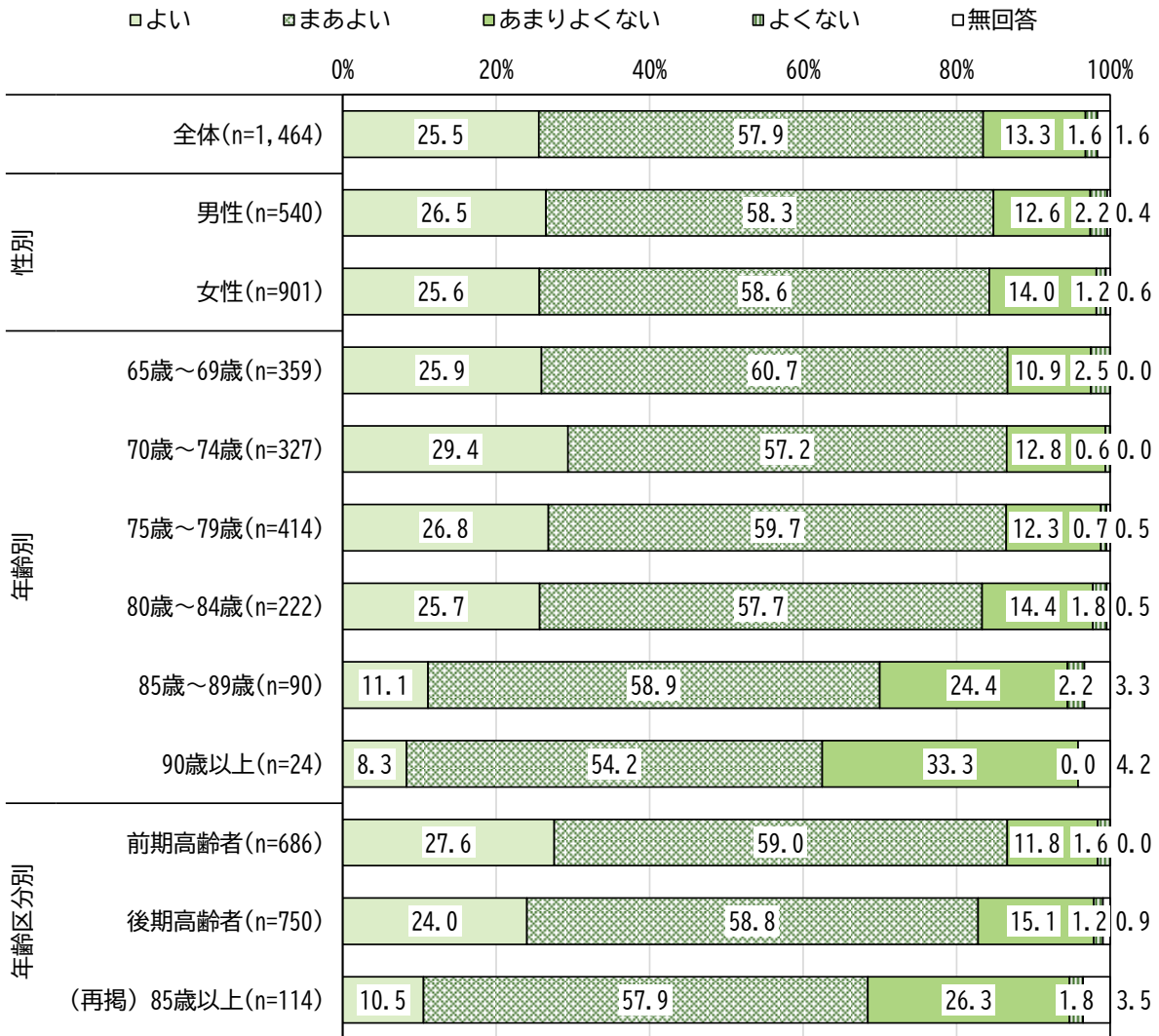
	全体	日常生活圏域別													
		あさひきた	みなみ	おおすみ	倉田会	ごてん	デサンズ湘江南	とよだ	にしらつか	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき	
回答者数(人)	1,464	135	119	89	135	136	137	90	112	129	98	32	73	143	
配偶者(夫・妻)	55.3	55.6	53.8	70.8	53.3	55.9	55.5	46.7	57.1	67.4	55.1	65.6	47.9	51.0	
子	33.4	37.0	38.7	32.6	35.6	29.4	33.6	43.3	38.4	23.3	33.7	37.5	35.6	28.7	
一人暮らし	24.5	21.5	24.4	12.4	25.2	28.7	27.7	21.1	25.0	21.7	18.4	15.6	34.2	33.6	
孫	6.3	8.9	6.7	6.7	5.9	4.4	8.0	4.4	10.7	4.7	7.1	3.1	9.6	2.8	
子の配偶者	5.3	7.4	3.4	6.7	5.9	5.9	7.3	4.4	8.9	1.6	6.1	0.0	9.6	2.1	
兄弟・姉妹	1.4	1.5	1.7	0.0	1.5	1.5	1.5	1.1	0.0	1.6	1.0	3.1	1.4	2.1	
その他	3.1	0.7	1.7	1.1	0.7	3.7	5.1	4.4	4.5	3.9	7.1	3.1	0.0	3.5	
無回答	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

**問5 現在のあなたの健康状態はいかがでしょう。(ひとつだけ)**

全体では、「まあよい」が57.9%と最も高く、「よい」が25.5%、「あまりよくない」が13.3%と続いている。また、「よい」と「まあよい」を合わせた『よい』は83.4%、「あまりよくない」と「よくない」を合わせた『よくない』は14.9%となっている。

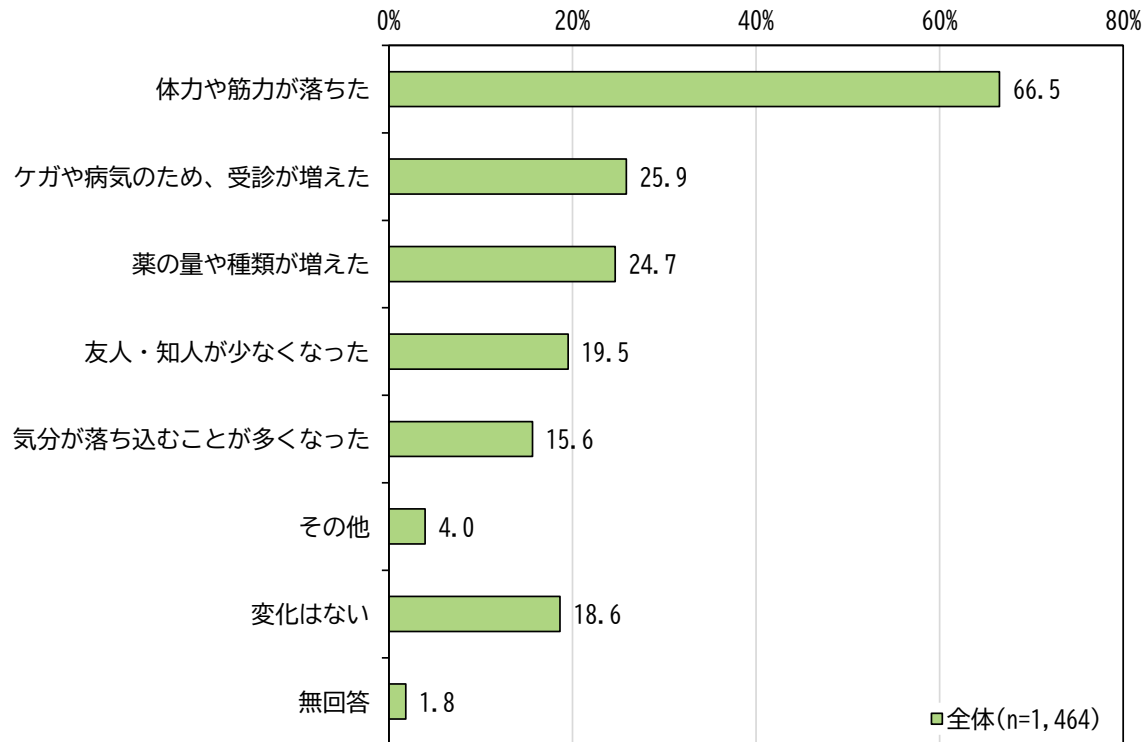
性別でみると、大きな差はみられない。

年齢区分別でみると、健康状態が『よくない』の割合は、85歳以上で高い傾向がみられる。



**問6 3年前と比べて、あなたに起きた変化としてあてはまるものをお答えください。  
(あてはまるものすべてに☑)**

全体では、「体力や筋力が落ちた」が66.5%と最も高く、「ケガや病気のため、受診が増えた」が25.9%、「薬の量や種類が増えた」が24.7%と続いている。また、「変化はない」が18.6%となっている。



Ⅲ 一般高齢者調査結果

■性別、年齢別

性別でみると、大きな差はみられない。

年齢別でみると、「体力や筋力が落ちた」、「友人・知人が少なくなった」の割合は、80歳以上で高い傾向がみられる。

単位：%	全体	性別		年齢別						年齢区分別		
		男性	女性	56 9歳	57 4歳	57 9歳	58 4歳	58 9歳	9 0歳以上	前期 高齢者	後期 高齢者	8 5歳 以上
回答者数(人)	1,464	540	901	359	327	414	222	90	24	686	750	114
体力や筋力が落ちた	66.5	67.4	67.3	62.4	62.7	67.6	73.4	83.3	79.2	62.5	71.6	82.5
ケガや病気のため、受診が増えた	25.9	25.9	26.4	27.3	24.8	25.8	25.7	32.2	16.7	26.1	26.3	28.9
薬の量や種類が増えた	24.7	25.2	25.0	25.1	23.9	24.9	23.9	30.0	29.2	24.5	25.3	29.8
友人・知人が少なくなった	19.5	22.8	17.9	14.5	17.7	16.9	27.0	36.7	45.8	16.0	23.2	38.6
気分が落ち込むことが多くなった	15.6	14.4	16.4	14.5	14.1	16.7	15.8	20.0	29.2	14.3	17.2	21.9
その他	4.0	3.3	4.4	5.0	4.9	1.9	3.2	8.9	4.2	5.0	3.2	7.9
変化はない	18.6	20.7	17.8	20.9	21.7	20.5	15.8	5.6	4.2	21.3	16.8	5.3
無回答	1.8	0.0	1.1	0.6	0.6	0.7	0.5	0.0	4.2	0.6	0.7	0.9

■圏域別

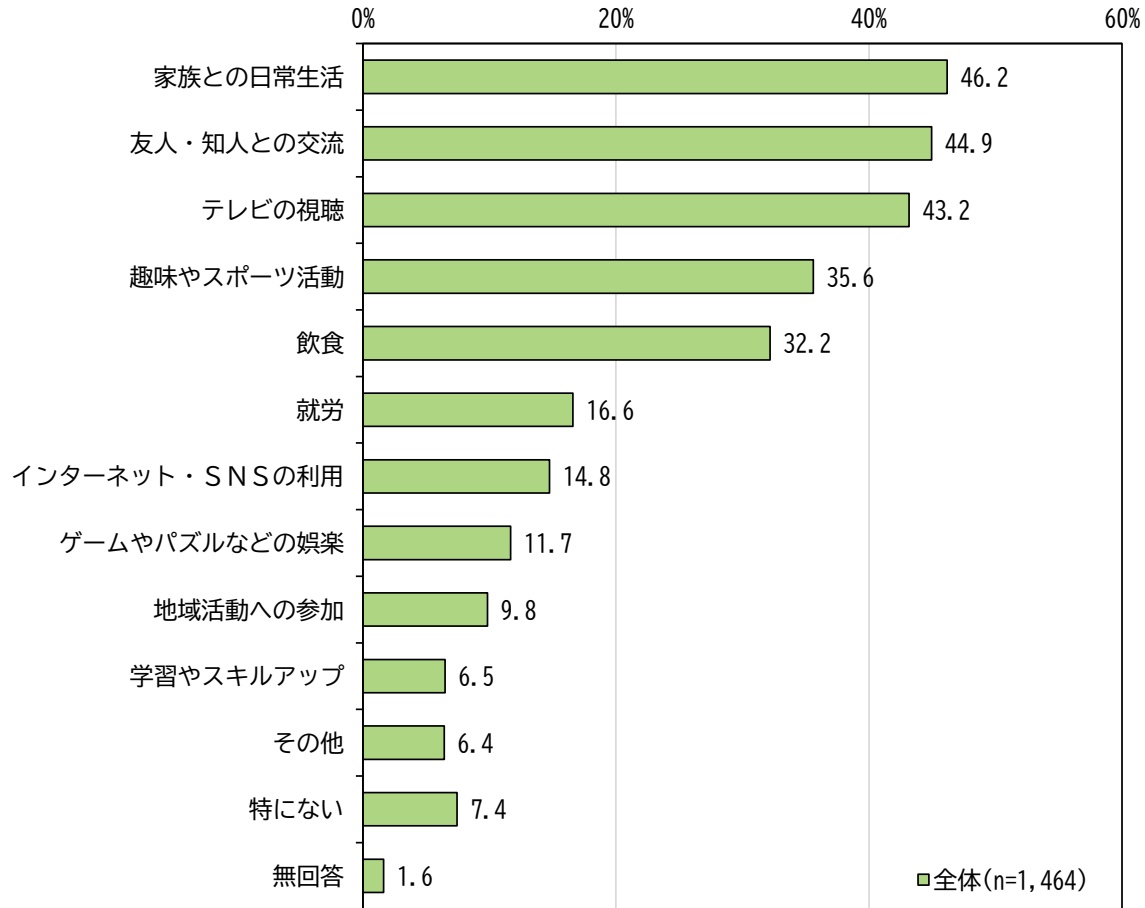
圏域別でみると、「体力や筋力が落ちた」の割合は、あさひきた、ごてん、ふじみで高い傾向がみられる。

単位：%	全体	日常生活圏域別													
		あさ ひきた	みな さみひ	おお すみ	倉 田会	ご てん	デ サン スレ 湘 南	と よ だ	に し ら つ か	富 士 白 苑	ふ じ み	ま つ が お か	み な と	ゆ り の き	
回答者数(人)	1,464	135	119	89	135	136	137	90	112	129	98	32	73	143	
体力や筋力が落ちた	66.5	73.3	66.4	69.7	63.0	75.0	57.7	65.6	67.0	69.0	80.6	62.5	67.1	59.4	
ケガや病気のため、受診が増えた	25.9	28.1	32.8	29.2	25.9	24.3	24.8	24.4	26.8	23.3	17.3	18.8	32.9	27.3	
薬の量や種類が増えた	24.7	28.1	25.2	25.8	27.4	25.0	22.6	22.2	28.6	22.5	23.5	31.3	26.0	21.0	
友人・知人が少なくなった	19.5	20.7	19.3	18.0	19.3	20.6	22.6	21.1	21.4	13.2	23.5	6.3	21.9	20.3	
気分が落ち込むことが多くなった	15.6	17.8	16.8	23.6	16.3	16.9	13.9	14.4	17.9	14.0	15.3	15.6	15.1	12.6	
その他	4.0	3.7	5.0	3.4	3.0	3.7	8.8	3.3	3.6	0.8	5.1	6.3	2.7	4.2	
変化はない	18.6	13.3	16.0	14.6	25.2	16.9	19.0	20.0	17.9	23.3	8.2	18.8	19.2	28.7	
無回答	1.8	0.0	0.8	1.1	1.5	0.7	0.7	0.0	0.0	1.6	1.0	0.0	0.0	0.0	

(3) 日常生活について

問7 生活の中でどのようなことに生きがいを感じていますか。(あてはまるものすべてに☑)

全体では、「家族との日常生活」が46.2%と最も高く、「友人・知人との交流」が44.9%、「テレビの視聴」が43.2%と続いている。また、「特にない」が7.4%となっている。



■性別、年齢別

性別でみると、「友人・知人との交流」の割合は、女性で高い傾向がみられる。

年齢別でみると、「特にない」の割合は、90歳以上で高い傾向がみられる。

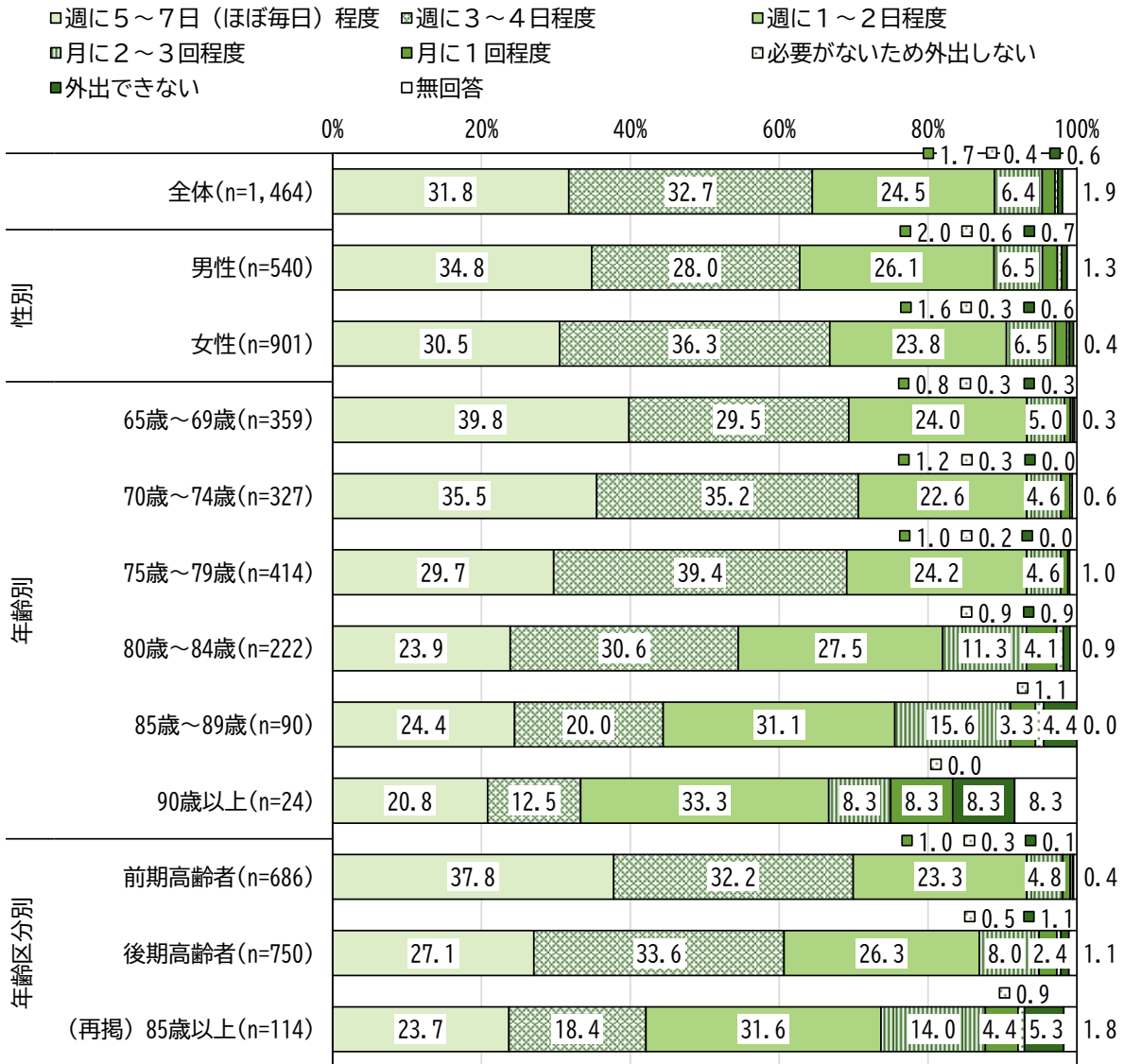
	全体	性別		年齢別						年齢区分別		
		男性	女性	56 59歳	57 70歳	57 75歳	58 80歳	58 85歳	90 歳以上	前期 高齢者	後期 高齢者	85 (再掲) 以上
回答者数(人)	1,464	540	901	359	327	414	222	90	24	686	750	114
家族との日常生活	46.2	41.3	50.1	50.7	44.3	46.1	45.9	48.9	37.5	47.7	46.1	46.5
友人・知人との交流	44.9	34.8	52.1	42.9	39.4	50.0	52.3	41.1	41.7	41.3	49.3	41.2
テレビの視聴	43.2	42.0	44.5	38.2	37.9	44.7	50.0	63.3	54.2	38.0	48.8	61.4
趣味やスポーツ活動	35.6	38.1	35.0	39.6	37.9	38.9	32.9	16.7	12.5	38.8	33.6	15.8
飲食	32.2	31.5	33.3	39.3	31.2	30.0	30.2	32.2	16.7	35.4	29.9	28.9
就労	16.6	20.9	14.4	31.2	19.0	13.0	4.1	3.3	4.2	25.4	8.9	3.5
インターネット・SNSの利用	14.8	19.1	12.3	25.6	15.9	11.6	7.7	5.6	4.2	21.0	9.5	5.3
ゲームやパズルなどの娯楽	11.7	9.8	13.0	12.3	14.7	10.9	9.9	13.3	0.0	13.4	10.5	10.5
地域活動への参加	9.8	11.1	9.3	7.2	7.3	11.4	14.0	15.6	8.3	7.3	12.5	14.0
学習やスキルアップ	6.5	6.1	6.9	6.7	6.7	8.2	3.6	6.7	4.2	6.7	6.5	6.1
その他	6.4	3.9	8.0	6.7	5.2	6.3	5.9	11.1	12.5	6.0	6.9	11.4
特にない	7.4	9.1	6.7	6.7	8.3	8.9	6.3	1.1	25.0	7.4	7.7	6.1
無回答	1.6	0.4	0.6	0.0	0.0	1.0	0.5	1.1	4.2	0.0	0.9	1.8

**問8 あなたは買い物、通院などの生活に必要な外出をどれくらいしていますか。(ひとつだけ)**

全体では、「週に3～4日程度」が32.7%と最も高く、「週に5～7日(ほぼ毎日)程度」が31.8%、「週に1～2日程度」が24.5%と続いている。また、「外出できない」が0.6%となっている。

性別でみると、大きな差はみられない。

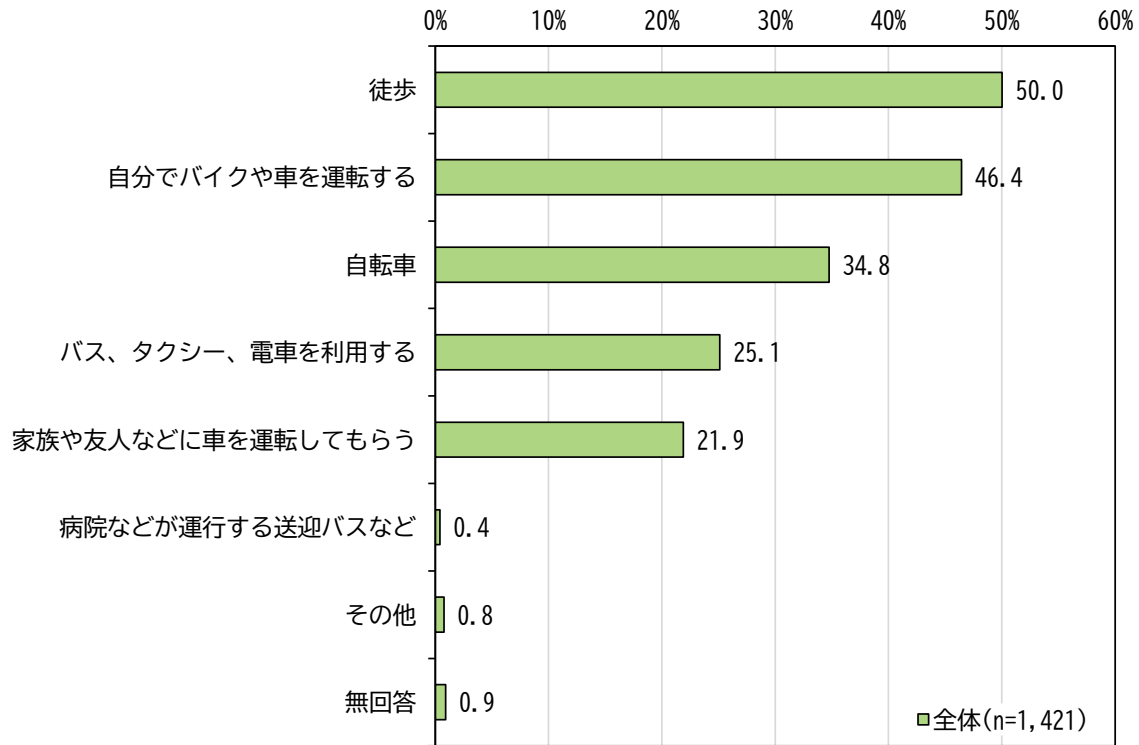
年齢別でみると、外出頻度は、年齢が高くなるにつれて下がる傾向がみられる。



問8で「週に5～7日（ほぼ毎日）程度」「週に3～4日程度」「週に1～2日程度」「月に2～3回程度」「月に1回程度」に☑をつけた方にうかがいます。

問8-1 外出のときの方法は、どのようなものですか。（あてはまるものすべてに☑）

全体では、「徒歩」が50.0%と最も高く、「自分でバイクや車を運転する」が46.4%、「自転車」が34.8%と続いている。



■性別、年齢別

性別で見ると、「自分でバイクや車を運転する」の割合は、男性で高い傾向がみられ、「バス、タクシー、電車を利用する」、「家族や友人などに車を運転してもらう」の割合は、女性で高い傾向がみられる。

年齢別で見ると、「自分でバイクや車を運転する」の割合は、年齢が高くなるにつれて低くなる傾向がみられる。

	全体	性別		年齢別						年齢区分別		
		男性	女性	56 5 9 歳	57 0 4 歳	57 5 9 歳	58 0 4 歳	58 5 9 歳	9 0 歳 以上	前期 高 齢 者	後 期 高 齢 者	8 5 （ 再 掲 ） 以上
回答者数（人）	1,421	526	889	356	324	409	216	85	20	680	730	105
徒歩	50.0	45.6	52.8	47.2	47.5	52.6	54.2	50.6	55.0	47.4	52.9	51.4
自分でバイクや車を運転する	46.4	65.6	35.1	63.2	52.5	46.7	25.9	14.1	15.0	58.1	35.9	14.3
自転車	34.8	35.2	34.5	30.6	37.3	37.9	32.4	36.5	20.0	33.8	35.6	33.3
バス、タクシー、電車を利用する	25.1	16.3	30.3	22.8	21.0	25.9	27.8	32.9	45.0	21.9	27.8	35.2
家族や友人などに車を運転してもらう	21.9	6.8	30.7	18.8	19.1	22.7	25.0	30.6	30.0	19.0	24.5	30.5
病院などが運行する送迎バスなど	0.4	0.0	0.7	0.0	0.0	0.5	0.9	1.2	5.0	0.0	0.8	1.9
その他	0.8	0.6	0.9	0.8	0.9	0.7	0.5	1.2	0.0	0.9	0.7	1.0
無回答	0.9	1.1	0.8	1.1	0.6	0.0	1.4	4.7	0.0	0.9	1.0	3.8

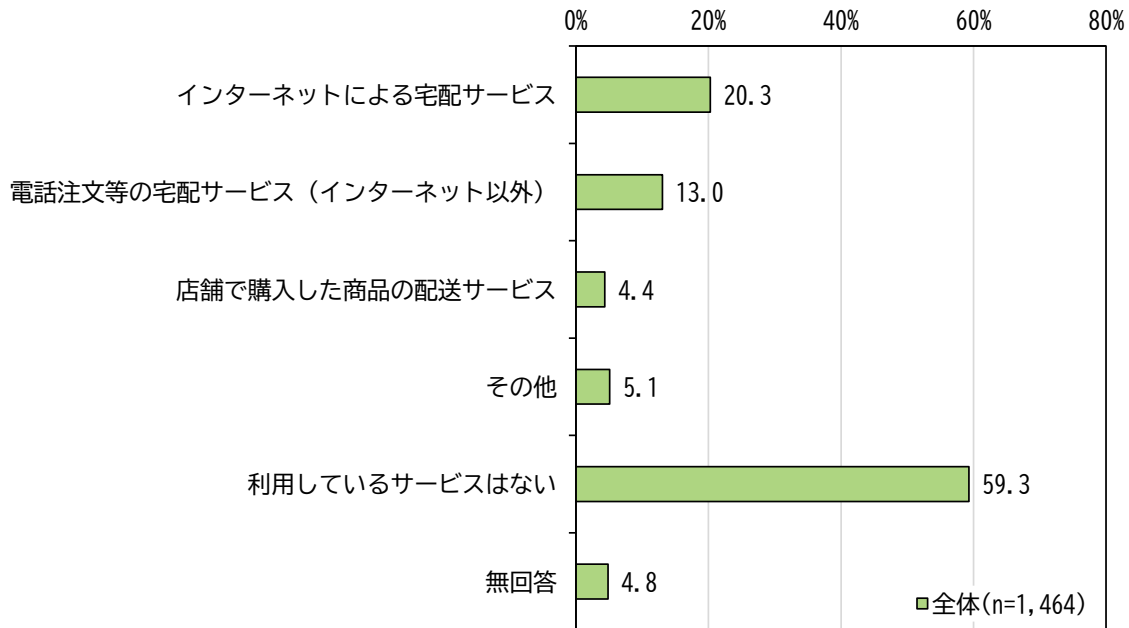
■圏域別

圏域別でみると、「徒歩」の割合は、富士白苑、ふじみ、ゆりのきで高い傾向がみられ、「自分でバイクや車を運転する」の割合は、あさひきた、おおすみ、とよだ、ひらつかにして高い傾向がみられる。また、公共交通機関の利用や他者からの支援状況をみると、「バス、タクシー、電車を利用する」の割合は、ひらつかにし、まつがおかで低い傾向がみられ、「家族や友人などに車を運転してもらう」の割合は、あさひみなみ、おおすみ、サンレジデンス湘南、まつがおかで高い傾向がみられる。

単位：%	全体	日常生活圏域別												
		あさひきた	あさみなみ	おおすみ	倉田会	ごてん	デサンスレ湘南	とよだ	にひらつか	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき
回答者数（人）	1,421	128	117	89	132	134	134	87	111	129	96	32	73	141
徒歩	50.0	51.6	47.0	28.1	53.0	46.3	43.3	39.1	32.4	63.6	56.3	50.0	54.8	73.0
自分でバイクや車を運転する	46.4	53.1	47.0	60.7	47.0	43.3	47.8	55.2	62.2	40.3	38.5	46.9	46.6	27.7
自転車	34.8	33.6	27.4	10.1	43.9	50.0	32.1	35.6	9.9	38.8	49.0	43.8	39.7	39.7
バス、タクシー、電車を利用する	25.1	21.9	31.6	24.7	22.7	21.6	24.6	21.8	18.0	33.3	27.1	15.6	30.1	27.0
家族や友人などに車を運転してもらう	21.9	21.9	27.4	30.3	21.2	18.7	28.4	26.4	20.7	17.8	21.9	34.4	20.5	9.9
病院などが運行する送迎バスなど	0.4	0.0	0.0	1.1	0.8	0.7	1.5	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	0.8	0.8	0.9	1.1	0.8	0.7	0.7	0.0	0.0	2.3	0.0	0.0	0.0	1.4
無回答	0.9	0.8	0.0	1.1	0.0	2.2	0.7	2.3	0.9	1.6	0.0	0.0	1.4	0.7

**問9 買物について、利用しているサービスはありますか。(あてはまるものすべてに☑)**

全体では、「利用しているサービスはない」が59.3%と最も高く、「インターネットによる宅配サービス」が20.3%、「電話注文等の宅配サービス（インターネット以外）」が13.0%と続いている。



**■性別、年齢別**

性別でみると、「インターネットによる宅配サービス」の割合は、男性で高い傾向がみられ、「電話注文等の宅配サービス（インターネット以外）」の割合は、女性で高い傾向がみられる。

年齢別でみると、「利用しているサービスはない」の割合は、85歳～89歳で高く、65歳～69歳、90歳以上で低い傾向がみられる。

	全体	性別		年齢別						年齢区分別		
		男性	女性	65歳	70歳	75歳	80歳	85歳	90歳以上	前期高齢者	後期高齢者	85歳以上(再掲)
単位: %												
回答者数 (人)	1,464	540	901	359	327	414	222	90	24	686	750	114
インターネットによる宅配サービス	20.3	24.4	17.8	36.5	23.9	14.0	8.1	3.3	12.5	30.5	10.9	5.3
電話注文等の宅配サービス (インターネット以外)	13.0	8.3	15.6	11.4	10.1	15.5	15.8	8.9	16.7	10.8	14.8	10.5
店舗で購入した商品の配送サービス	4.4	2.6	5.4	4.2	4.0	4.1	5.4	2.2	4.2	4.1	4.3	2.6
その他	5.1	4.1	5.8	3.3	4.0	5.1	5.0	13.3	20.8	3.6	6.5	14.9
利用しているサービスはない	59.3	61.7	58.2	51.3	61.8	62.8	61.7	67.8	45.8	56.3	62.5	63.2
無回答	4.8	3.7	5.2	1.7	4.0	4.3	9.5	7.8	8.3	2.8	6.4	7.9

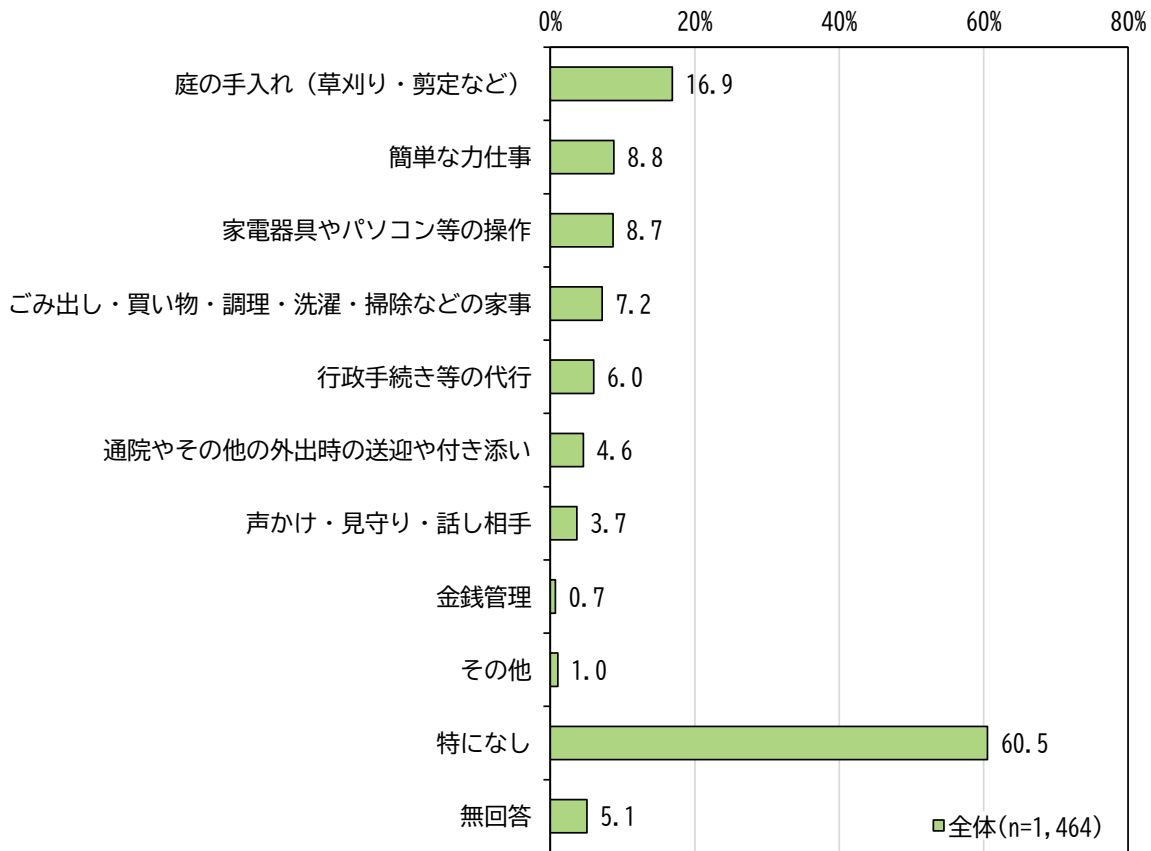
■圏域別

圏域別でみると、「利用しているサービスはない」の割合は、とよだ、ひらつかにして高い傾向がみられる。

単位：%	全体	日常生活圏域別												
		あさひきた	みなみひ	おおすみ	倉田会	ごてん	デサンスレ湘南	とよだ	にひらつか	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき
回答者数（人）	1,464	135	119	89	135	136	137	90	112	129	98	32	73	143
インターネットによる宅配サービス	20.3	22.2	15.1	19.1	14.1	19.1	20.4	18.9	12.5	27.1	20.4	28.1	21.9	29.4
電話注文等の宅配サービス（インターネット以外）	13.0	14.8	11.8	21.3	12.6	7.4	8.8	12.2	13.4	9.3	13.3	15.6	17.8	16.8
店舗で購入した商品の配送サービス	4.4	5.2	4.2	3.4	2.2	8.1	1.5	3.3	0.9	7.8	3.1	0.0	5.5	6.3
その他	5.1	3.7	5.9	4.5	5.9	3.7	6.6	5.6	6.3	5.4	7.1	0.0	4.1	2.8
利用しているサービスはない	59.3	60.0	62.2	53.9	63.7	60.3	61.3	64.4	66.1	53.5	56.1	62.5	58.9	52.4
無回答	4.8	3.7	5.9	6.7	8.1	6.6	4.4	3.3	3.6	3.9	5.1	0.0	4.1	2.8

**問 10 あなたが普段の生活の中で、手助けしてほしいことはありますか。(あてはまるものすべてに☑)**

全体では、「特になし」が60.5%と最も高く、「庭の手入れ（草刈り・剪定など）」が16.9%、「簡単な力仕事」が8.8%と続いている。



■性別、年齢別

性別で見ると、「特になし」の割合は、男性で高い傾向がみられる。

年齢別で見ると、「特になし」の割合は、80歳以上で低い傾向がみられる。また、85歳以上で多くの項目で手助けを求める割合が高くなっている。

	全体	性別		年齢別						年齢区分別		
		男性	女性	56 65 9歳 歳	57 70 4歳 歳	57 75 9歳 歳	58 80 4歳 歳	58 85 9歳 歳	9 0 歳 以上	前 期 高 齢 者	後 期 高 齢 者	8 5 再 掲 上
回答者数(人)	1,464	540	901	359	327	414	222	90	24	686	750	114
庭の手入れ(草刈り・剪定など)	16.9	12.6	19.2	14.8	15.0	17.1	17.1	27.8	20.8	14.9	18.5	26.3
簡単な力仕事	8.8	5.4	10.7	8.9	7.0	7.5	9.9	14.4	12.5	8.0	9.2	14.0
家電器具やパソコン等の操作	8.7	6.1	10.1	10.9	4.9	8.2	8.6	14.4	12.5	8.0	9.2	14.0
ごみ出し・買い物・調理・洗濯・掃除などの家事	7.2	7.8	6.5	5.6	4.9	7.5	6.8	17.8	8.3	5.2	8.5	15.8
行政手続き等の代行	6.0	6.3	5.8	6.1	4.9	4.1	9.0	12.2	0.0	5.5	6.4	9.6
通院やその他の外出時の送迎や付き添い	4.6	4.4	4.8	2.5	1.8	4.8	6.3	14.4	16.7	2.2	6.8	14.9
声かけ・見守り・話し相手	3.7	3.1	4.0	1.9	2.8	3.4	4.5	13.3	0.0	2.3	4.8	10.5
金銭管理	0.7	1.1	0.4	0.8	0.6	0.2	0.5	3.3	0.0	0.7	0.7	2.6
その他	1.0	1.1	1.0	1.1	0.9	0.5	1.4	2.2	4.2	1.0	1.1	2.6
特になし	60.5	68.7	55.9	66.0	65.7	61.4	53.6	43.3	33.3	65.9	56.0	41.2
無回答	5.1	3.9	5.5	1.7	4.9	6.0	8.6	3.3	8.3	3.2	6.5	4.4

■圏域別

圏域別でみると、「特になし」の割合は、あさひきた、おおすみ、ふじみで低い傾向がみられる。

	全体	日常生活圏域別												
		あさひきた	あさひ	おおすみ	倉田会	ごてん	デサンスレ湘南	とよだ	にひらつか	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき
回答者数(人)	1,464	135	119	89	135	136	137	90	112	129	98	32	73	143
庭の手入れ(草刈り・剪定など)	16.9	25.9	9.2	31.5	9.6	19.9	12.4	18.9	21.4	17.8	21.4	6.3	17.8	7.7
簡単な力仕事	8.8	7.4	8.4	11.2	5.9	14.7	8.8	6.7	8.9	5.4	10.2	9.4	8.2	9.1
家電器具やパソコン等の操作	8.7	9.6	5.9	11.2	7.4	8.1	7.3	12.2	9.8	7.0	9.2	3.1	6.8	11.9
ごみ出し・買い物・調理・洗濯・掃除などの家事	7.2	5.9	7.6	4.5	7.4	9.6	3.6	4.4	7.1	8.5	9.2	0.0	2.7	11.9
行政手続き等の代行	6.0	8.1	9.2	4.5	5.2	8.8	4.4	5.6	6.3	3.9	4.1	3.1	8.2	5.6
通院やその他の外出時の送迎や付き添い	4.6	2.2	9.2	3.4	7.4	7.4	5.1	6.7	4.5	1.6	1.0	3.1	1.4	4.9
声かけ・見守り・話し相手	3.7	3.7	5.0	2.2	3.0	5.1	5.1	1.1	4.5	2.3	4.1	3.1	1.4	4.2
金銭管理	0.7	0.7	0.8	0.0	1.5	1.5	0.7	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4
その他	1.0	0.7	0.8	1.1	2.2	2.2	1.5	0.0	0.9	0.0	2.0	0.0	1.4	0.0
特になし	60.5	51.1	63.9	50.6	62.2	58.1	65.0	63.3	60.7	68.2	55.1	78.1	60.3	60.8
無回答	5.1	3.7	3.4	6.7	8.1	5.1	4.4	4.4	1.8	2.3	6.1	3.1	6.8	6.3

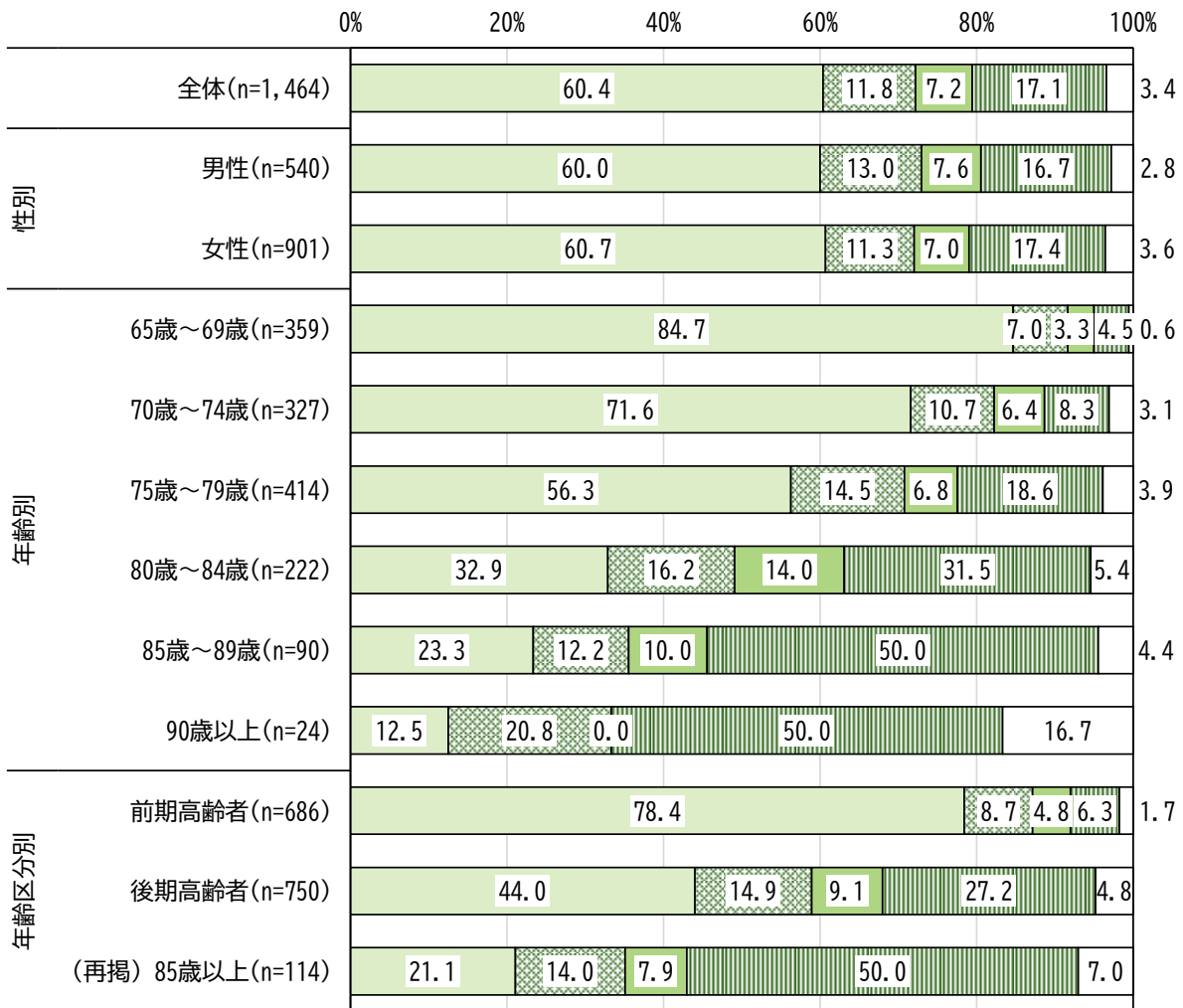
**問 11 日常生活でスマートフォンを利用していますか。(ひとつだけ)**

全体では、「毎日利用している」が60.4%と最も高く、「持っていない」が17.1%、「時々利用している」が11.8%と続いている。

性別でみると、大きな差はみられない。

年齢別でみると、スマートフォン所有率・利用率は、年齢が高くなるにつれて下がる傾向がみられる。

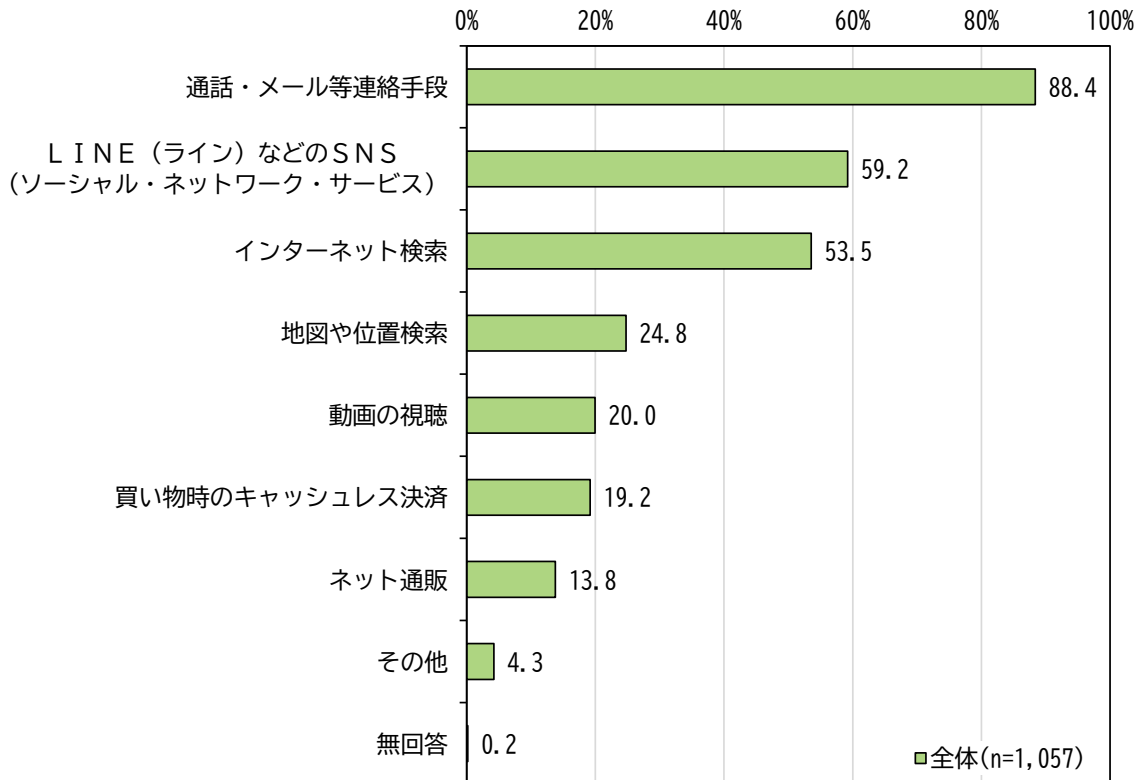
□毎日利用している □時々利用している □持っているがほとんど利用していない □持っていない □無回答



問 11 で「毎日利用している」または「時々利用している」に☑をつけた方にかがいます。

問 11-1 主にどのようなことに利用していますか。(主なもの3つまで☑)

全体では、「通話・メール等連絡手段」が88.4%と最も高く、「LINE（ライン）などのSNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）」が59.2%、「インターネット検索」が53.5%と続いている。



Ⅲ 一般高齢者調査結果

■性別、年齢別

性別でみると、「インターネット検索」の割合は、男性で高い傾向がみられる。

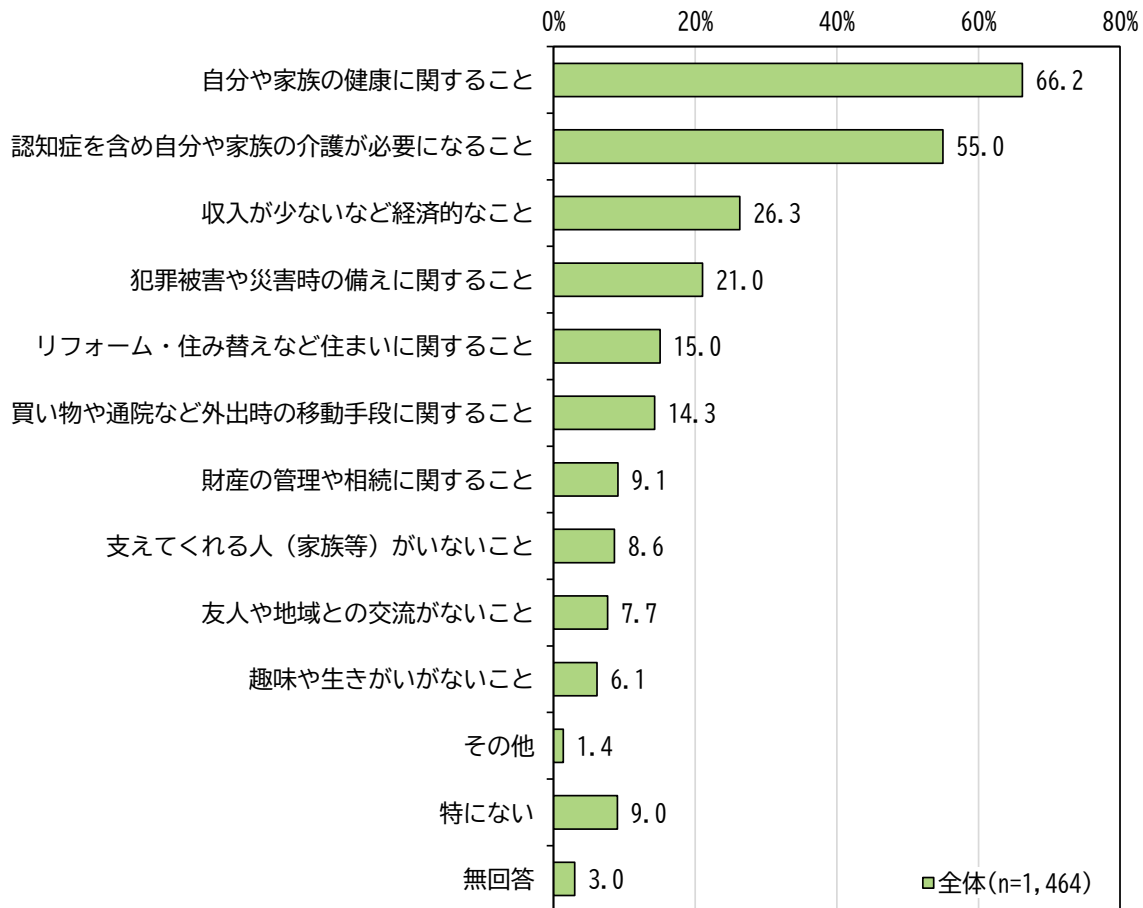
年齢別でみると、「通話・メール等連絡手段」を除いた項目の割合は、80歳以上で低い傾向がみられる。

	全体	性別		年齢別						年齢区分別		
		男性	女性	56 65 9歳 歳	57 70 4歳 歳	57 75 9歳 歳	58 80 4歳 歳	58 85 9歳 歳	9 0 歳 以上	前期 高齢 者	後期 高齢 者	85 (再 掲) 以上
回答者数(人)	1,057	394	649	329	269	293	109	32	8	598	442	40
通話・メール等連絡手段	88.4	85.3	90.3	79.9	90.0	94.2	91.7	96.9	100.0	84.4	93.9	97.5
LINE(ライン)などのSNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)	59.2	56.3	61.5	72.3	58.7	53.9	49.5	31.3	25.0	66.2	50.7	30.0
インターネット検索	53.5	59.1	50.2	69.0	60.6	43.3	30.3	21.9	25.0	65.2	38.2	22.5
地図や位置検索	24.8	26.9	23.7	28.3	25.7	24.9	15.6	18.8	25.0	27.1	22.2	20.0
動画の視聴	20.0	19.8	20.0	26.1	20.1	17.1	11.9	12.5	0.0	23.4	15.2	10.0
買い物時のキャッシュレス決済	19.2	18.3	19.7	29.5	21.6	12.3	8.3	6.3	0.0	25.9	10.6	5.0
ネット通販	13.8	15.2	13.1	20.7	16.0	8.5	5.5	6.3	0.0	18.6	7.5	5.0
その他	4.3	5.3	3.5	3.6	3.7	4.8	5.5	6.3	0.0	3.7	5.0	5.0
無回答	0.2	0.0	0.3	0.3	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.2	0.2	0.0

(4) 長寿社会の課題について

問 12 長寿社会のなか、ご自身の身の回りでどのようなことに不安を感じますか。  
(あてはまるものすべてに☑)

全体では、「自分や家族の健康に関すること」が66.2%と最も高く、「認知症を含め自分や家族の介護が必要になること」が55.0%、「収入が少ないなど経済的なこと」が26.3%と続いている。また、「特にない」が9.0%となっている。



Ⅲ 一般高齢者調査結果

■性別、年齢別

性別でみると、「認知症を含め自分や家族の介護が必要になること」の割合は、男性で低い傾向がみられる。

年齢区分別でみると、「買い物や通院など外出時の移動手段に関すること」の割合は、85歳以上で高い傾向がみられる。

	全体	性別		年齢別						年齢区分別			
		男性	女性	65歳	70歳	75歳	80歳	85歳	90歳以上	前期高齢者	後期高齢者	85(再掲)以上	
単位：%													
回答者数(人)	1,464	540	901	359	327	414	222	90	24	686	750	114	
自分や家族の健康に関すること	66.2	65.2	66.9	71.3	67.6	63.8	63.1	65.6	54.2	69.5	63.5	63.2	
認知症を含め自分や家族の介護が必要になること	55.0	49.1	58.7	61.6	52.0	54.3	50.9	63.3	20.8	57.0	53.3	54.4	
収入が少ないなど経済的なこと	26.3	28.7	25.1	35.4	26.6	22.9	22.1	23.3	8.3	31.2	22.3	20.2	
犯罪被害や災害時の備えに関すること	21.0	16.5	23.8	23.1	21.1	19.8	19.4	26.7	12.5	22.2	20.3	23.7	
リフォーム・住み替えなど住まいに関すること	15.0	16.7	14.0	22.3	16.2	12.6	9.5	12.2	0.0	19.4	11.2	9.6	
買い物や通院など外出時の移動手段に関すること	14.3	10.9	16.2	17.3	9.8	11.6	14.0	25.6	33.3	13.7	14.7	27.2	
財産の管理や相続に関すること	9.1	11.9	7.4	11.1	9.5	8.0	7.7	5.6	8.3	10.3	7.6	6.1	
支えてくれる人(家族等)がいないこと	8.6	13.3	5.5	10.6	9.5	6.3	8.1	6.7	8.3	10.1	6.9	7.0	
友人や地域との交流がないこと	7.7	11.1	5.5	7.2	11.3	6.0	6.8	7.8	0.0	9.2	6.3	6.1	
趣味や生きがいがないこと	6.1	6.9	5.8	9.5	6.1	3.9	6.8	4.4	0.0	7.9	4.7	3.5	
その他	1.4	1.9	1.1	0.6	1.5	0.7	1.8	5.6	4.2	1.0	1.7	5.3	
特になし	9.0	9.6	8.7	6.7	9.8	10.1	9.9	8.9	8.3	8.2	9.9	8.8	
無回答	3.0	1.9	3.7	0.6	2.8	3.6	5.9	1.1	4.2	1.6	4.0	1.8	

■圏域別

圏域別でみると、「自分や家族の健康に関すること」の割合は、おおすみ、ふじみで高い傾向がみられ、「認知症を含め自分や家族の介護が必要になること」の割合は、あさひきた、あさひみなみ、ふじみ、まつがおかで高い傾向がみられる。また、「特にない」の割合は、とよだで高く、おおすみで低い傾向がみられる。

単位：%	全体	日常生活圏域別												
		あさひきた	あさひみなみ	おおすみ	倉田会	ごてん	デサンスレ湘南	とよだ	にひらつか	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき
回答者数（人）	1,464	135	119	89	135	136	137	90	112	129	98	32	73	143
自分や家族の健康に関すること	66.2	71.1	67.2	80.9	65.9	59.6	62.8	68.9	61.6	69.0	73.5	62.5	68.5	58.7
認知症を含め自分や家族の介護が必要になること	55.0	60.0	61.3	57.3	51.9	53.7	53.3	52.2	47.3	48.8	65.3	65.6	54.8	55.9
収入が少ないなど経済的なこと	26.3	24.4	37.0	28.1	23.0	29.4	29.9	25.6	25.9	20.9	19.4	31.3	21.9	25.2
犯罪被害や災害時の備えに関すること	21.0	21.5	12.6	23.6	20.0	19.9	20.4	24.4	21.4	24.0	22.4	18.8	26.0	20.3
リフォーム・住み替えなど住まいに関すること	15.0	20.7	13.4	18.0	10.4	13.2	13.1	22.2	15.2	13.2	20.4	15.6	13.7	11.9
買い物や通院など外出時の移動手段に関すること	14.3	12.6	22.7	24.7	13.3	16.9	11.7	15.6	20.5	7.0	11.2	9.4	9.6	9.8
財産の管理や相続に関すること	9.1	11.9	7.6	13.5	7.4	9.6	8.0	7.8	8.0	7.8	8.2	9.4	5.5	12.6
支えてくれる人（家族等）がいないこと	8.6	5.2	9.2	9.0	9.6	11.8	10.2	6.7	8.9	7.8	6.1	3.1	9.6	9.1
友人や地域との交流がないこと	7.7	8.1	8.4	9.0	8.9	7.4	9.5	6.7	4.5	8.5	6.1	6.3	5.5	7.7
趣味や生きがいがないこと	6.1	8.1	8.4	6.7	9.6	6.6	3.6	7.8	6.3	3.1	5.1	3.1	6.8	4.2
その他	1.4	1.5	2.5	3.4	2.2	0.0	2.2	2.2	0.0	0.0	2.0	0.0	1.4	0.7
特にない	9.0	8.1	5.0	2.2	7.4	10.3	10.2	14.4	12.5	10.9	7.1	12.5	6.8	11.2
無回答	3.0	2.2	4.2	2.2	4.4	2.2	2.9	3.3	0.9	2.3	3.1	0.0	4.1	3.5

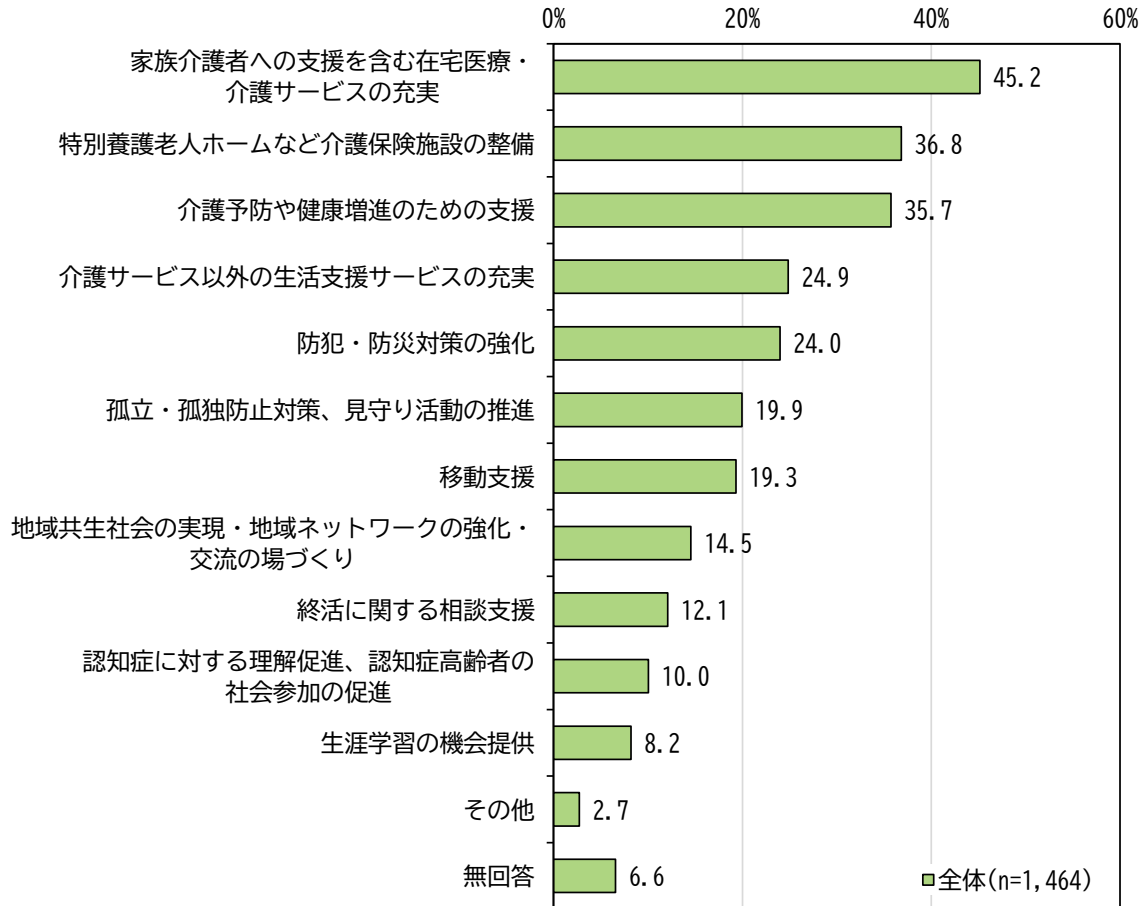
■家族構成別

家族構成別でみると、「自分や家族の健康に関すること」の割合は、夫婦二人暮らしで高い傾向がみられ、「認知症を含め自分や家族の介護が必要になること」の割合は、夫婦二人暮らし、その他で高い傾向がみられる。また、「支えてくれる人（家族等）がいないこと」の割合は、一人暮らしで高い傾向がみられる。

	全体	家族構成別			
		一人暮らし	夫婦二人暮らし	同居世帯	その他
単位：%					
回答者数（人）	1,464	358	532	536	20
自分や家族の健康に関すること	66.2	50.6	75.4	67.5	70.0
認知症を含め自分や家族の介護が必要になること	55.0	44.4	63.3	53.9	60.0
収入が少ないなど経済的なこと	26.3	28.8	23.7	27.2	30.0
犯罪被害や災害時の備えに関すること	21.0	21.8	20.5	20.7	35.0
リフォーム・住み替えなど住まいに関すること	15.0	15.9	14.7	14.4	25.0
買い物や通院など外出時の移動手段に関すること	14.3	14.0	14.3	14.6	10.0
財産の管理や相続に関すること	9.1	10.6	9.8	7.1	15.0
支えてくれる人（家族等）がいないこと	8.6	23.5	5.3	1.1	25.0
友人や地域との交流がないこと	7.7	11.7	8.5	3.9	15.0
趣味や生きがいがないこと	6.1	7.3	7.1	4.7	5.0
その他	1.4	2.2	1.3	0.9	0.0
特になし	9.0	11.7	7.3	8.8	10.0
無回答	3.0	2.5	1.7	4.7	0.0

**問 13 長寿社会において、今後、市が重点的に取り組んだ方がよいと考えるものはどのようなことですか。(主なもの3つまで)**

全体では、「家族介護者への支援を含む在宅医療・介護サービスの充実」が 45.2%と最も高く、「特別養護老人ホームなど介護保険施設の整備」が 36.8%、「介護予防や健康増進のための支援」が 35.7%と続いている。



### Ⅲ 一般高齢者調査結果

#### ■性別、年齢別

性別でみると、「特別養護老人ホームなど介護保険施設の整備」の割合は、女性で高い傾向がみられる。

年齢区分別でみると、「介護予防や健康増進のための支援」の割合は、85歳以上で高い傾向がみられる。

	全体	性別		年齢別						年齢区分別			
		男性	女性	65歳	70歳	75歳	80歳	85歳	90歳以上	前期高齢者	後期高齢者	85(再掲)以上	
単位：%													
回答者数(人)	1,464	540	901	359	327	414	222	90	24	686	750	114	
家族介護者への支援を含む在宅医療・介護サービスの充実	45.2	42.0	47.3	53.8	45.3	41.5	43.2	43.3	16.7	49.7	41.5	37.7	
特別養護老人ホームなど介護保険施設の整備	36.8	32.2	39.2	39.3	35.8	37.4	32.9	40.0	20.8	37.6	35.9	36.0	
介護予防や健康増進のための支援	35.7	39.6	33.9	34.0	34.9	35.0	38.3	46.7	37.5	34.4	37.5	44.7	
介護サービス以外の生活支援サービスの充実	24.9	23.9	25.2	30.4	27.8	25.1	15.3	18.9	8.3	29.2	20.9	16.7	
防犯・防災対策の強化	24.0	26.7	23.0	25.9	25.7	25.6	18.9	23.3	20.8	25.8	23.2	22.8	
孤立・孤独防止対策、見守り活動の推進	19.9	20.0	20.0	21.4	22.3	18.6	16.7	20.0	25.0	21.9	18.4	21.1	
移動支援	19.3	16.1	21.4	22.8	15.6	18.6	18.0	26.7	12.5	19.4	19.2	23.7	
地域共生社会の実現・地域ネットワークの強化・交流の場づくり	14.5	14.3	15.1	15.6	18.7	11.4	15.3	13.3	8.3	17.1	12.7	12.3	
終活に関する相談支援	12.1	15.7	10.0	11.1	13.8	10.9	13.1	12.2	16.7	12.4	11.9	13.2	
認知症に対する理解促進、認知症高齢者の社会参加の促進	10.0	9.3	10.5	8.1	8.3	12.3	9.9	14.4	8.3	8.2	11.7	13.2	
生涯学習の機会提供	8.2	8.1	8.3	8.6	8.9	8.2	6.3	10.0	4.2	8.7	7.7	8.8	
その他	2.7	3.1	2.6	3.6	2.1	2.2	2.3	4.4	8.3	2.9	2.7	5.3	
無回答	6.6	5.7	6.8	2.2	5.5	6.8	11.3	7.8	20.8	3.8	8.7	10.5	

■圏域別

圏域別でみると、「家族介護者への支援を含む在宅医療・介護サービスの充実」の割合は、あさひみなみ、おおすみで高い傾向がみられ、「特別養護老人ホームなど介護保険施設の整備」の割合は、まつがおかで高い傾向がみられ、「介護予防や健康増進のための支援」の割合は、ふじみ、まつがおかで高い傾向がみられる。

	全体	日常生活圏域別												
		あさひきた	あさひみなみ	おおすみ	倉田会	ごてん	デサンスレジ南	とよだ	にひらつか	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき
回答者数(人)	1,464	135	119	89	135	136	137	90	112	129	98	32	73	143
家族介護者への支援を含む在宅医療・介護サービスの充実	45.2	42.2	51.3	58.4	42.2	44.1	45.3	46.7	47.3	45.0	45.9	50.0	41.1	37.8
特別養護老人ホームなど介護保険施設の整備	36.8	35.6	37.0	40.4	32.6	36.0	35.8	35.6	33.9	41.1	35.7	56.3	37.0	35.7
介護予防や健康増進のための支援	35.7	34.1	32.8	38.2	37.8	36.8	36.5	36.7	32.1	36.4	40.8	43.8	30.1	35.7
介護サービス以外の生活支援サービスの充実	24.9	24.4	37.0	30.3	16.3	22.1	24.1	24.4	24.1	24.8	21.4	9.4	31.5	23.8
防犯・防災対策の強化	24.0	27.4	17.6	31.5	21.5	24.3	19.7	26.7	23.2	30.2	30.6	15.6	20.5	22.4
孤立・孤独防止対策、見守り活動の推進	19.9	20.7	23.5	18.0	18.5	19.1	16.8	13.3	23.2	25.6	17.3	31.3	15.1	21.7
移動支援	19.3	22.2	25.2	30.3	19.3	19.9	13.9	20.0	25.9	17.1	17.3	3.1	16.4	14.0
地域共生社会の実現・地域ネットワークの強化・交流の場づくり	14.5	14.1	16.0	13.5	14.8	13.2	15.3	18.9	8.9	17.1	17.3	9.4	13.7	16.8
終活に関する相談支援	12.1	15.6	10.1	10.1	10.4	15.4	11.7	8.9	9.8	12.4	12.2	3.1	15.1	14.7
認知症に対する理解促進、認知症高齢者の社会参加の促進	10.0	13.3	10.1	11.2	8.1	13.2	5.1	16.7	10.7	4.7	11.2	12.5	5.5	11.2
生涯学習の機会提供	8.2	9.6	10.1	4.5	7.4	9.6	7.3	8.9	1.8	7.0	11.2	15.6	9.6	10.5
その他	2.7	3.0	2.5	3.4	0.7	1.5	5.1	3.3	1.8	0.8	2.0	6.3	4.1	4.9
無回答	6.6	2.2	6.7	3.4	13.3	6.6	8.8	4.4	6.3	3.9	7.1	0.0	6.8	7.0

■家族構成別

家族構成別でみると、「介護サービス以外の生活支援サービスの充実」、「孤立・孤独防止対策、見守り活動の推進」、「終活に関する相談支援」の割合は、一人暮らしで高い傾向がみられる。また、「家族介護者への支援を含む在宅医療・介護サービスの充実」、「特別養護老人ホームなど介護保険施設の整備」の割合は、夫婦二人暮らしで高い傾向がみられる。

	全体	家族構成別			
		一人暮らし	暮らし二人	同居世帯	その他
単位：%					
回答者数（人）	1,464	358	532	536	20
家族介護者への支援を含む在宅医療・介護サービスの充実	45.2	26.8	54.3	48.3	55.0
特別養護老人ホームなど介護保険施設の整備	36.8	31.3	42.5	34.7	35.0
介護予防や健康増進のための支援	35.7	31.8	38.5	35.8	45.0
介護サービス以外の生活支援サービスの充実	24.9	29.9	23.3	22.9	25.0
防犯・防災対策の強化	24.0	22.6	24.6	25.2	20.0
孤立・孤独防止対策、見守り活動の推進	19.9	27.9	20.3	14.0	25.0
移動支援	19.3	17.9	20.9	19.4	10.0
地域共生社会の実現・地域ネットワークの強化・交流の場づくり	14.5	16.5	15.2	12.7	20.0
終活に関する相談支援	12.1	19.0	10.5	9.1	10.0
認知症に対する理解促進、認知症高齢者の社会参加の促進	10.0	8.1	12.4	8.6	20.0
生涯学習の機会提供	8.2	9.8	8.8	6.5	10.0
その他	2.7	4.2	2.4	2.1	5.0
無回答	6.6	6.1	4.3	8.6	10.0

(5) 介護予防について

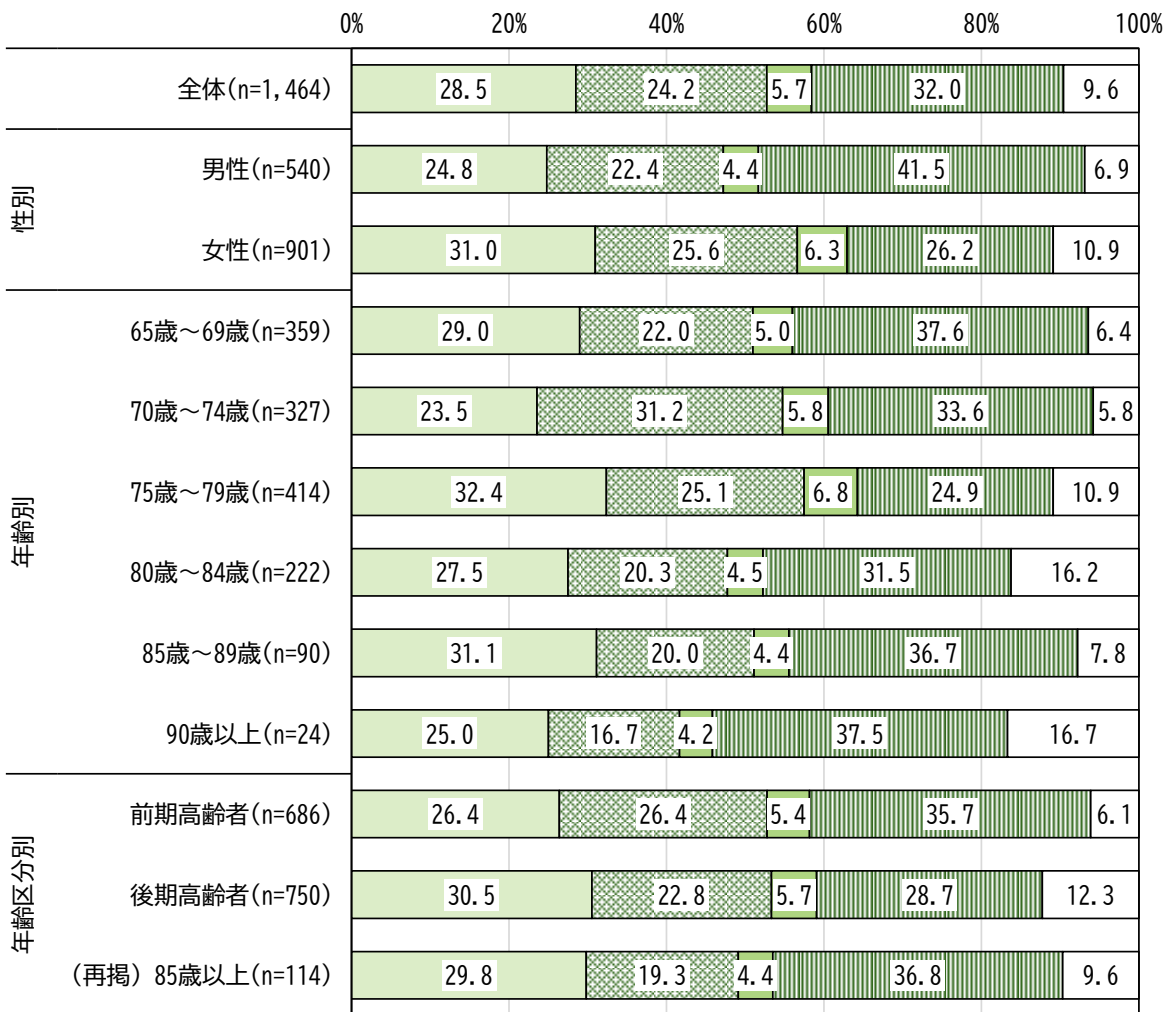
問 14 あなたは普段、介護予防にどのくらい取り組んでいますか。(ひとつだけ☑)

全体では、「ほとんど取り組んでいない、取り組んでいない」が32.0%と最も高く、「毎日、積極的に取り組んでいる」が28.5%、「週に数回、取り組んでいる」が24.2%と続いている。

性別でみると、「ほとんど取り組んでいない、取り組んでいない」の割合は、男性で高い傾向がみられる。

年齢別でみると、「ほとんど取り組んでいない、取り組んでいない」の割合は、65歳～69歳、90歳以上で高い傾向がみられる。

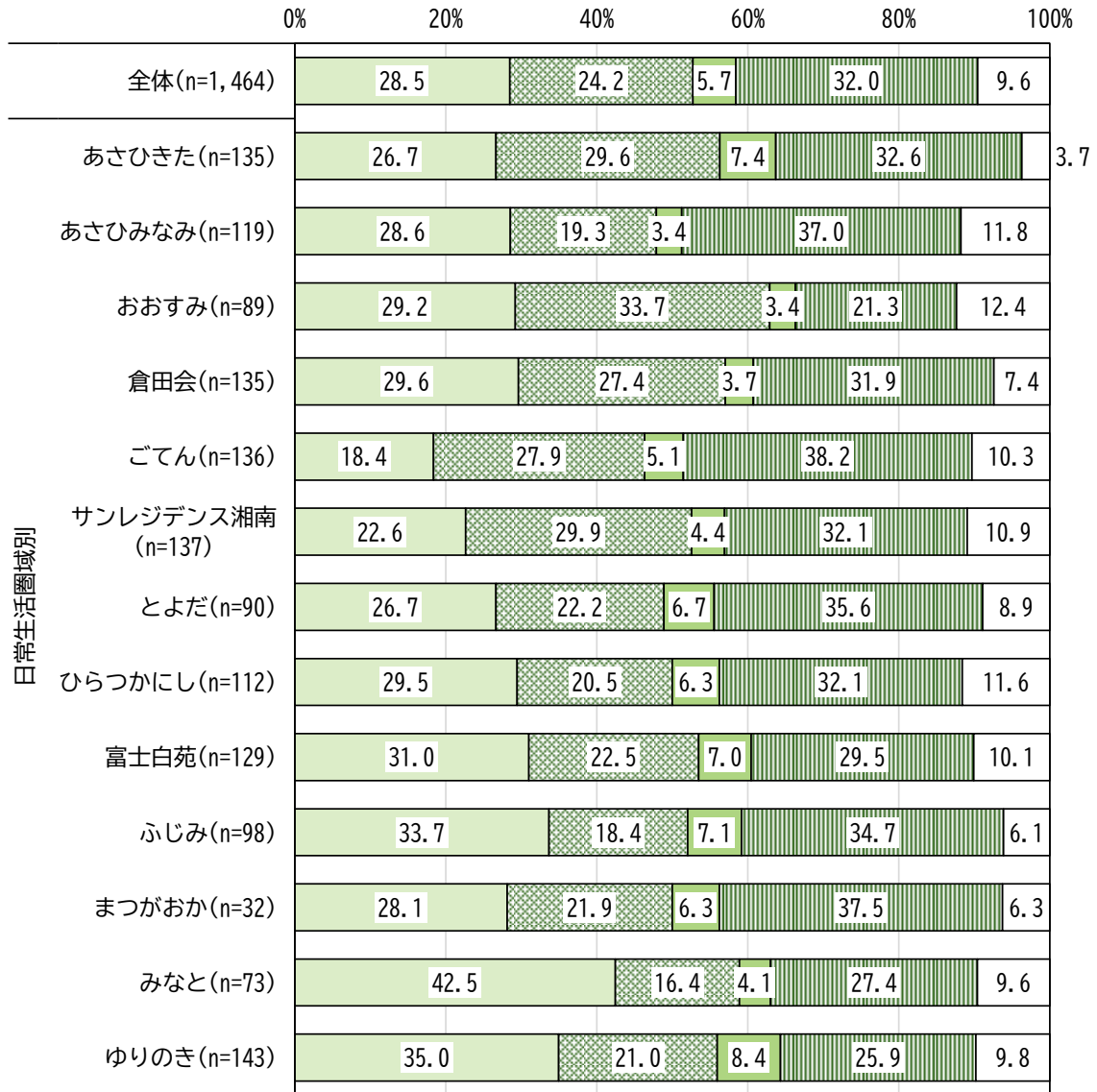
- 毎日、積極的に取り組んでいる
- 月に数回、取り組んでいる
- 週に数回、取り組んでいる
- ほとんど取り組んでいない、取り組んでいない
- 無回答



■圏域別

圏域別でみると、「ほとんど取り組んでいない、取り組んでいない」の割合は、あさひみなみ、ごてん、まつがおかで高い傾向がみられる。

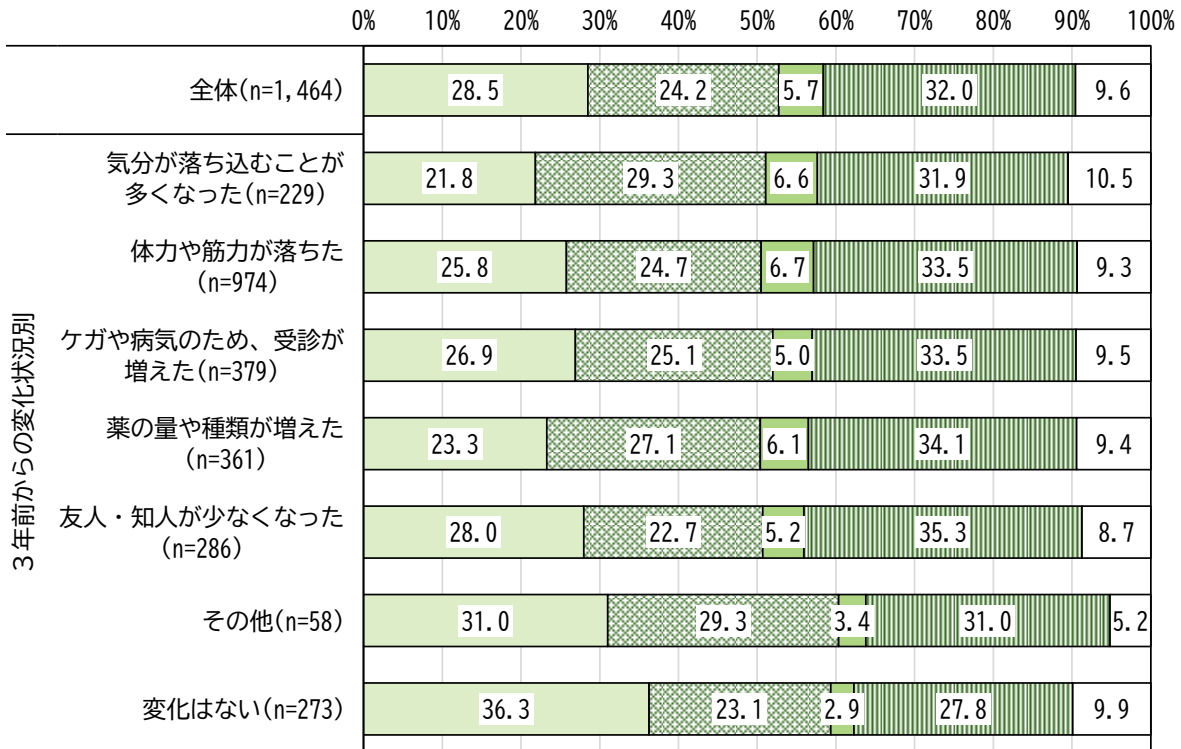
- 毎日、積極的に取り組んでいる
- 月に数回、取り組んでいる
- ▨ 週に数回、取り組んでいる
- ▩ ほとんど取り組んでいない、取り組んでいない
- 無回答



■ 3年前からの変化の状況別

3年前からの変化の状況別でみると、「ほとんど取り組んでいない、取り組んでいない」の割合は、友人・知人が少なくなったで高い傾向がみられる。

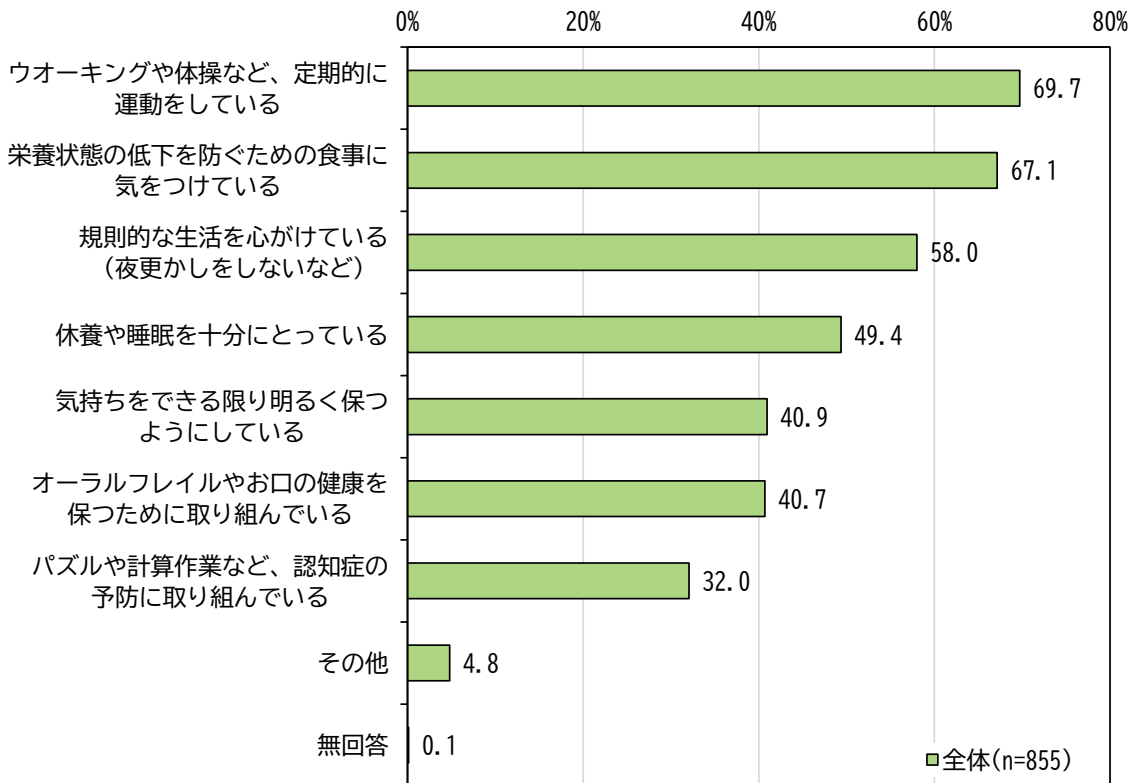
- 毎日、積極的に取り組んでいる
- 週に数回、取り組んでいる
- 月に数回、取り組んでいる
- ほとんど取り組んでいない、取り組んでいない
- 無回答



問 14 で「毎日、積極的に取り組んでいる」「週に数回、取り組んでいる」「月に数回、取り組んでいる」に☑をつけた方にかがいます。

問 14-1 あなたは普段、介護予防としてどのようなことに取り組んでいますか。  
(あてはまるものすべてに☑)

全体では、「ウォーキングや体操など、定期的に運動をしている」が69.7%と最も高く、「栄養状態の低下を防ぐための食事に気をつけている」が67.1%、「規則的な生活を心がけている（夜更かしをしないなど）」が58.0%と続いている。



■性別、年齢別

性別で見ると、「栄養状態の低下を防ぐための食事に気をつけている」、「気持ちをできる限り明るく保つようにしている」、「オーラルフレイルやお口の健康を保つために取り組んでいる」の割合は、男性で低い傾向がみられる。

年齢区分別で見ると、「ウォーキングや体操など、定期的に運動をしている」、「オーラルフレイルやお口の健康を保つために取り組んでいる」の割合は、85歳以上で低い傾向がみられる。また、「休養や睡眠を十分にとっている」、「気持ちをできる限り明るく保つようにしている」、「パズルや計算作業など、認知症の予防に取り組んでいる」の割合は、85歳以上で高い傾向がみられる。

	全体	性別		年齢別						年齢区分別			
		男性	女性	65歳	70歳	75歳	80歳	85歳	90歳以上	前期高齢者	後期高齢者	85再掲以上	
単位：%													
回答者数（人）	855	279	567	201	198	266	116	50	11	399	443	61	
ウォーキングや体操など、定期的に運動をしている	69.7	74.6	67.2	74.1	68.7	72.9	65.5	52.0	45.5	71.4	67.9	50.8	
栄養状態の低下を防ぐための食事に気をつけている	67.1	61.6	69.5	61.2	67.2	68.4	71.6	68.0	72.7	64.2	69.3	68.9	
規則的な生活を心がけている（夜更かしをしないなど）	58.0	59.5	57.0	53.2	54.5	62.0	62.1	62.0	45.5	53.9	61.6	59.0	
休養や睡眠を十分にとっている	49.4	48.4	49.6	47.8	46.5	49.2	50.0	62.0	63.6	47.1	51.2	62.3	
気持ちをできる限り明るく保つようにしている	40.9	33.3	44.8	33.3	33.3	45.9	44.8	64.0	45.5	33.3	47.6	60.7	
オーラルフレイルやお口の健康を保つために取り組んでいる	40.7	30.5	45.3	45.3	41.4	40.6	35.3	34.0	18.2	43.4	37.9	31.1	
パズルや計算作業など、認知症の予防に取り組んでいる	32.0	29.0	33.7	27.4	32.3	33.8	31.9	48.0	9.1	29.8	34.3	41.0	
その他	4.8	5.4	4.6	4.0	1.5	4.5	8.6	12.0	18.2	2.8	6.8	13.1	
無回答	0.1	0.0	0.2	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	

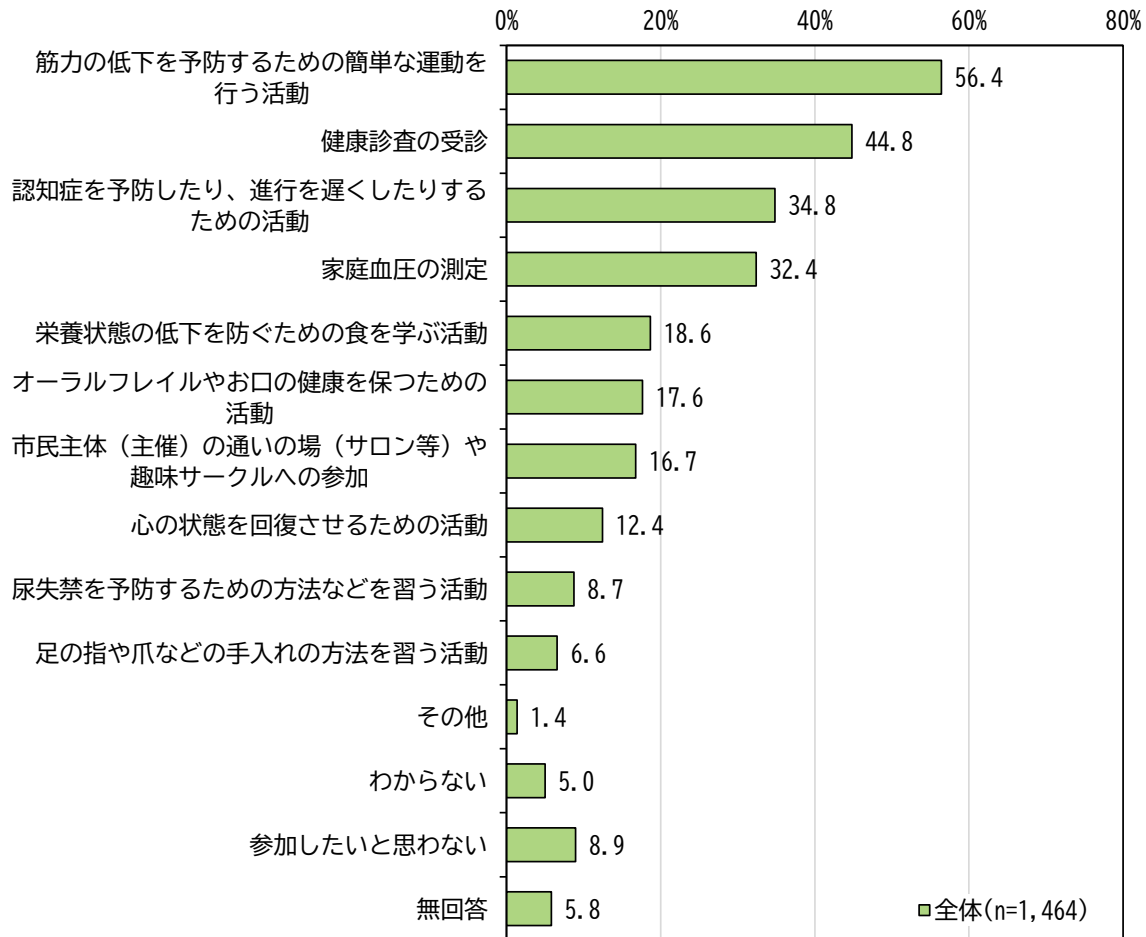
■圏域別

圏域別でみると、「ウォーキングや体操など、定期的に運動をしている」の割合は、ひらつかにし、ふじみで低い傾向がみられ、「休養や睡眠を十分にとっている」、「オーラルフレイルやお口の健康を保つために取り組んでいる」の割合は、倉田会で低い傾向がみられ、「パズルや計算作業など、認知症の予防に取り組んでいる」の割合は、ごてんで低い傾向がみられる。なお、みなとでは、すべての項目において高い傾向がみられる。

	全体	日常生活圏域別												
		あさひきた	みなみ	おおすみ	倉田会	ごてん	デサンスレ湘江南	とよだ	にひらつか	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき
回答者数(人)	855	86	61	59	82	70	78	50	63	78	58	18	46	92
ウォーキングや体操など、定期的に運動をしている	69.7	67.4	78.7	74.6	68.3	72.9	66.7	68.0	58.7	71.8	58.6	66.7	76.1	76.1
栄養状態の低下を防ぐための食事に気をつけている	67.1	60.5	78.7	66.1	58.5	61.4	64.1	66.0	68.3	71.8	69.0	77.8	82.6	66.3
規則的な生活を心がけている(夜更かしをしないなど)	58.0	52.3	65.6	49.2	51.2	51.4	55.1	72.0	61.9	57.7	56.9	50.0	73.9	59.8
休養や睡眠を十分にとっている	49.4	40.7	54.1	54.2	37.8	52.9	46.2	50.0	52.4	53.8	36.2	50.0	69.6	51.1
気持ちをできる限り明るく保つようしている	40.9	46.5	45.9	44.1	39.0	35.7	42.3	40.0	38.1	42.3	41.4	38.9	47.8	32.6
オーラルフレイルやお口の健康を保つために取り組んでいる	40.7	48.8	41.0	37.3	28.0	34.3	42.3	36.0	38.1	47.4	34.5	55.6	54.3	43.5
パズルや計算作業など、認知症の予防に取り組んでいる	32.0	39.5	36.1	39.0	31.7	21.4	26.9	40.0	28.6	26.9	31.0	27.8	37.0	34.8
その他	4.8	8.1	3.3	8.5	4.9	4.3	3.8	4.0	4.8	0.0	5.2	0.0	10.9	4.3
無回答	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

**問 15 介護予防に関して、今後も続けたい活動または新たに参加・利用したい活動はありますか。  
(あてはまるものすべてに☑)**

全体では、「筋力の低下を予防するための簡単な運動を行う活動」が56.4%と最も高く、「健康診査の受診」が44.8%、「認知症を予防したり、進行を遅くしたりするための活動」が34.8%と続いている。また、「参加したいと思わない」が8.9%となっている。



■性別、年齢別

性別でみると、「参加したいと思わない」の割合は、男性で高い傾向がみられる。

年齢別・年齢区分別でみると、「参加したいと思わない」の割合は、前期高齢者と90歳以上で高い傾向がみられる。また、「筋力の低下を予防するための簡単な運動を行う活動」、「認知症を予防したり、進行を遅くしたりするための活動」、「栄養状態の低下を防ぐための食を学ぶ活動」、「オーラルフレイルやお口の健康を保つための活動」、「市民主体（主催）の通いの場（サロン等）や趣味サークルへの参加」、「心の状態を回復させるための活動」の割合は、90歳以上で低い傾向がみられる。

	全体	性別		年齢別						年齢区分別			
		男性	女性	56 59 歳	57 70 歳	57 75 歳	58 80 歳	58 85 歳	90 歳 以上	前期 高齢 者	後期 高齢 者	85 （再 掲） 以上	
単位：%													
回答者数（人）	1,464	540	901	359	327	414	222	90	24	686	750	114	
筋力の低下を予防するための簡単な運動を行う活動	56.4	54.4	57.7	57.9	56.9	56.3	56.8	56.7	33.3	57.4	55.7	51.8	
健康診査の受診	44.8	43.9	45.5	44.6	43.4	46.4	44.6	46.7	45.8	44.0	45.9	46.5	
認知症を予防したり、進行を遅くしたりするための活動	34.8	30.7	37.5	37.9	35.2	34.5	30.2	42.2	8.3	36.6	33.3	35.1	
家庭血圧の測定	32.4	31.9	32.5	24.0	28.7	36.0	37.4	47.8	45.8	26.2	38.1	47.4	
栄養状態の低下を防ぐための食を学ぶ活動	18.6	14.3	21.0	17.3	19.0	19.1	18.9	20.0	12.5	18.1	18.9	18.4	
オーラルフレイルやお口の健康を保つための活動	17.6	15.4	18.8	17.5	19.3	19.6	11.3	20.0	8.3	18.4	16.8	17.5	
市民主体（主催）の通いの場（サロン等）や趣味サークルへの参加	16.7	13.1	19.2	17.8	16.8	16.2	17.6	17.8	4.2	17.3	16.4	14.9	
心の状態を回復させるための活動	12.4	11.1	13.3	12.8	11.0	13.8	11.7	15.6	4.2	12.0	13.1	13.2	
尿失禁を予防するための方法などを習う活動	8.7	5.9	10.7	7.8	8.0	8.0	12.2	13.3	4.2	7.9	9.7	11.4	
足の指や爪などの手入れの方法を習う活動	6.6	5.9	7.0	6.1	4.9	7.7	5.0	12.2	8.3	5.5	7.5	11.4	
その他	1.4	1.7	1.2	1.7	1.2	1.2	0.9	2.2	4.2	1.5	1.3	2.6	
わからない	5.0	4.8	5.1	5.6	6.1	5.1	3.6	3.3	4.2	5.8	4.4	3.5	
参加したいと思わない	8.9	10.7	7.8	12.0	10.1	6.8	7.7	4.4	12.5	11.1	6.9	6.1	
無回答	5.8	5.6	5.9	5.6	4.6	5.6	7.2	3.3	12.5	5.1	6.0	5.3	

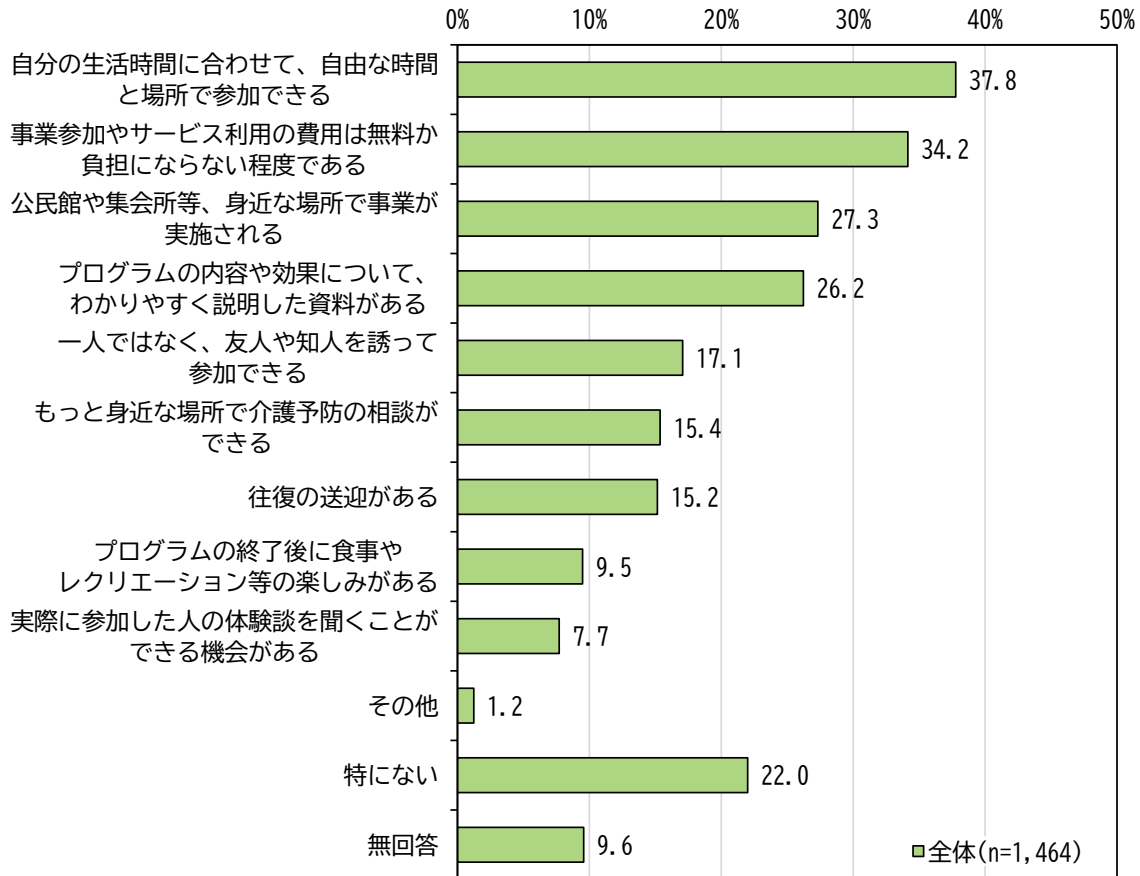
■圏域別

圏域別でみると、「参加したいと思わない」の割合は、みなとで高く、まつがおかで低い傾向がみられる。また、「筋力の低下を予防するための簡単な運動を行う活動」の割合は、おおすみ、サンレジデンス湘南、ひらつかにして低い傾向がみられ、「健康診査の受診」の割合は、ごてん、サンレジデンス湘南で低い傾向がみられる。

	全体	日常生活圏域別												
		あさひきた	みなみ	おおすみ	倉田会	ごてん	サンレジデンス湘南	とよだ	ひらつか	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき
回答者数(人)	1,464	135	119	89	135	136	137	90	112	129	98	32	73	143
筋力の低下を予防するための簡単な運動を行う活動	56.4	63.0	58.0	50.6	54.1	58.8	51.1	53.3	48.2	58.9	60.2	68.8	56.2	59.4
健康診査の受診	44.8	47.4	42.9	62.9	43.0	39.0	38.0	40.0	47.3	41.9	45.9	53.1	49.3	48.3
認知症を予防したり、進行を遅くしたりするための活動	34.8	37.8	38.7	31.5	32.6	38.2	28.5	34.4	33.0	28.7	38.8	50.0	38.4	35.7
家庭血圧の測定	32.4	36.3	33.6	40.4	32.6	27.9	28.5	40.0	35.7	27.1	30.6	34.4	27.4	30.8
栄養状態の低下を防ぐための食を学ぶ活動	18.6	14.8	26.9	23.6	14.8	16.2	13.9	18.9	17.0	17.1	20.4	31.3	12.3	23.1
オーラルフレイルやお口の健康を保つための活動	17.6	23.7	19.3	19.1	8.9	13.2	18.2	12.2	16.1	20.9	16.3	31.3	20.5	19.6
市民主体(主催)の通いの場(サロン等)や趣味サークルへの参加	16.7	19.3	16.8	16.9	17.8	14.7	13.1	24.4	14.3	18.6	16.3	12.5	19.2	16.8
心の状態を回復させるための活動	12.4	15.6	10.1	13.5	11.1	11.8	15.3	10.0	10.7	8.5	15.3	21.9	11.0	14.0
尿失禁を予防するための方法などを習う活動	8.7	8.9	13.4	9.0	4.4	11.8	5.8	12.2	8.0	6.2	8.2	9.4	6.8	11.9
足の指や爪などの手入れの方法を習う活動	6.6	10.4	9.2	4.5	3.7	5.9	4.4	4.4	3.6	6.2	11.2	0.0	9.6	7.0
その他	1.4	1.5	0.0	0.0	2.2	2.2	0.7	1.1	1.8	1.6	2.0	0.0	4.1	0.7
わからない	5.0	5.2	5.0	4.5	5.2	5.9	5.8	6.7	5.4	4.7	4.1	3.1	4.1	4.9
参加したいと思わない	8.9	11.1	4.2	4.5	5.9	8.1	10.2	8.9	12.5	12.4	9.2	3.1	13.7	7.7
無回答	5.8	2.2	5.0	7.9	6.7	5.9	8.8	3.3	5.4	6.2	3.1	6.3	6.8	6.3

問 15-1 問 15 で挙げた介護予防活動に、どのような条件があれば参加したいと思いますか。  
(あてはまるものすべてに☑)

全体では、「自分の生活時間に合わせて、自由な時間と場所で参加できる」が37.8%と最も高く、「事業参加やサービス利用の費用は無料か負担にならない程度である」が34.2%、「公民館や集会所等、身近な場所で事業が実施される」が27.3%と続いている。また、「特にない」が22.0%となっている。



■性別、年齢別

性別で見ると、「特にない」の割合は、男性で高い傾向がみられる。

年齢区分別で見ると、「公民館や集会所等、身近な場所で事業が実施される」、「もっと身近な場所で介護予防の相談ができる」、「往復の送迎がある」、「実際に参加した人の体験談を聞くことができる機会がある」の割合は、85歳以上で高い傾向がみられる。

	全体	性別		年齢別						年齢区分別			
		男性	女性	56 59歳	57 70歳	57 75歳	58 80歳	58 85歳	9 0歳以上	前期 高齢者	後期 高齢者	85 (再掲) 以上	
単位：%													
回答者数(人)	1,464	540	901	359	327	414	222	90	24	686	750	114	
自分の生活時間に合わせて、自由な時間と場所で参加できる	37.8	36.1	39.2	44.8	36.1	41.1	24.8	42.2	12.5	40.7	35.5	36.0	
事業参加やサービス利用の費用は無料か負担にならない程度である	34.2	27.2	38.6	40.7	33.6	31.9	31.1	37.8	8.3	37.3	31.6	31.6	
公民館や集会所等、身近な場所で事業が実施される	27.3	21.3	31.4	27.3	24.5	29.2	27.5	35.6	20.8	25.9	29.2	32.5	
プログラムの内容や効果について、わかりやすく説明した資料がある	26.2	27.0	26.2	30.9	26.6	29.2	18.0	21.1	8.3	28.9	24.3	18.4	
一人ではなく、友人や知人を誘って参加できる	17.1	11.1	20.8	18.4	11.9	19.8	18.0	18.9	4.2	15.3	18.7	15.8	
もっと身近な場所で介護予防の相談ができる	15.4	15.9	15.3	17.3	10.7	15.0	15.3	30.0	12.5	14.1	16.8	26.3	
往復の送迎がある	15.2	9.6	18.4	12.8	11.0	14.5	18.9	33.3	12.5	12.0	18.0	28.9	
プログラムの終了後に食事やレクリエーション等の楽しみがある	9.5	7.8	10.7	7.8	11.6	9.4	9.5	7.8	8.3	9.6	9.2	7.9	
実際に参加した人の体験談を聞くことができる機会がある	7.7	6.7	8.4	6.1	7.0	7.0	9.9	15.6	4.2	6.6	8.8	13.2	
その他	1.2	1.9	0.9	1.7	0.0	0.7	2.3	2.2	8.3	0.9	1.6	3.5	
特にない	22.0	28.0	18.3	20.1	25.7	20.3	23.4	16.7	33.3	22.7	21.2	20.2	
無回答	9.6	9.3	9.7	7.2	8.9	8.7	14.4	10.0	16.7	8.0	10.8	11.4	

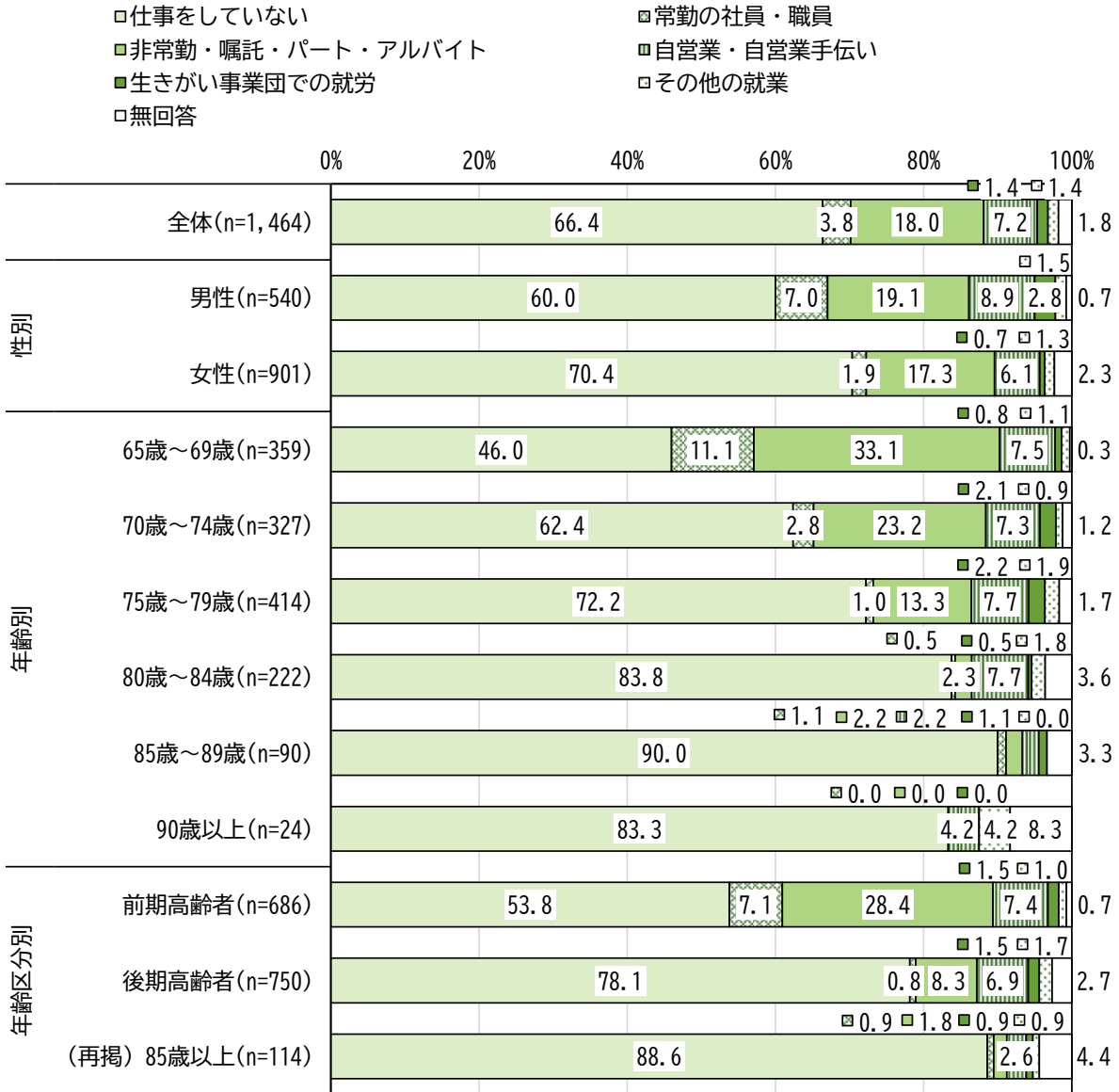
(6) 就労について

問 16 あなたの現在の就業状況をお答えください。(ひとつだけ)

全体では、「仕事をしていない」が66.4%と最も高く、「非常勤・嘱託・パート・アルバイト」が18.0%、「自営業・自営業手伝い」が7.2%と続いている。

性別でみると、「仕事をしていない」の割合は、女性で高い傾向がみられる。

年齢別でみると、「仕事をしていない」の割合は、年齢が高くなるにつれて高まる傾向がみられる。

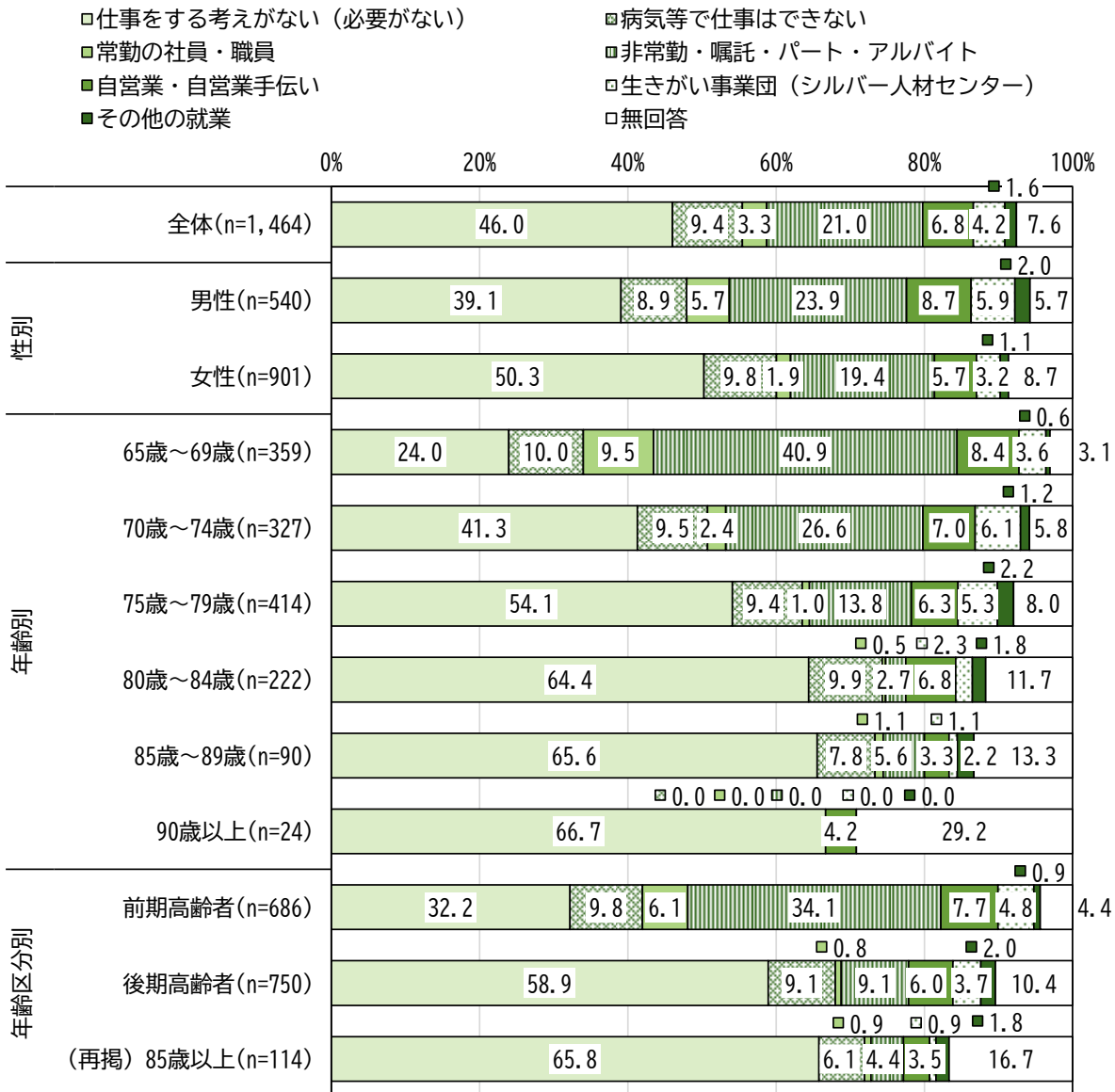


問17 今後どのような就労をしたい、または続けたいと考えていますか。(ひとつだけ)

全体では、「仕事をする考えがない(必要がない)」が46.0%と最も高く、「非常勤・嘱託・パート・アルバイト」が21.0%、「病気等で仕事はできない」が9.4%と続いている。

性別でみると、「仕事をする考えがない(必要がない)」の割合は、女性で高い傾向がみられる。

年齢別でみると、「仕事をする考えがない(必要がない)」の割合は、年齢が高くなるにつれて高まる傾向がみられる。



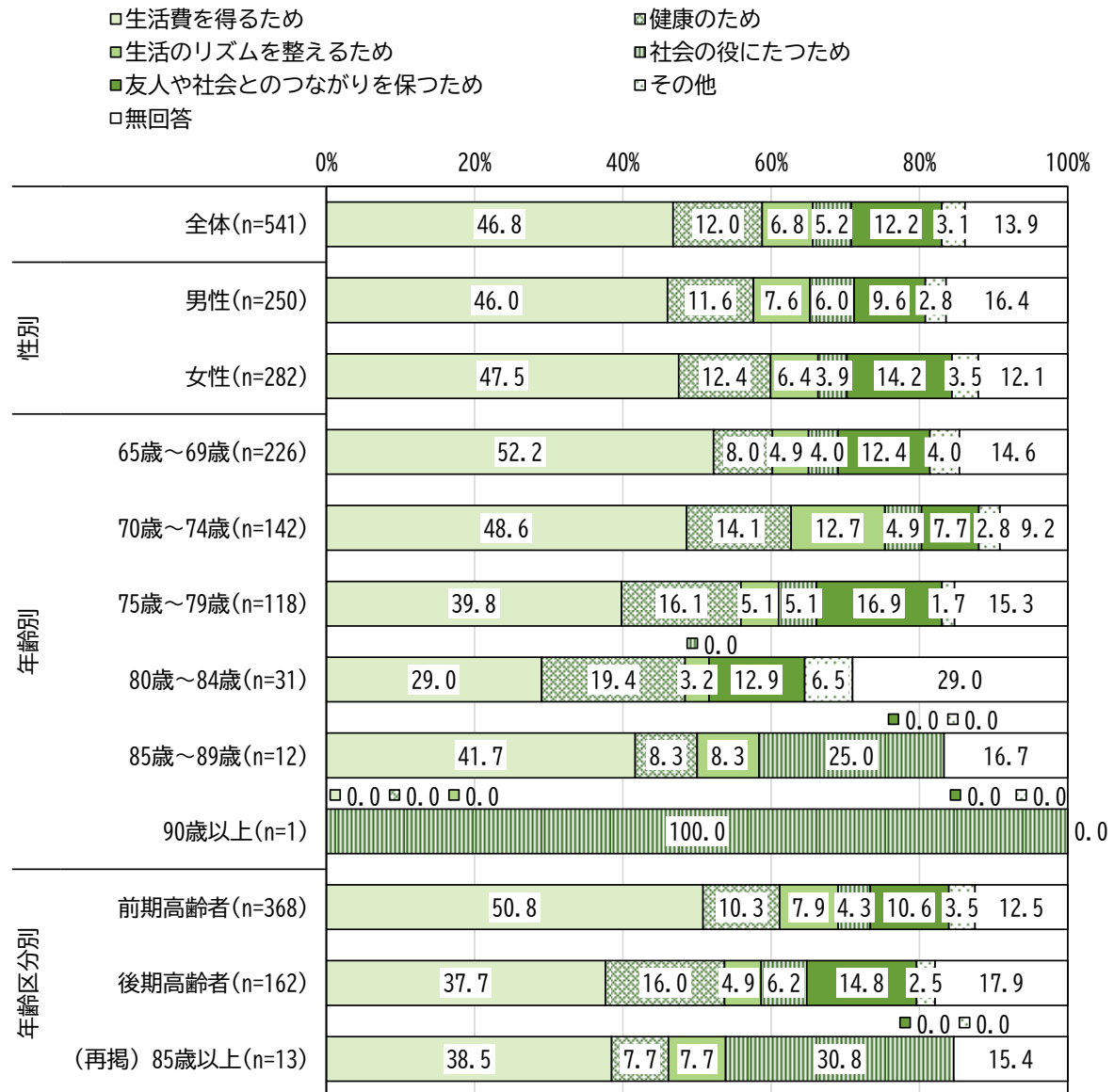
問 17 で「常勤の社員・職員」「非常勤・嘱託・パート・アルバイト」「自営業・自営業手伝い」「生きがい事業団（シルバー人材センター）」「その他の就業」に☑をつけた方にうかがいます。

問 17-1 仕事をする主な理由は何ですか。(ひとつだけ☑)

全体では、「生活費を得るため」が46.8%と最も高く、「友人や社会とのつながりを保つため」が12.2%、「健康のため」が12.0%と続いている。

性別でみると、「友人や社会とのつながりを保つため」の割合は、女性で高い傾向がみられる。

年齢区分別でみると、「生活費を得るため」の割合は、前期高齢者で高い傾向がみられる。



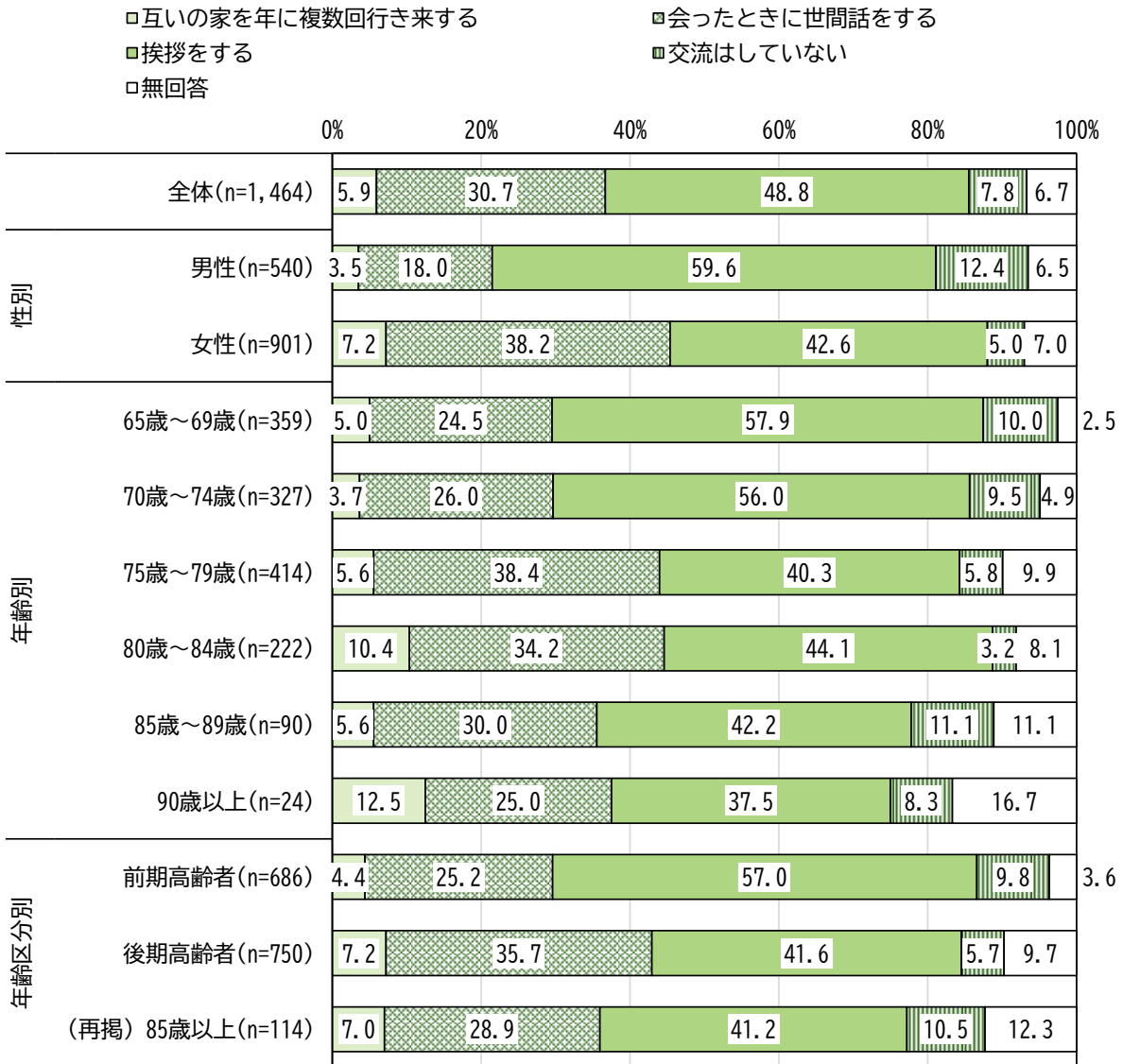
(7) 地域活動について

問 18 あなたは隣近所とどの程度交流を持っていますか。(ひとつだけ☑)

全体では、「挨拶をする」が48.8%と最も高く、「会ったときに世間話をする」が30.7%、「交流はしていない」が7.8%と続いている。

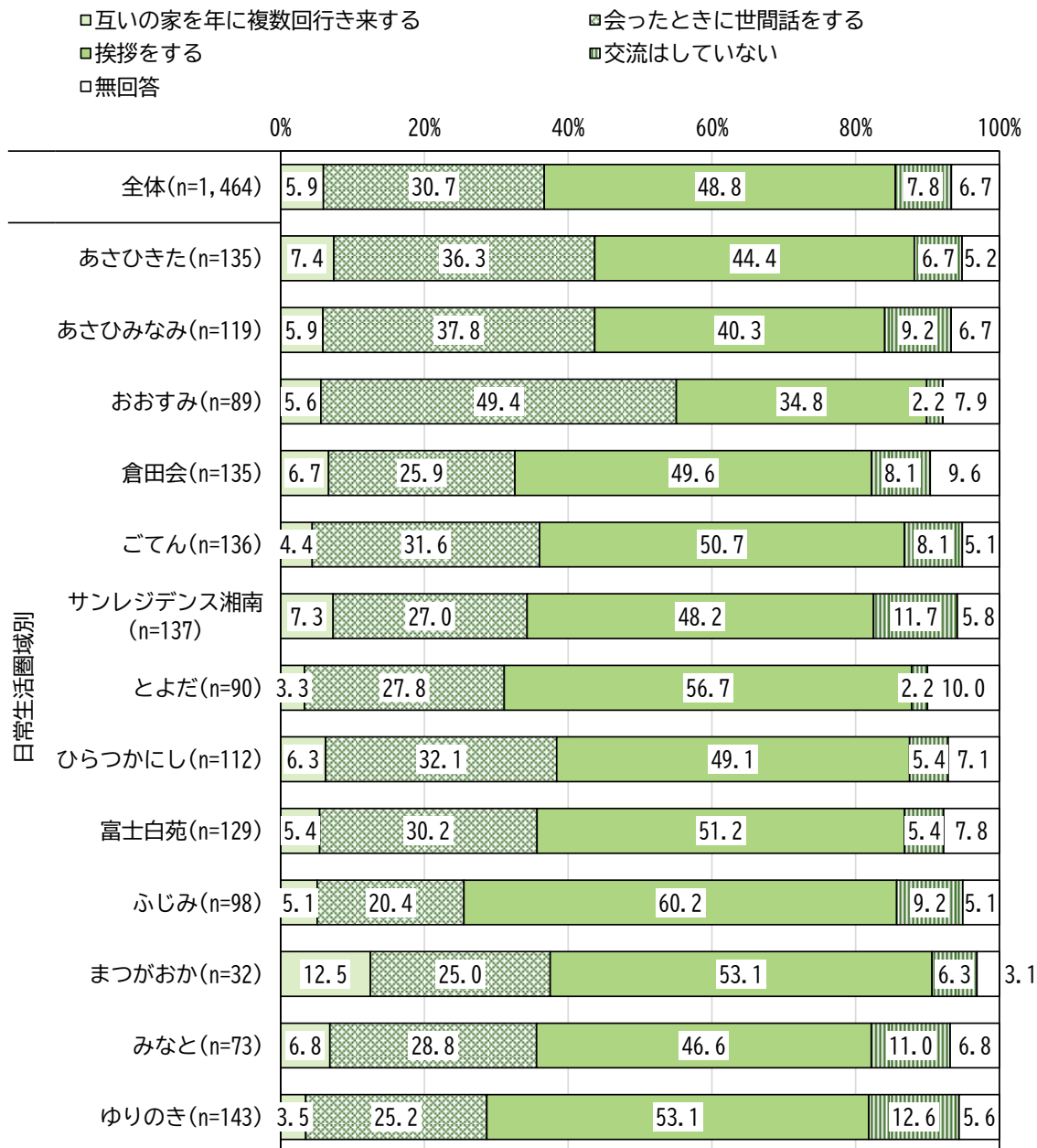
性別でみると、「会ったときに世間話をする」の割合は、女性で高い傾向がみられ、「挨拶をする」、「交流はしていない」の割合は、男性で高い傾向がみられる。

年齢区分別でみると、「交流はしていない」の割合は、前期高齢者と85歳以上で高い傾向がみられる。



■圏域別

圏域別でみると、「交流はしていない」の割合は、サンレジデンス湘南、みなと、ゆりのきで高い傾向がみられる。

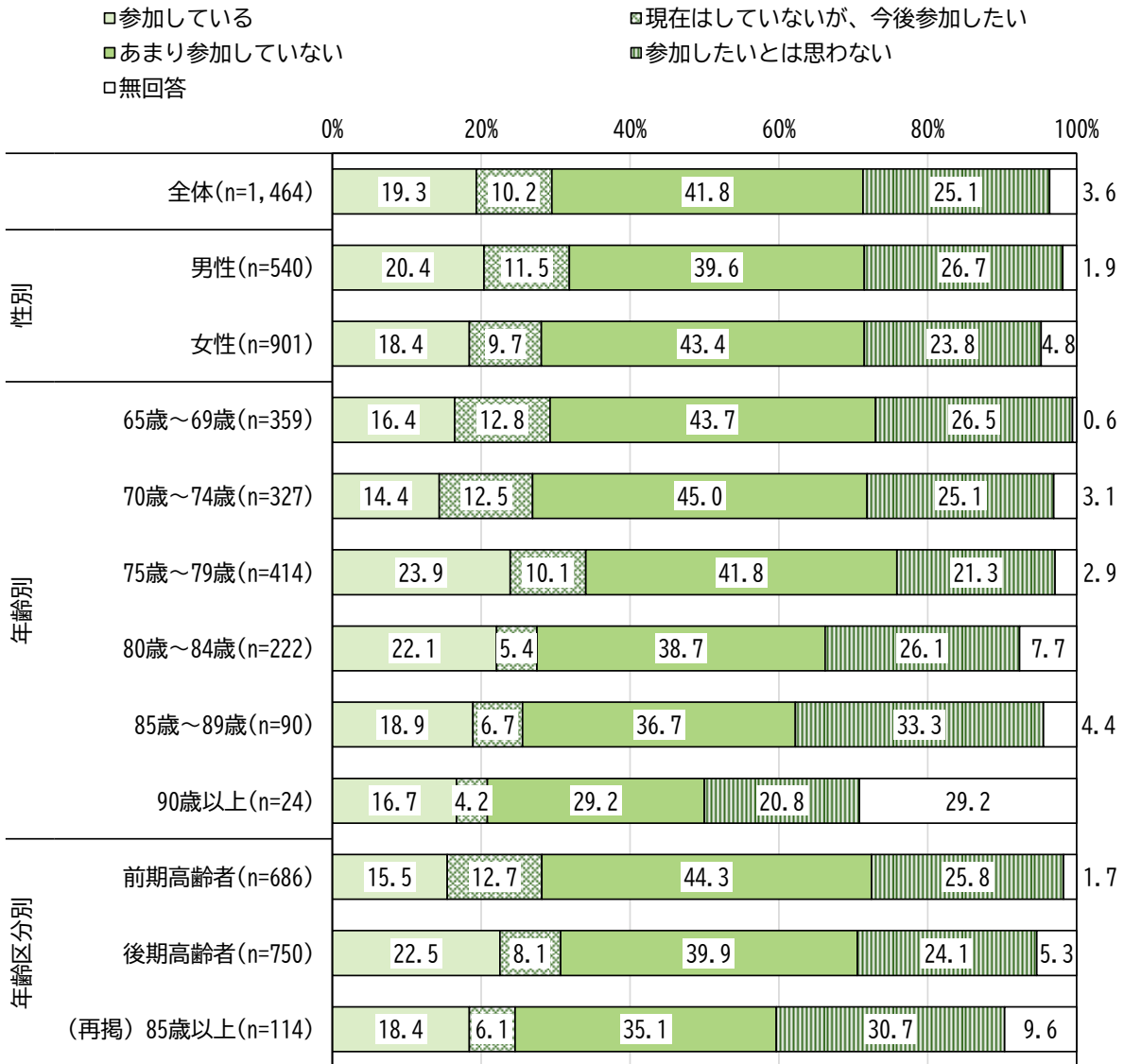


問 19 あなたは、地域活動に参加していますか。(ひとつだけ)

全体では、「あまり参加していない」が41.8%と最も高く、「参加したいとは思わない」が25.1%、「参加している」が19.3%と続いている。

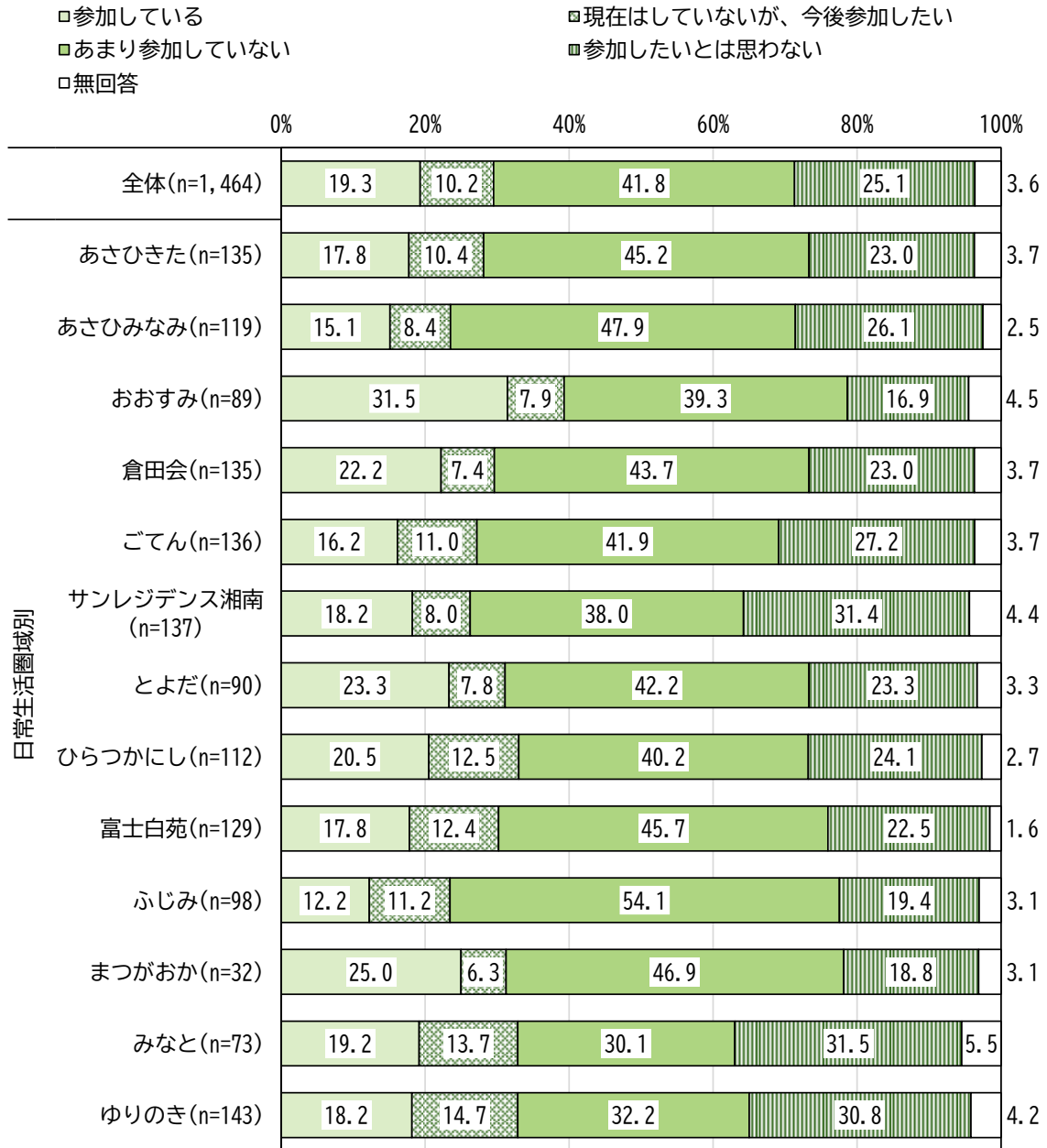
性別でみると、大きな差はみられない。

年齢区分別でみると、「参加している」の割合は、前期高齢者と85歳以上で低い傾向がみられる。



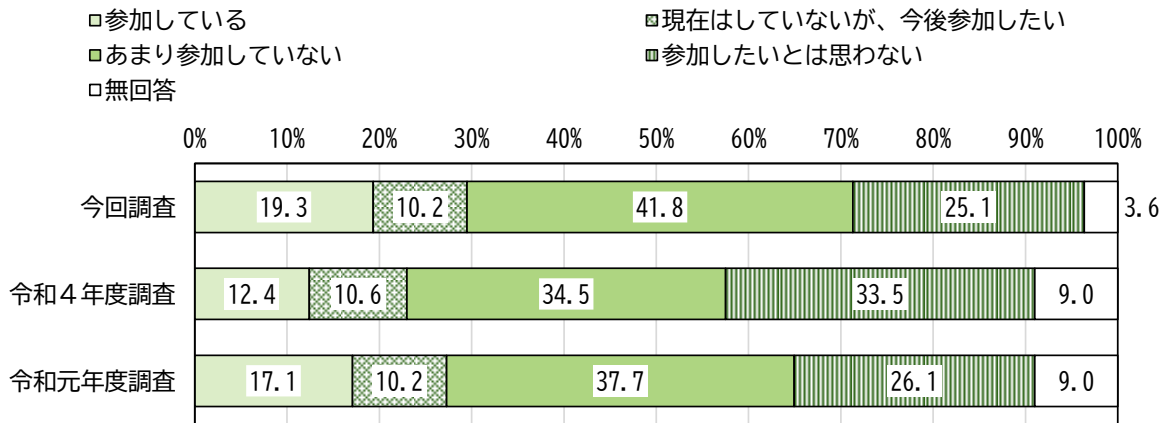
■圏域別

圏域別でみると、「参加している」の割合は、おおすみ、まつがおかで高い傾向がみられ、「参加したいとは思わない」の割合は、サンレジデンス湘南、みなと、ゆりのきで高い傾向がみられる。



■経年比較

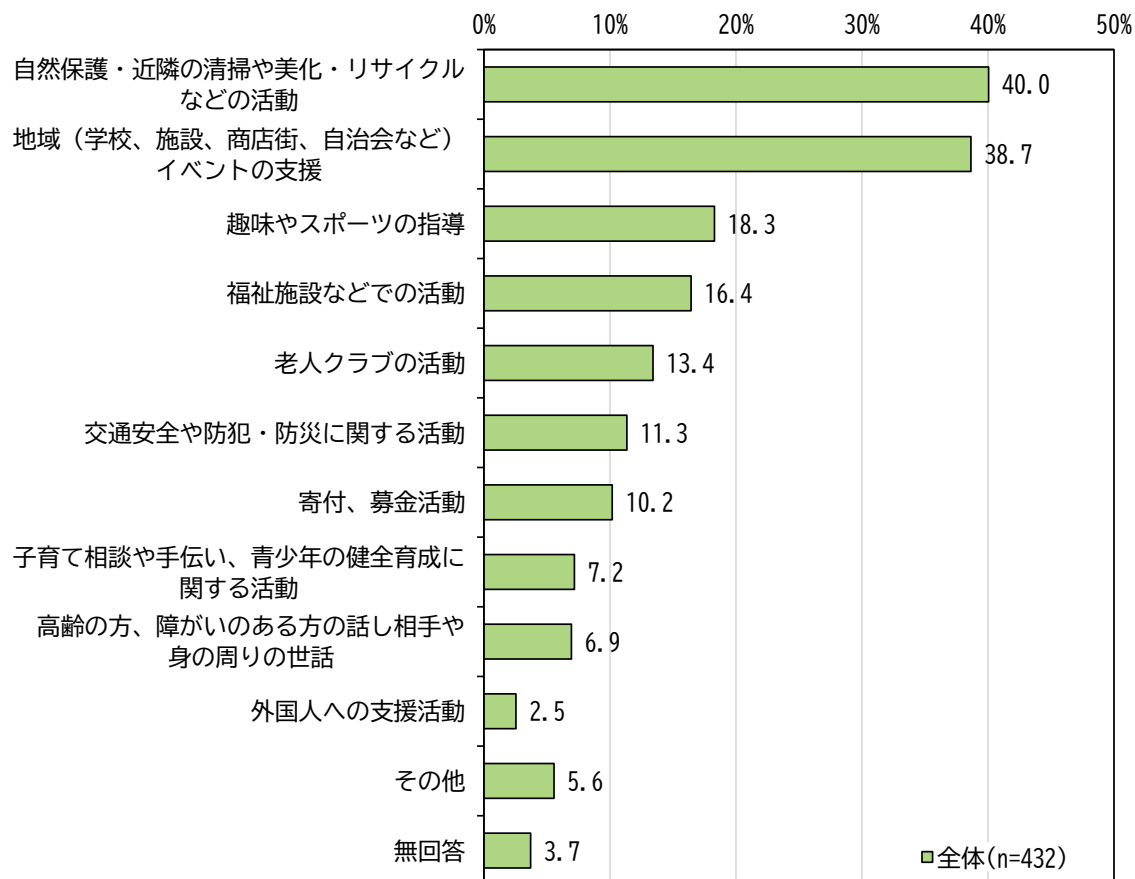
経年比較では、「参加している」の割合は上昇傾向である一方で、「あまり参加していない」の割合も上昇傾向となっている。



問 19 で「参加している」または「現在はしていないが、今後参加したい」に☑をつけた方にうかがいます。

問 19-1 参加している、または参加したいと思う活動内容はどのようなものですか。  
(あてはまるものすべてに☑)

全体では、「自然保護・近隣の清掃や美化・リサイクルなどの活動」が 40.0%と最も高く、「地域（学校、施設、商店街、自治会など）イベントの支援」が 38.7%、「趣味やスポーツの指導」が 18.3%と続いている。



■性別、年齢別

性別でみると、「自然保護・近隣の清掃や美化・リサイクルなどの活動」、「地域（学校、施設、商店街、自治会など）イベントの支援」、「交通安全や防犯・防災に関する活動」の割合は、男性で高い傾向がみられる。

年齢区分別でみると、「老人クラブの活動」の割合は、後期高齢者で高い傾向がみられる。

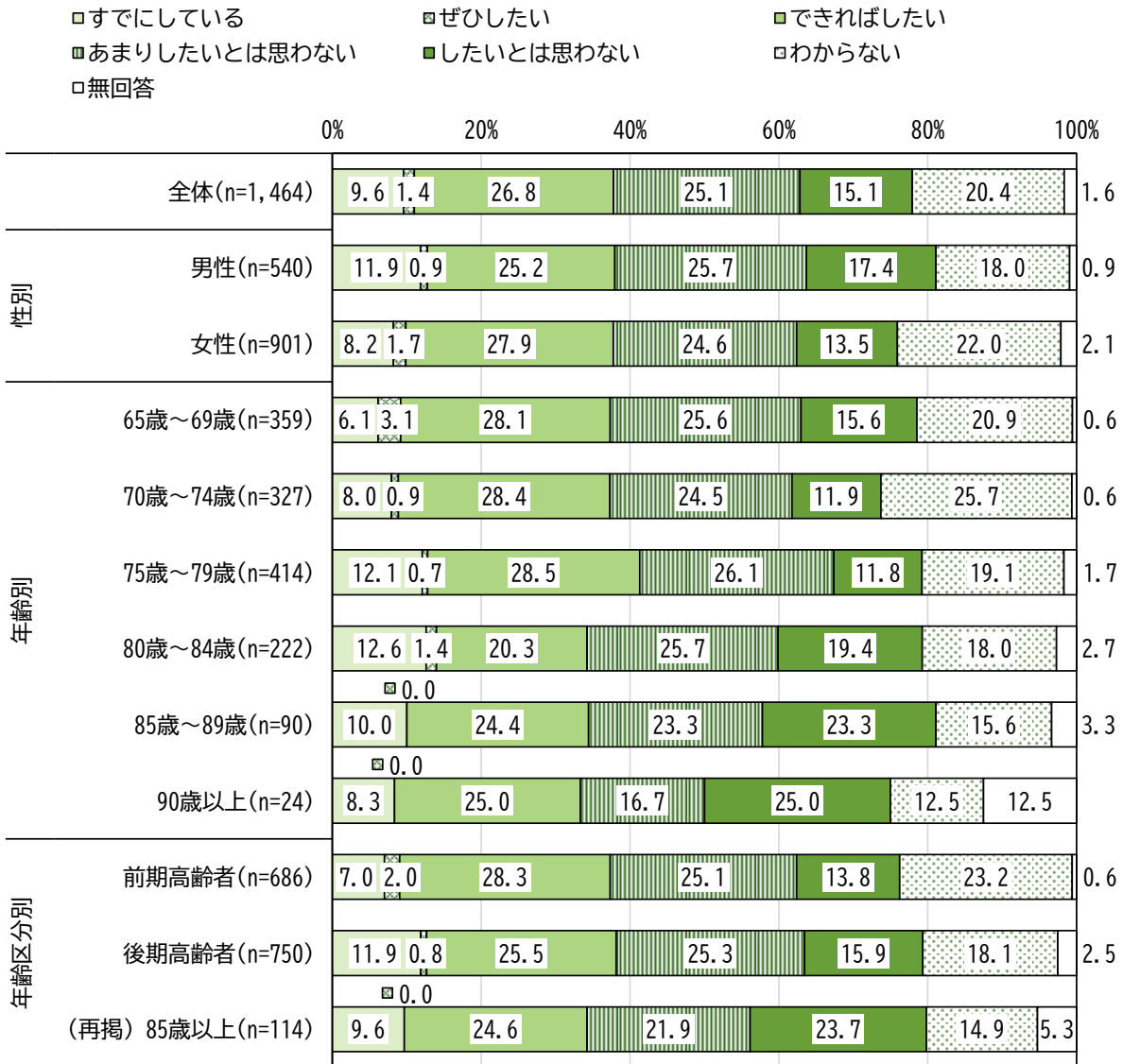
単位：%	全体	性別		年齢別						年齢区分別		
		男性	女性	56 59歳	57 70歳	57 75歳	58 80歳	58 85歳	9 0歳以上	前期 高齢者	後期 高齢者	85 (再掲) 以上
回答者数（人）	432	172	253	105	88	141	61	23	5	193	230	28
自然保護・近隣の清掃や美化・リサイクルなどの活動	40.0	48.3	34.8	37.1	44.3	43.3	36.1	39.1	0.0	40.4	40.0	32.1
地域（学校、施設、商店街、自治会など）イベントの支援	38.7	50.6	30.4	42.9	40.9	36.2	34.4	39.1	40.0	42.0	36.1	39.3
趣味やスポーツの指導	18.3	20.9	16.6	17.1	25.0	14.9	18.0	21.7	0.0	20.7	16.1	17.9
福祉施設などでの活動	16.4	11.6	20.2	11.4	23.9	20.6	11.5	4.3	0.0	17.1	16.1	3.6
老人クラブの活動	13.4	13.4	13.8	5.7	10.2	14.9	26.2	26.1	0.0	7.8	18.7	21.4
交通安全や防犯・防災に関する活動	11.3	20.3	5.5	14.3	13.6	8.5	9.8	17.4	0.0	14.0	9.6	14.3
寄付、募金活動	10.2	9.9	9.5	9.5	6.8	12.1	8.2	8.7	20.0	8.3	10.9	10.7
子育て相談や手伝い、青少年の健全育成に関する活動	7.2	4.7	9.1	14.3	6.8	5.0	1.6	8.7	0.0	10.9	4.3	7.1
高齢の方、障がいのある方の話し相手や身の周りの世話	6.9	6.4	7.5	7.6	8.0	4.3	8.2	13.0	0.0	7.8	6.1	10.7
外国人への支援活動	2.5	2.3	2.8	1.9	2.3	3.5	3.3	0.0	0.0	2.1	3.0	0.0
その他	5.6	6.4	5.1	1.9	6.8	6.4	6.6	8.7	0.0	4.1	6.5	7.1
無回答	3.7	3.5	4.0	0.0	3.4	4.3	6.6	4.3	40.0	1.6	5.7	10.7

問 20 あなたはお住まいの地域で、人の手助けや活動（ボランティアを含む）をしたいと思いますか。  
（ひとつだけ☑）

全体では、「できればしたい」が26.8%と最も高く、「あまりしたいとは思わない」が25.1%、「わからない」が20.4%と続いている。また、「すでにしている」と「ぜひしたい」と「できればしたい」を合わせた『手助けしたい』は37.8%、「あまりしたいとは思わない」と「したいとは思わない」を合わせた『手助けしたくない』は40.2%となっている。

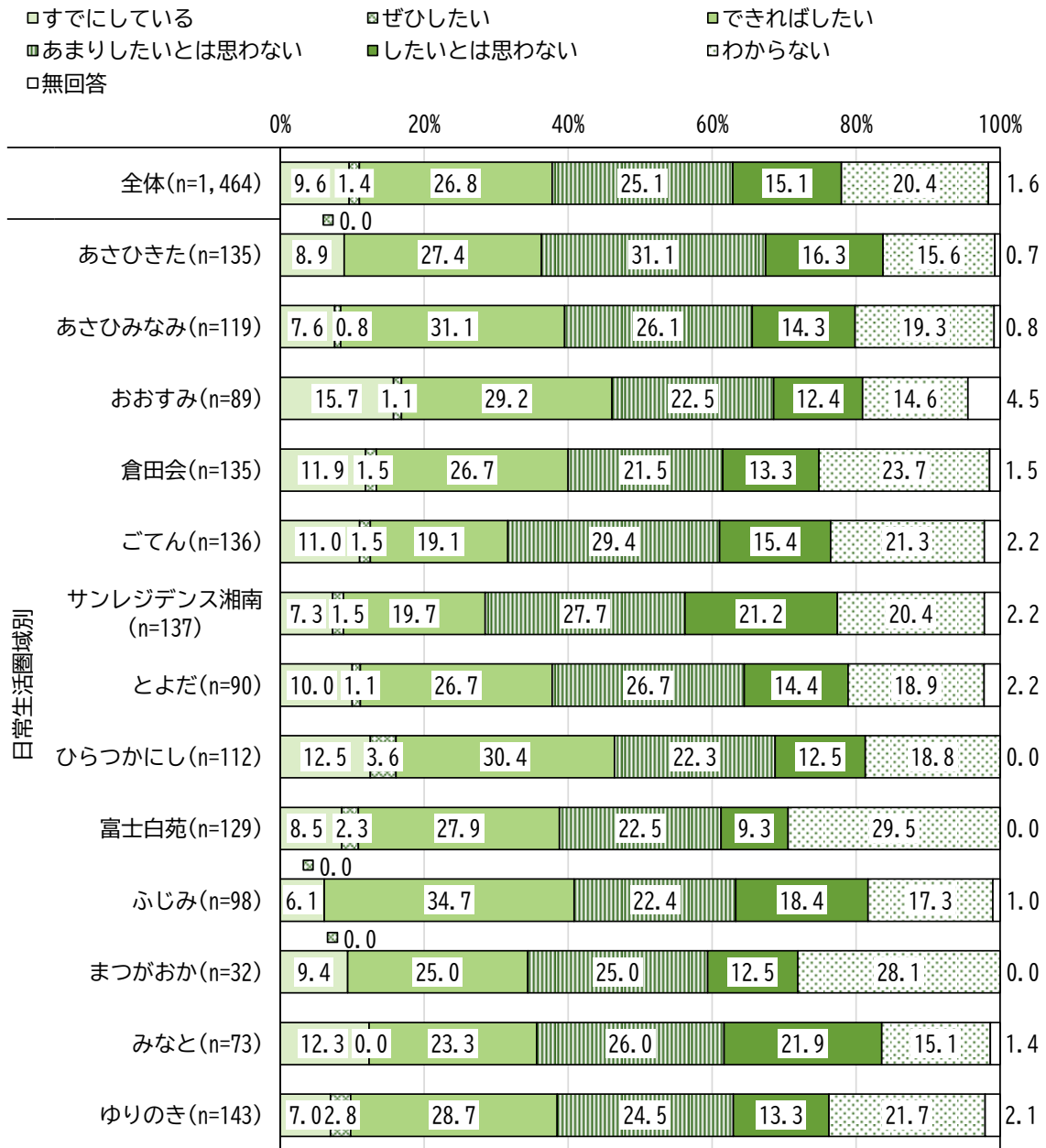
性別でみると、『手助けしたくない』の割合は、男性で高い傾向がみられる。

年齢区分別でみると、『手助けしたくない』の割合は、85歳以上で高い傾向がみられる。



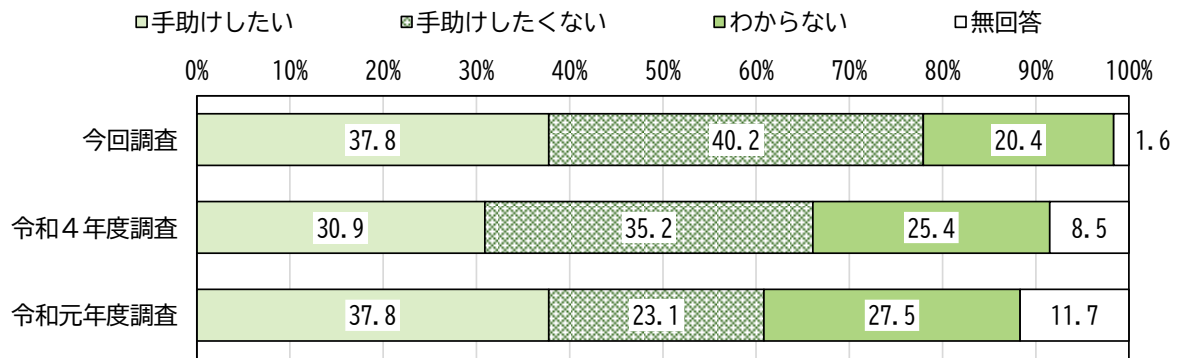
■圏域別

圏域別でみると、『手助けしたい』の割合は、おおすみ、ひらつかにしで高い傾向がみられ、『手助けしたくない』の割合は、あさひきた、サンレジデンス湘南、みなとで高い傾向がみられる。



■経年比較

経年比較では、『手助けしたくない』の割合は上昇傾向である。



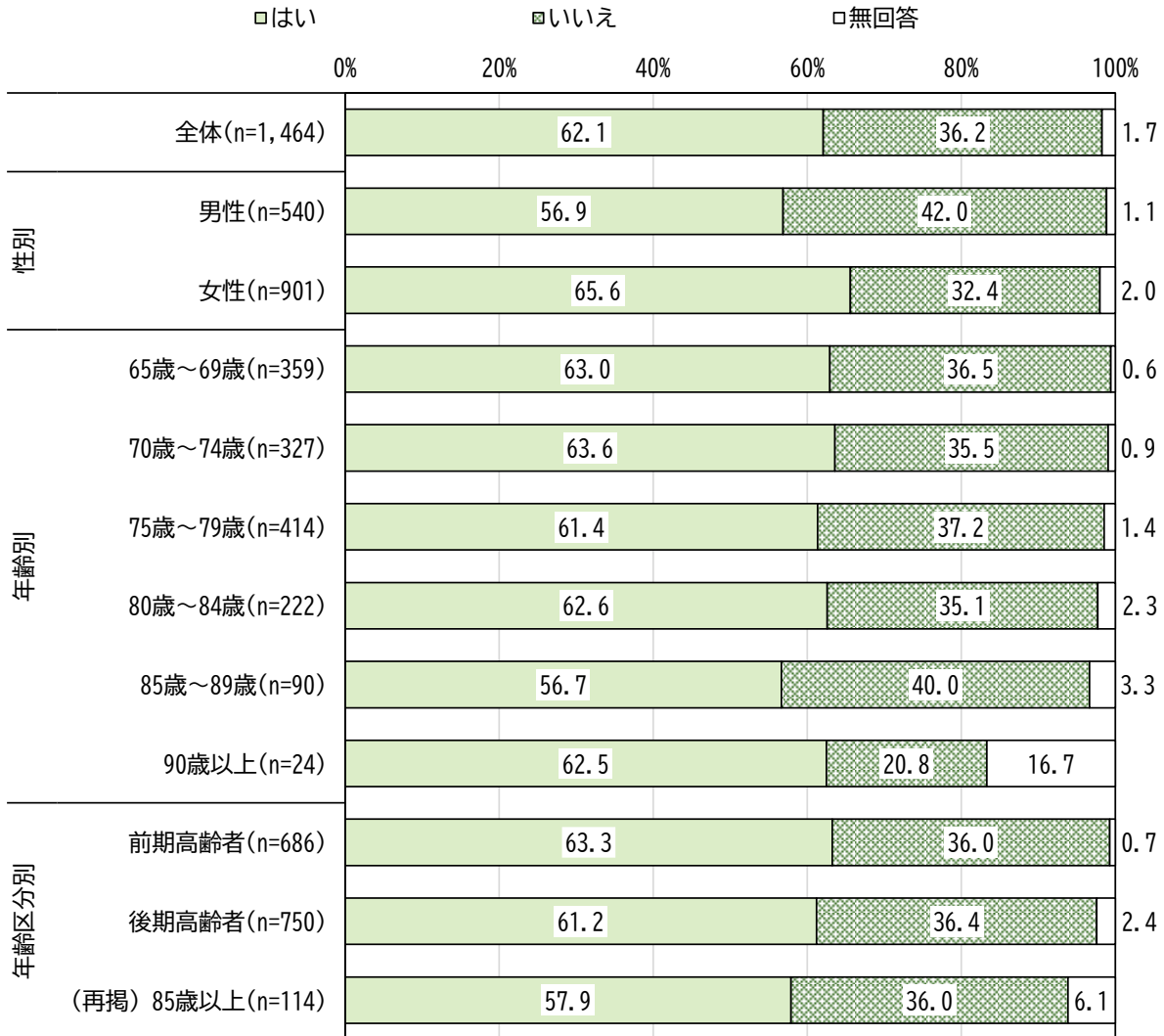
(8) 認知症について

問 21 あなたは、軽度認知障がい（MCI：認知症ではないが、年齢相応より認知機能が低下した状態）という言葉を知っていますか。（ひとつだけ）

全体では、「はい」が62.1%、「いいえ」が36.2%となっている。

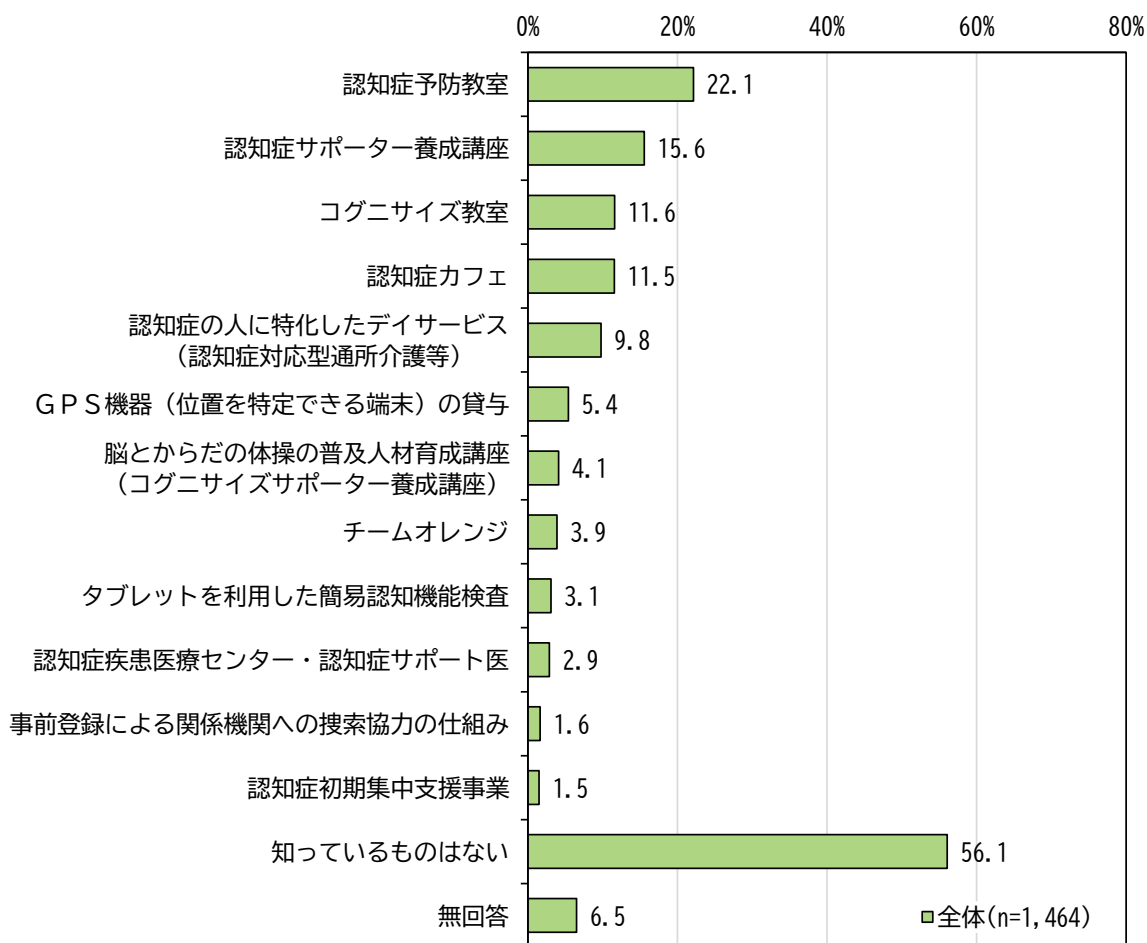
性別で見ると、「いいえ」の割合は、男性で高い傾向がみられる。

年齢別で見ると、「いいえ」の割合は、85歳～89歳で高い傾向がみられる。



問 22 認知症に関する平塚市の取り組みについて知っているものをお選びください。  
(あてはまるものすべてに☑)

全体では、「知っているものはない」が56.1%と最も高く、「認知症予防教室」が22.1%、「認知症サポーター養成講座」が15.6%と続いている。



■性別、年齢別

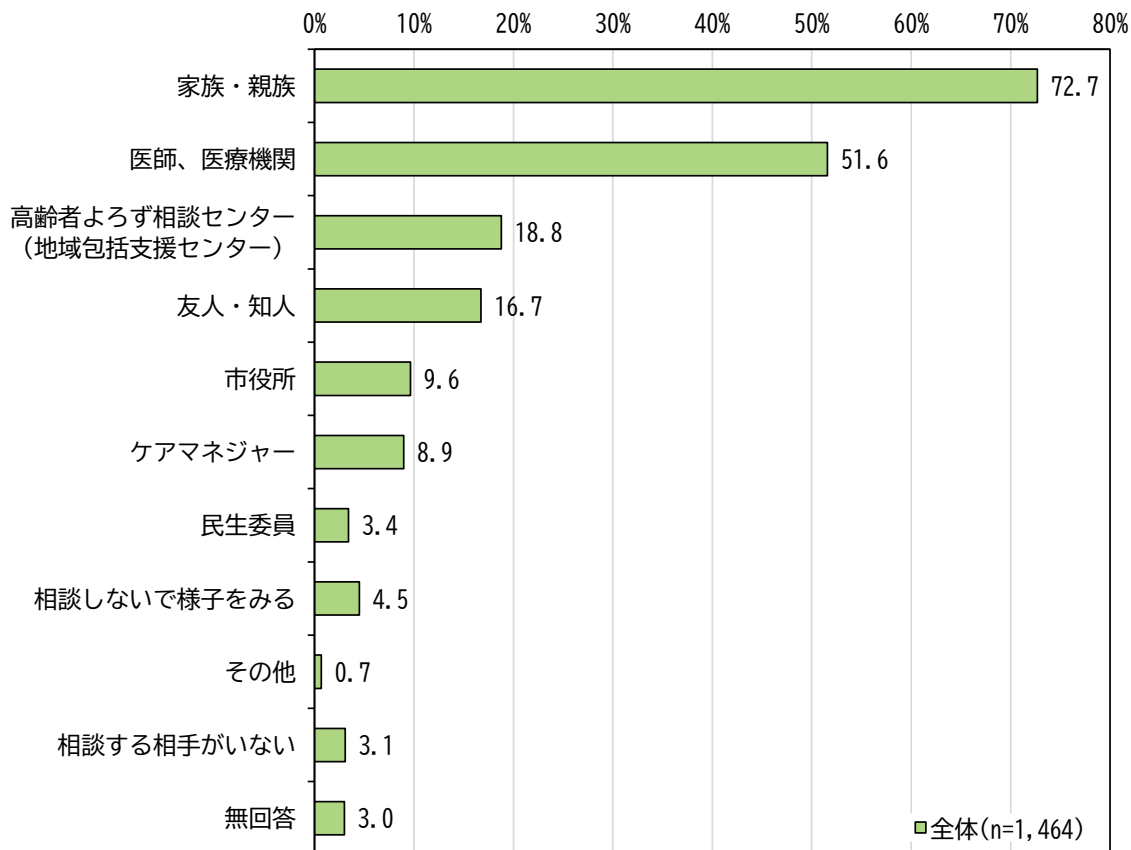
性別でみると、「知っているものはない」の割合は、男性で高い傾向がみられる。

年齢区分別でみると、「知っているものはない」の割合は、前期高齢者で高い傾向がみられる。

	全体	性別		年齢別						年齢区分別			
		男性	女性	56 59 歳	57 70 歳	57 75 歳	58 80 歳	58 85 歳	9 0 歳 以上	前期 高齢 者	後期 高齢 者	8 5 再 掲 上	
単位：%													
回答者数（人）	1,464	540	901	359	327	414	222	90	24	686	750	114	
認知症予防教室	22.1	15.2	26.4	19.8	18.3	26.8	22.5	25.6	16.7	19.1	25.1	23.7	
認知症サポーター養成講座	15.6	12.8	17.5	17.3	13.5	17.9	13.5	15.6	8.3	15.5	16.0	14.0	
コグニサイズ教室	11.6	5.9	15.2	11.1	10.7	13.8	10.8	10.0	12.5	10.9	12.4	10.5	
認知症カフェ	11.5	6.9	14.4	12.3	12.2	13.3	9.0	6.7	4.2	12.2	10.9	6.1	
認知症の人に特化したデイサービス（認知症対応型通所介護等）	9.8	5.6	12.1	9.5	8.6	9.9	11.3	8.9	4.2	9.0	10.0	7.9	
G P S 機器（位置を特定できる端末）の貸与	5.4	4.4	6.0	4.5	5.5	7.5	4.1	4.4	0.0	5.0	5.9	3.5	
脳とからだの体操の普及人材育成講座（コグニサイズサポーター養成講座）	4.1	2.0	5.4	5.3	2.4	3.6	5.4	4.4	4.2	3.9	4.3	4.4	
チームオレンジ	3.9	3.3	4.2	1.7	4.3	5.3	5.0	2.2	0.0	2.9	4.7	1.8	
タブレットを利用した簡易認知機能検査	3.1	2.4	3.6	2.8	2.1	4.1	2.7	5.6	0.0	2.5	3.7	4.4	
認知症疾患医療センター・認知症サポート医	2.9	3.0	2.9	1.9	3.1	2.9	2.3	8.9	0.0	2.5	3.3	7.0	
事前登録による関係機関への検索協力の仕組み	1.6	1.3	1.9	2.8	1.5	0.5	1.4	4.4	0.0	2.2	1.2	3.5	
認知症初期集中支援事業	1.5	1.5	1.6	0.3	0.6	1.4	4.1	4.4	0.0	0.4	2.5	3.5	
知っているものはない	56.1	67.8	49.2	60.4	65.1	50.2	49.5	52.2	50.0	62.7	50.3	51.8	
無回答	6.5	5.6	6.7	3.1	2.8	7.5	10.8	7.8	29.2	2.9	9.2	12.3	

**問 23 あなたや家族が認知症かもしれないと気になった時に誰に相談しますか。または、誰に相談しましたか。(あてはまるものすべてに☑)**

全体では、「家族・親族」が72.7%と最も高く、「医師、医療機関」が51.6%、「高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）」が18.8%と続いている。また、「相談する相手がない」が3.1%となっている。



■性別、年齢別

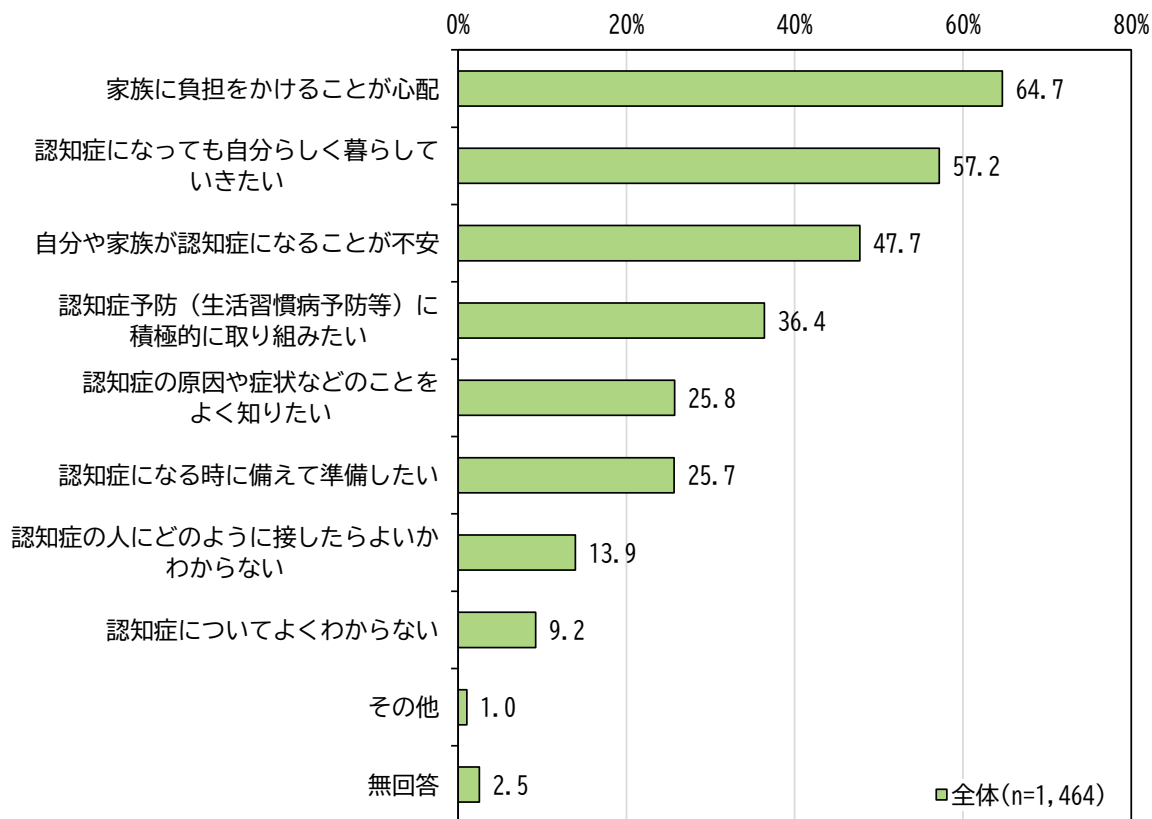
性別で見ると、「相談する相手がない」の割合は、男性で高い傾向がみられる。

年齢区分別で見ると、「友人・知人」の割合は、85歳以上で低い傾向がみられる。

	全体	性別		年齢別						年齢区分別		
		男性	女性	56 59歳	57 70歳	57 75歳	58 80歳	58 85歳	90 歳以上	前期 高齢者	後期 高齢者	85 (再掲) 以上
回答者数(人)	1,464	540	901	359	327	414	222	90	24	686	750	114
家族・親族	72.7	65.6	77.4	71.3	68.8	75.8	76.1	73.3	70.8	70.1	75.5	72.8
医師、医療機関	51.6	49.1	53.2	53.5	52.3	50.7	49.1	53.3	45.8	52.9	50.4	51.8
高齢者よろず相談センター(地域包括支援センター)	18.8	15.0	21.1	17.8	18.0	21.0	18.5	21.1	8.3	17.9	19.9	18.4
友人・知人	16.7	14.3	18.4	16.7	18.7	16.7	17.6	14.4	0.0	17.6	16.1	11.4
市役所	9.6	12.4	7.9	13.1	8.9	8.7	6.3	13.3	4.2	11.1	8.4	11.4
ケアマネジャー	8.9	9.6	8.7	12.5	9.2	6.5	7.7	10.0	8.3	10.9	7.3	9.6
民生委員	3.4	3.9	3.2	1.1	1.2	5.1	4.1	11.1	8.3	1.2	5.6	10.5
相談しないで様子を見る	4.5	6.1	3.7	3.9	4.3	5.1	4.5	7.8	0.0	4.1	5.1	6.1
その他	0.7	0.7	0.7	0.3	0.6	1.0	1.4	0.0	0.0	0.4	0.9	0.0
相談する相手がない	3.1	6.1	1.3	4.7	3.4	2.4	1.4	3.3	4.2	4.1	2.3	3.5
無回答	3.0	2.8	2.9	1.1	0.6	3.6	5.4	6.7	8.3	0.9	4.7	7.0

問 24 あなたの認知症に対する意識として、あてはまるものをお答えください。  
 (あてはまるものすべてに☑)

全体では、「家族に負担をかけることが心配」が64.7%と最も高く、「認知症になっても自分らしく暮らしていきたい」が57.2%、「自分や家族が認知症になることが不安」が47.7%と続いている。



■性別、年齢別

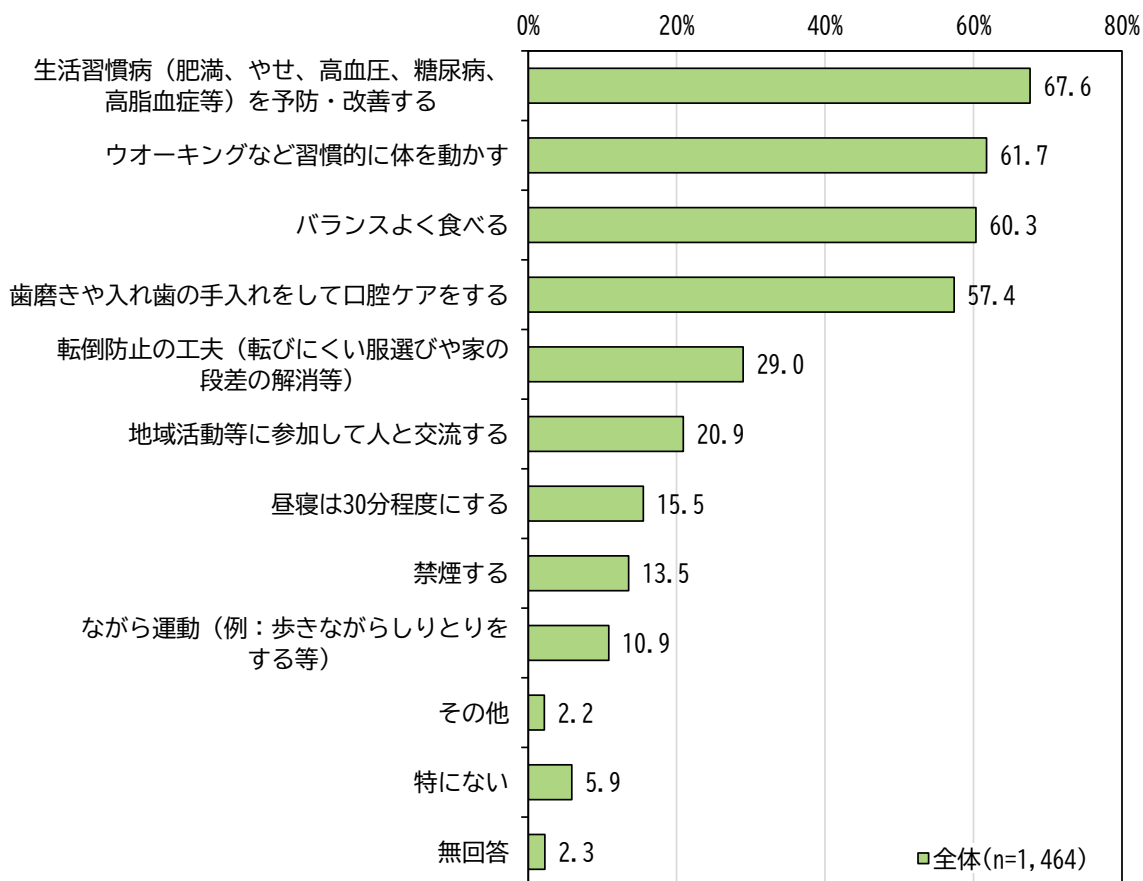
性別で見ると、「家族に負担をかけることが心配」の割合は、女性で高い傾向がみられる。

年齢区分別で見ると、「認知症になっても自分らしく暮らしていきたい」、「認知症の原因や症状などのことをよく知りたい」の割合は、85歳以上で高い傾向がみられる。

	全体	性別		年齢別						年齢区分別			
		男性	女性	56 65 9歳 歳	57 70 4歳 歳	57 75 9歳 歳	58 80 4歳 歳	58 85 9歳 歳	9 0 歳 以上	前期 高齢 者	後期 高齢 者	85 （再 掲 ） 以上	
単位：%													
回答者数（人）	1,464	540	901	359	327	414	222	90	24	686	750	114	
家族に負担をかけることが心配	64.7	51.9	72.4	63.5	68.8	65.5	59.5	70.0	41.7	66.0	63.5	64.0	
認知症になっても自分らしく暮らしていきたい	57.2	53.9	59.3	52.6	56.6	58.9	58.1	66.7	58.3	54.5	59.6	64.9	
自分や家族が認知症になることが不安	47.7	43.0	50.9	53.5	48.6	44.4	44.6	55.6	25.0	51.2	45.2	49.1	
認知症予防（生活習慣病予防等）に積極的に取り組みたい	36.4	36.5	36.7	41.2	35.2	34.3	40.5	32.2	8.3	38.3	35.1	27.2	
認知症の原因や症状などのことをよく知りたい	25.8	24.1	27.3	22.6	25.7	28.3	25.7	37.8	8.3	24.1	28.0	31.6	
認知症になる時に備えて準備したい	25.7	24.8	26.4	28.4	25.4	24.4	23.4	32.2	12.5	27.0	24.7	28.1	
認知症の人にどのように接したらよいかわからない	13.9	16.1	12.7	10.9	18.3	14.7	14.0	8.9	12.5	14.4	13.7	9.6	
認知症についてよくわからない	9.2	12.4	7.4	8.9	9.5	7.7	9.9	14.4	12.5	9.2	9.3	14.0	
その他	1.0	0.9	1.1	1.1	0.6	0.5	1.8	1.1	0.0	0.9	0.9	0.9	
無回答	2.5	3.3	1.9	1.7	0.6	2.9	3.2	4.4	12.5	1.2	3.5	6.1	

問 25 認知症予防（認知症になるのを遅らせる、認知症になっても進行を穏やかにする）に効果があると考えられるものの中で、ご自身で取り組んでいきたい（現在取り組んでいるものを含む）ことについてお答えください。（あてはまるものすべてに☑）

全体では、「生活習慣病（肥満、やせ、高血圧、糖尿病、高脂血症等）を予防・改善する」が67.6%と最も高く、「ウォーキングなど習慣的に体を動かす」が61.7%、「バランスよく食べる」が60.3%と続いている。また、「特にない」が5.9%となっている。



■性別、年齢別

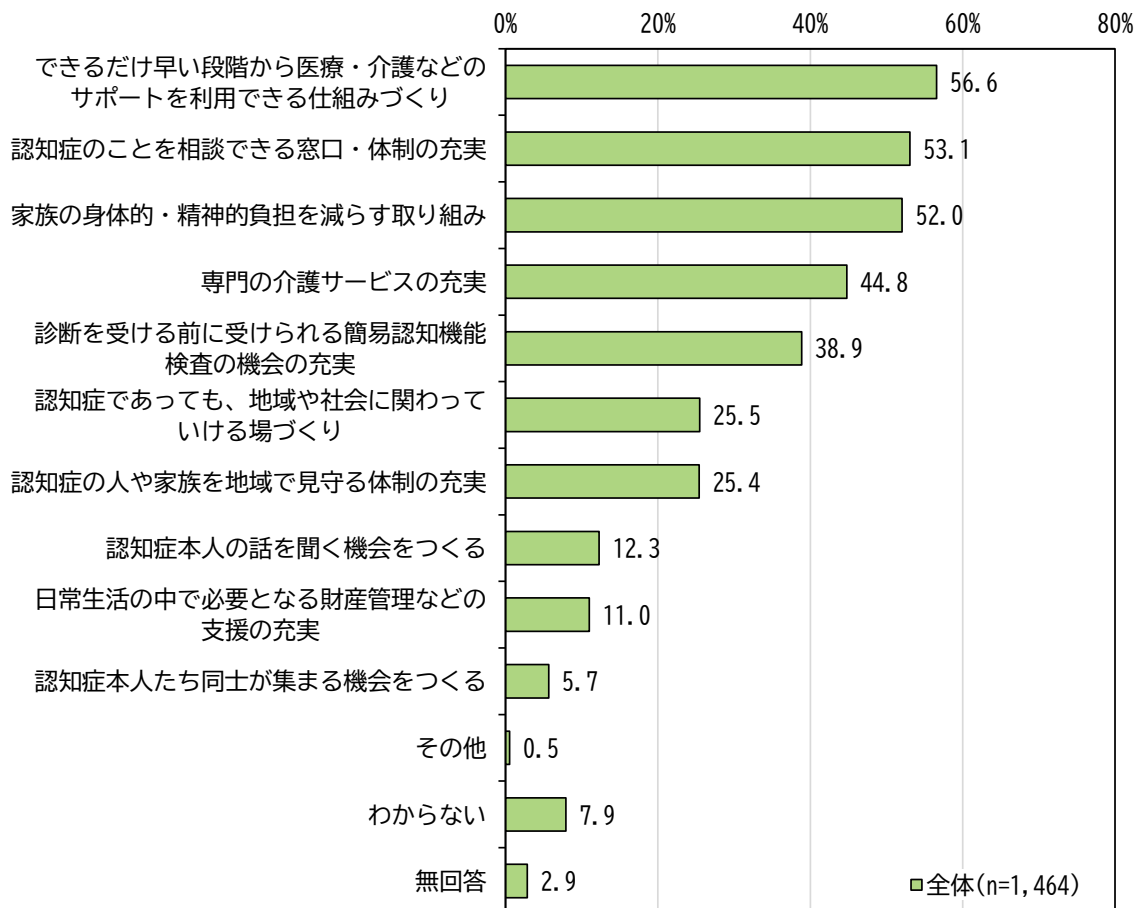
性別でみると、「禁煙する」の割合は、男性で高い傾向がみられ、「転倒防止の工夫（転びにくい服選びや家の段差の解消等）」の割合は、女性で高い傾向がみられる。

年齢区分別でみると、「歯磨きや入れ歯の手入れをして口腔ケアをする」、「転倒防止の工夫（転びにくい服選びや家の段差の解消等）」の割合は、後期高齢者で高い傾向がみられる。

	全体	性別		年齢別						年齢区分別			
		男性	女性	56 59歳	57 70歳	57 75歳	58 80歳	58 85歳	9 0歳以上	前期 高齢者	後期 高齢者	85 (再掲) 以上	
単位：%													
回答者数（人）	1,464	540	901	359	327	414	222	90	24	686	750	114	
生活習慣病（肥満、やせ、高血圧、糖尿病、高脂血症等）を予防・改善する	67.6	67.0	67.9	69.1	69.4	69.8	64.0	63.3	41.7	69.2	66.4	58.8	
ウォーキングなど習慣的に体を動かす	61.7	60.6	62.8	62.4	63.6	63.0	61.7	53.3	41.7	63.0	60.8	50.9	
バランスよく食べる	60.3	53.0	64.9	57.9	58.4	63.8	62.2	60.0	50.0	58.2	62.4	57.9	
歯磨きや入れ歯の手入れをして口腔ケアをする	57.4	51.7	61.0	51.5	52.3	63.8	59.0	72.2	50.0	51.9	62.9	67.5	
転倒防止の工夫（転びにくい服選びや家の段差の解消等）	29.0	19.3	34.9	21.2	22.0	33.6	35.6	48.9	33.3	21.6	36.0	45.6	
地域活動等に参加して人と交流する	20.9	17.6	23.3	18.1	19.3	23.9	23.0	24.4	12.5	18.7	23.3	21.9	
昼寝は30分程度にする	15.5	14.6	16.0	8.9	13.1	16.9	23.0	24.4	20.8	10.9	19.7	23.7	
禁煙する	13.5	18.5	10.7	14.8	11.9	14.3	10.8	20.0	8.3	13.4	13.7	17.5	
ながら運動（例：歩きながらしりとりをする等）	10.9	7.0	13.4	8.6	11.0	10.6	14.0	15.6	8.3	9.8	12.1	14.0	
その他	2.2	3.0	1.8	2.8	1.8	1.4	2.7	3.3	0.0	2.3	2.0	2.6	
特になし	5.9	8.7	4.1	7.5	7.6	3.6	3.6	6.7	8.3	7.6	4.1	7.0	
無回答	2.3	2.6	1.9	0.8	0.0	3.1	3.6	3.3	12.5	0.4	3.6	5.3	

**問 26 あなたや家族が認知症かもしれないと気になっている時や認知症と診断された時に、どのような支援策があったらよいと思いますか。(あてはまるものすべてに☑)**

全体では、「できるだけ早い段階から医療・介護などのサポートを利用できる仕組みづくり」が56.6%と最も高く、「認知症のことを相談できる窓口・体制の充実」が53.1%、「家族の身体的・精神的負担を減らす取り組み」が52.0%と続いている。



■性別、年齢別

性別でみると、「家族の身体的・精神的負担を減らす取り組み」、「専門の介護サービスの充実」、「認知症であっても、地域や社会に関わっていける場づくり」の割合は、男性で低い傾向がみられる。

年齢別でみると、「できるだけ早い段階から医療・介護などのサポートを利用できる仕組みづくり」、「専門の介護サービスの充実」の割合は、65歳～69歳、85歳～89歳で高い傾向がみられ、「家族の身体的・精神的負担を減らす取り組み」の割合は、65歳～69歳で高い傾向がみられ、「診断を受ける前に受けられる簡易認知機能検査の機会の充実」の割合は、85歳～89歳で高い傾向がみられる。

	全体	性別		年齢別						年齢区分別			
		男性	女性	65歳	70歳	75歳	80歳	85歳	90歳以上	前期高齢者	後期高齢者	85(再掲以上)	
単位：%													
回答者数(人)	1,464	540	901	359	327	414	222	90	24	686	750	114	
できるだけ早い段階から医療・介護などのサポートを利用できる仕組みづくり	56.6	53.5	58.5	62.1	58.1	53.6	52.3	62.2	37.5	60.2	53.7	57.0	
認知症のことを相談できる窓口・体制の充実	53.1	50.7	54.8	56.8	50.8	54.3	50.5	55.6	33.3	53.9	52.7	50.9	
家族の身体的・精神的負担を減らす取り組み	52.0	45.4	56.5	59.3	53.2	49.3	46.8	56.7	29.2	56.4	48.8	50.9	
専門の介護サービスの充実	44.8	38.0	48.9	51.0	46.2	40.8	40.1	53.3	16.7	48.7	41.3	45.6	
診断を受ける前に受けられる簡易認知機能検査の機会の充実	38.9	43.3	36.5	39.8	35.2	42.5	36.5	45.6	20.8	37.6	40.4	40.4	
認知症であっても、地域や社会に関わっていける場づくり	25.5	18.9	30.0	23.1	25.7	28.0	27.5	24.4	12.5	24.3	26.9	21.9	
認知症の人や家族を地域で見守る体制の充実	25.4	21.3	28.3	23.1	27.5	28.0	23.4	26.7	8.3	25.2	25.9	22.8	
認知症本人の話聞く機会をつくる	12.3	10.7	13.4	12.0	11.9	11.4	16.2	13.3	0.0	12.0	12.7	10.5	
日常生活の中で必要となる財産管理などの支援の充実	11.0	13.0	9.9	12.0	13.1	8.9	9.0	13.3	8.3	12.5	9.5	12.3	
認知症本人たち同士が集まる機会をつくる	5.7	3.1	7.3	6.1	4.6	5.8	7.2	5.6	0.0	5.4	6.0	4.4	
その他	0.5	0.7	0.4	0.3	0.0	0.7	0.9	1.1	4.2	0.1	0.9	1.8	
わからない	7.9	10.6	6.3	7.5	8.6	6.8	8.1	6.7	12.5	8.0	7.3	7.9	
無回答	2.9	3.1	2.4	1.4	0.6	4.1	4.1	3.3	12.5	1.0	4.3	5.3	

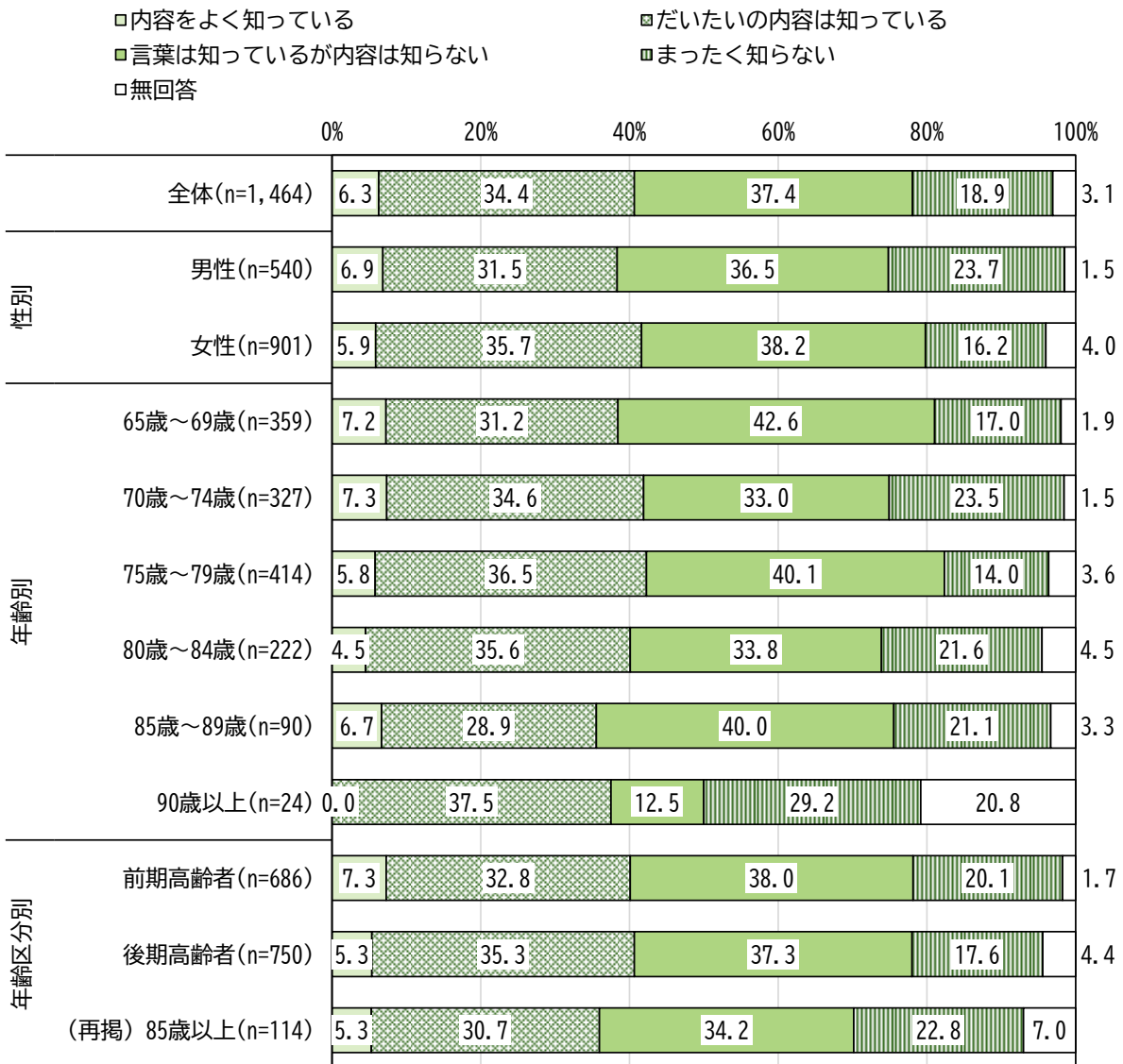
(9) 見守りのしくみについて

問 27 成年後見制度を知っていますか。(ひとつだけ☑)

全体では、「言葉は知っているが内容は知らない」が37.4%と最も高く、「だいたいの内容は知っている」が34.4%、「まったく知らない」が18.9%と続いている。

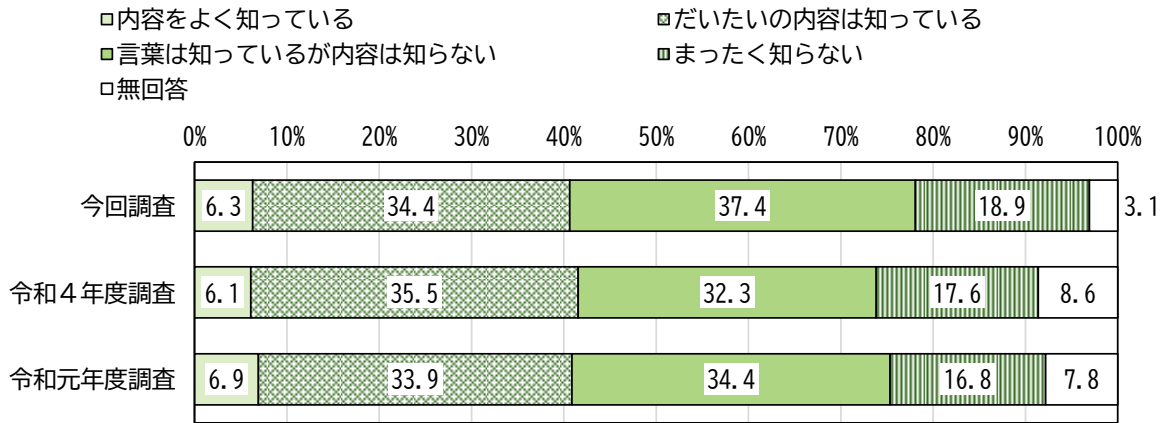
性別でみると、「まったく知らない」の割合は、男性で高い傾向がみられる。

年齢別でみると、「言葉は知っているが内容は知らない」の割合は、65歳～69歳で高い傾向がみられ、「だいたいの内容は知っている」の割合は、85歳～89歳で低い傾向がみられる。



■経年比較

経年比較では、「まったく知らない」の割合は上昇傾向である。

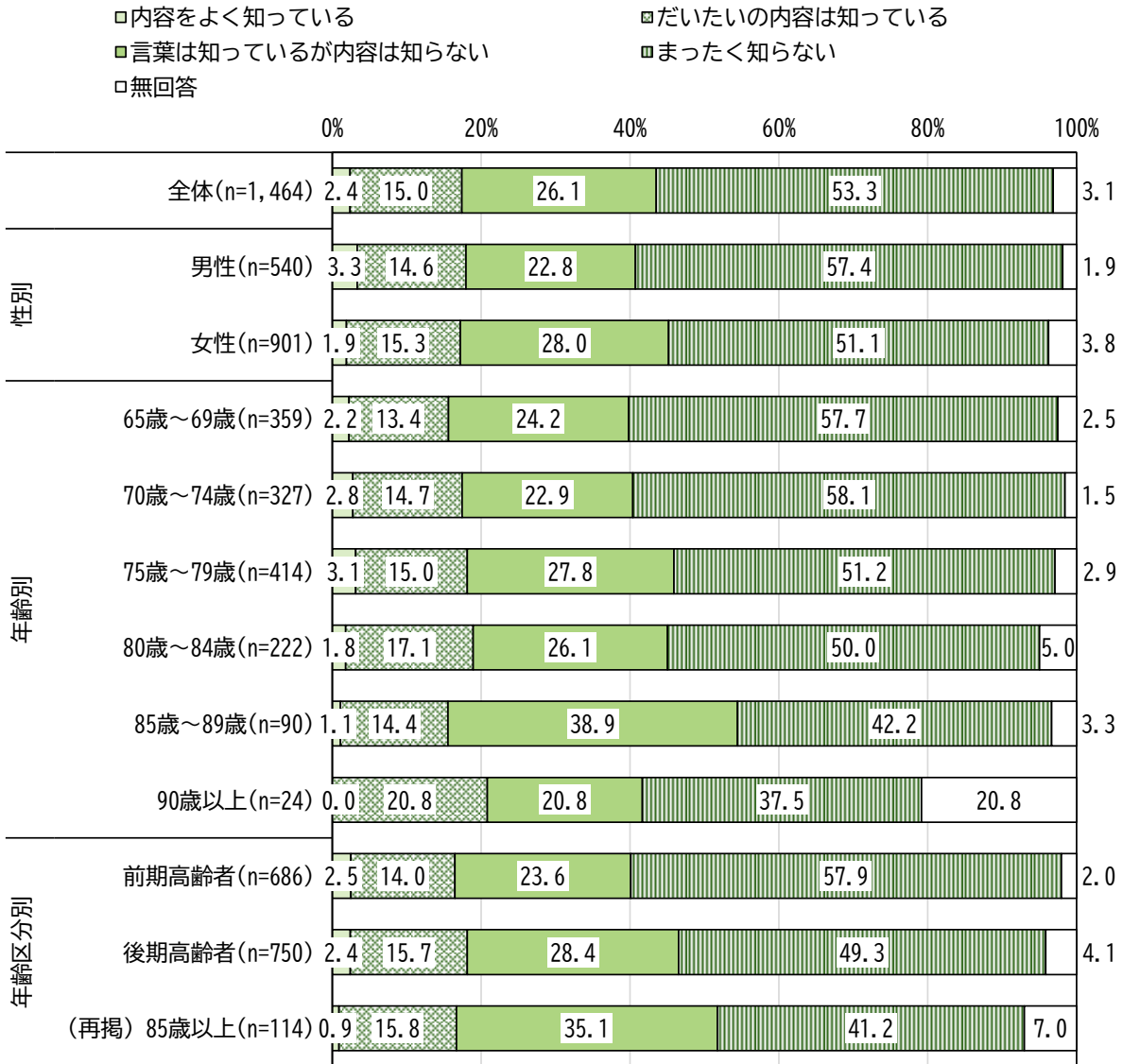


**問 28 避難行動要支援者登録制度を知っていますか。(ひとつだけ)**

全体では、「まったく知らない」が53.3%と最も高く、「言葉は知っているが内容は知らない」が26.1%、「だいたいの内容は知っている」が15.0%と続いている。

性別でみると、「まったく知らない」の割合は、男性で高い傾向がみられる。

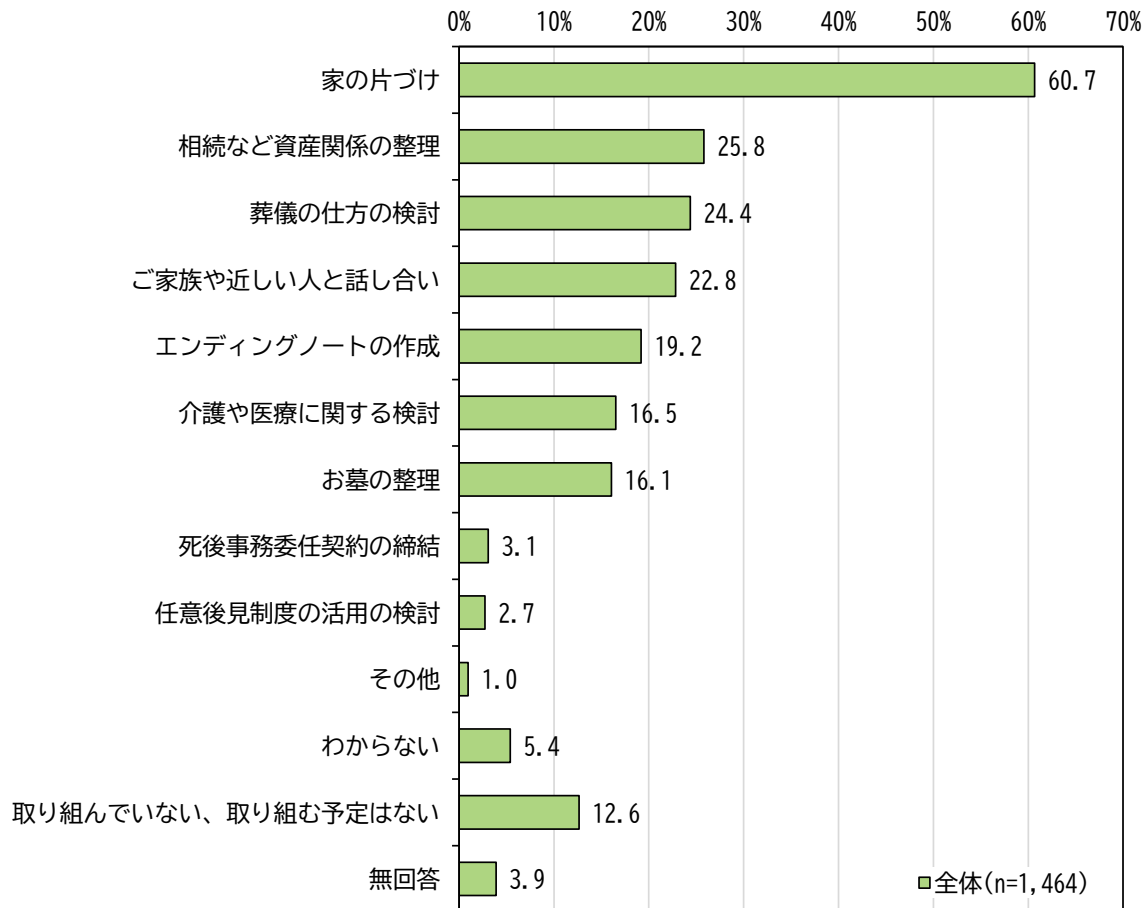
年齢区分別でみると、「まったく知らない」の割合は、前期高齢者で高く、85歳以上で低い傾向がみられる。



(10) 終活について

問 29 あなたは「終活」として取り組んでいること、又は取り組む予定のものはありますか。  
 (あてはまるものすべてに☑)

全体では、「家の片づけ」が60.7%と最も高く、「相続など資産関係の整理」が25.8%、「葬儀の仕方の検討」が24.4%と続いている。また、「取り組んでいない、取り組む予定はない」が12.6%となっている。



Ⅲ 一般高齢者調査結果

■性別、年齢別

性別で見ると、「取り組んでいない、取り組む予定はない」の割合は、男性で高い傾向がみられ、「家の片づけ」の割合は、女性で高い傾向がみられる。

年齢区分別で見ると、「家の片づけ」の割合は、85歳以上で低い傾向がみられる。

	全体	性別		年齢別						年齢区分別			
		男性	女性	56 59歳	57 70歳	57 75歳	58 80歳	58 85歳	9 0歳以上	前期 高齢者	後期 高齢者	85 (再掲) 以上	
単位：%													
回答者数（人）	1,464	540	901	359	327	414	222	90	24	686	750	114	
家の片づけ	60.7	48.3	67.9	58.8	62.4	61.8	61.7	56.7	37.5	60.5	60.4	52.6	
相続など資産関係の整理	25.8	30.2	23.1	25.1	23.2	26.8	30.6	23.3	16.7	24.2	27.2	21.9	
葬儀の仕方の検討	24.4	20.6	26.7	21.2	23.9	26.8	25.7	26.7	16.7	22.4	26.1	24.6	
ご家族や近い人と話し合い	22.8	15.4	27.5	20.9	18.7	27.1	22.5	31.1	8.3	19.8	25.6	26.3	
エンディングノートの作成	19.2	18.3	19.8	18.4	19.0	21.0	18.9	17.8	8.3	18.7	19.6	15.8	
介護や医療に関する検討	16.5	16.7	16.5	17.0	14.4	17.9	16.2	21.1	4.2	15.7	17.3	17.5	
お墓の整理	16.1	16.1	16.1	18.9	15.0	15.0	14.4	13.3	20.8	17.1	14.8	14.9	
死後事務委任契約の締結	3.1	4.1	2.4	1.9	4.0	2.9	2.3	7.8	0.0	2.9	3.2	6.1	
任意後見制度の活用の検討	2.7	3.3	2.4	2.8	3.1	1.9	2.7	6.7	0.0	2.9	2.7	5.3	
その他	1.0	0.9	1.0	0.6	0.9	0.5	1.8	2.2	4.2	0.7	1.2	2.6	
わからない	5.4	5.9	5.0	6.4	4.6	5.1	5.4	6.7	0.0	5.5	5.2	5.3	
取り組んでいない、取り組む予定はない	12.6	21.3	7.5	15.0	13.5	12.1	9.5	8.9	25.0	14.3	11.3	12.3	
無回答	3.9	3.7	4.1	3.1	1.5	3.6	5.9	6.7	25.0	2.3	5.3	10.5	

■家族構成別

家族構成別でみると、「取り組んでいない、取り組む予定はない」の割合は、一人暮らし、夫婦二人暮らしで低い傾向がみられる。

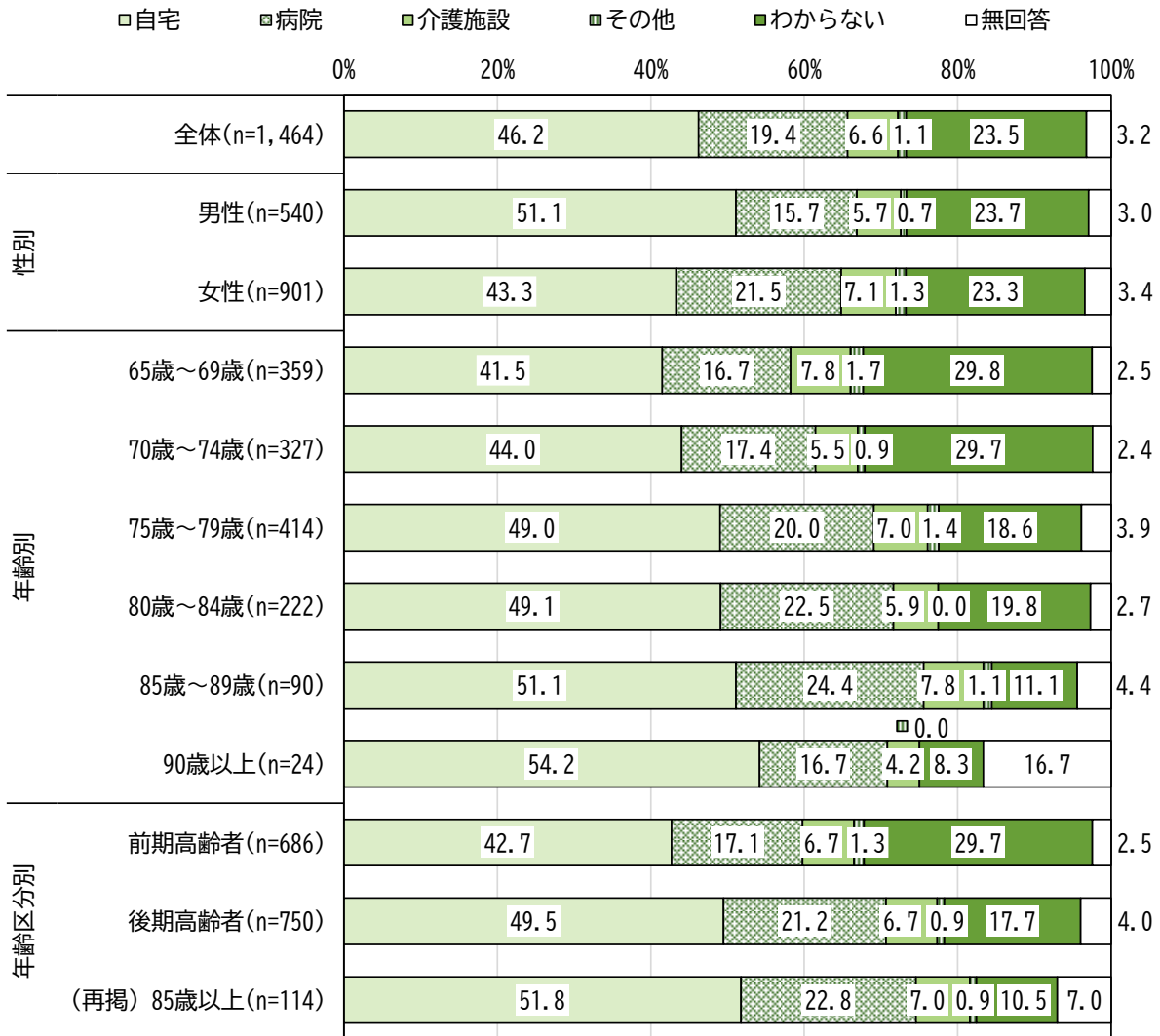
	全体	家族構成別			
		一人暮らし	夫婦二人	同居世帯	その他
回答者数(人)	1,464	358	532	536	20
家の片づけ	60.7	61.7	64.1	56.5	55.0
相続など資産関係の整理	25.8	30.2	25.8	23.3	10.0
葬儀の仕方の検討	24.4	26.0	26.3	21.6	15.0
ご家族や近い人と話し合い	22.8	23.7	25.2	20.5	15.0
エンディングノートの作成	19.2	22.1	21.4	15.3	15.0
介護や医療に関する検討	16.5	17.3	20.5	12.1	15.0
お墓の整理	16.1	19.3	15.0	15.1	20.0
死後事務委任契約の締結	3.1	5.0	2.8	1.9	5.0
任意後見制度の活用を検討	2.7	4.7	2.4	1.9	0.0
その他	1.0	1.4	0.8	0.9	0.0
わからない	5.4	4.7	5.6	5.6	5.0
取り組んでいない、取り組む予定はない	12.6	9.8	10.9	16.0	15.0
無回答	3.9	4.7	1.7	5.6	5.0

**問 30 あなたは人生の最期を迎える場所として、どこを希望していますか。(ひとつだけ)**

全体では、「自宅」が46.2%と最も高く、「わからない」が23.5%、「病院」が19.4%と続いている。

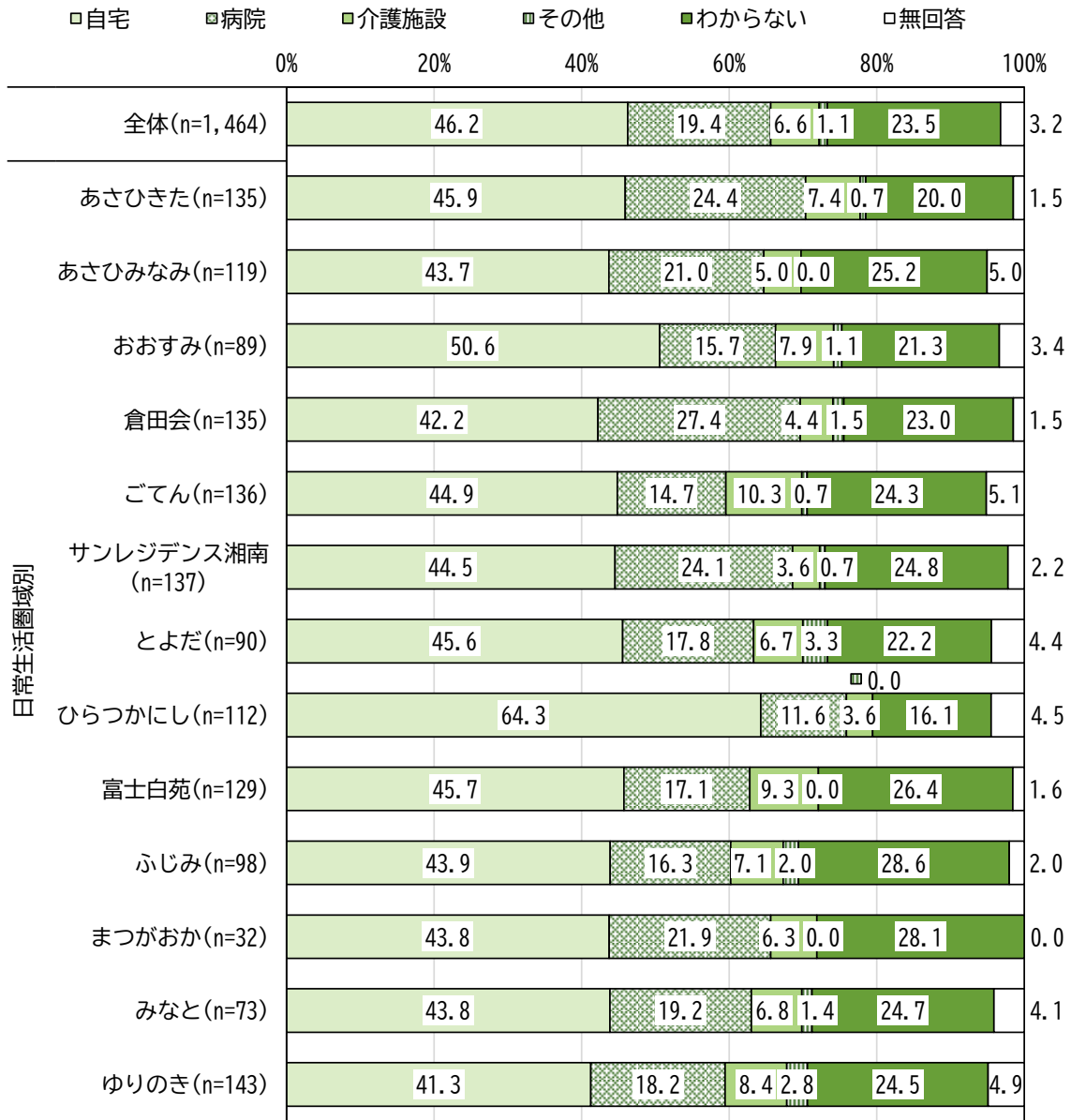
性別で見ると、「自宅」の割合は、男性で高い傾向がみられ、「病院」の割合は、女性で高い傾向がみられる。

年齢別で見ると、「自宅」の割合は、年齢が高くなるにつれて高まる傾向がみられる。



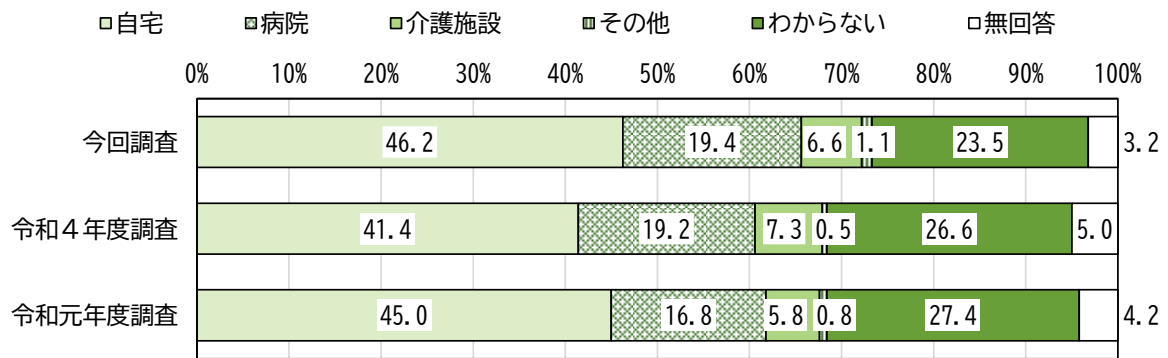
■圏域別

圏域別でみると、「自宅」の割合は、ひらつかににして高い傾向がみられ、「病院」の割合は、倉田会で高い傾向がみられる。



■経年比較

経年比較では、「自宅」、「病院」の割合は上昇傾向である。



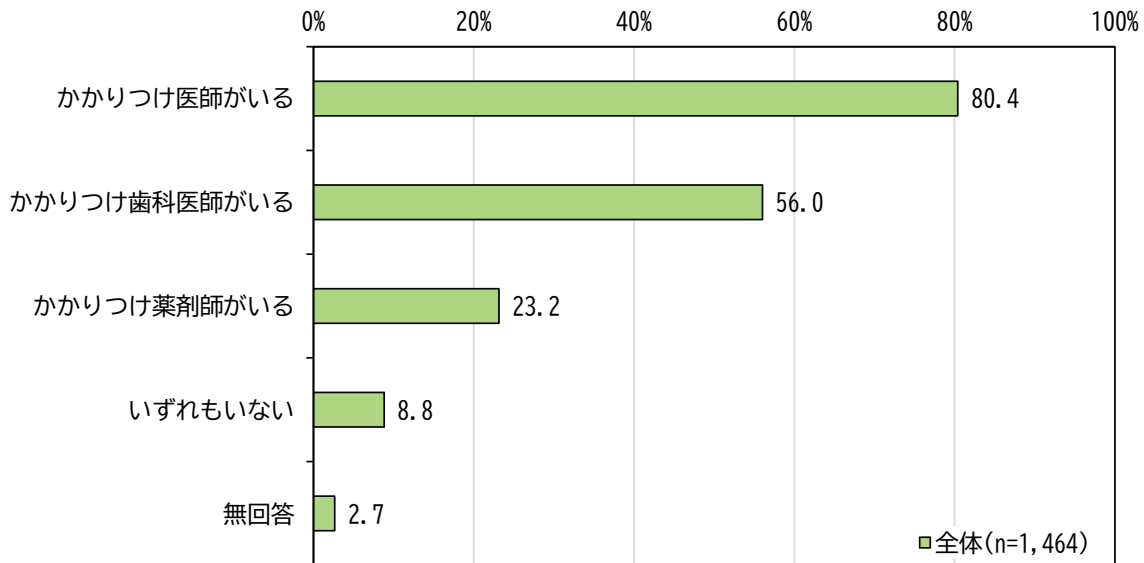
(11) 介護・医療について

問 31 あなたにはかかりつけの医師、歯科医師、薬剤師はいますか。(あてはまるものすべてに☑)

全体では、「かかりつけ医師がいる」が 80.4%と最も高く、「かかりつけ歯科医師がいる」が 56.0%、「かかりつけ薬剤師がいる」が 23.2%と続いている。また、「いずれもない」が 8.8%となっている。

性別でみると、「かかりつけ歯科医師がいる」の割合は、女性で高い傾向がみられる。

年齢区分別でみると、「かかりつけ医師がいる」の割合は、85歳以上で高い傾向がみられ、「かかりつけ薬剤師がいる」の割合は、前期高齢者で低く、85歳以上で高い傾向がみられる。



■性別、年齢別

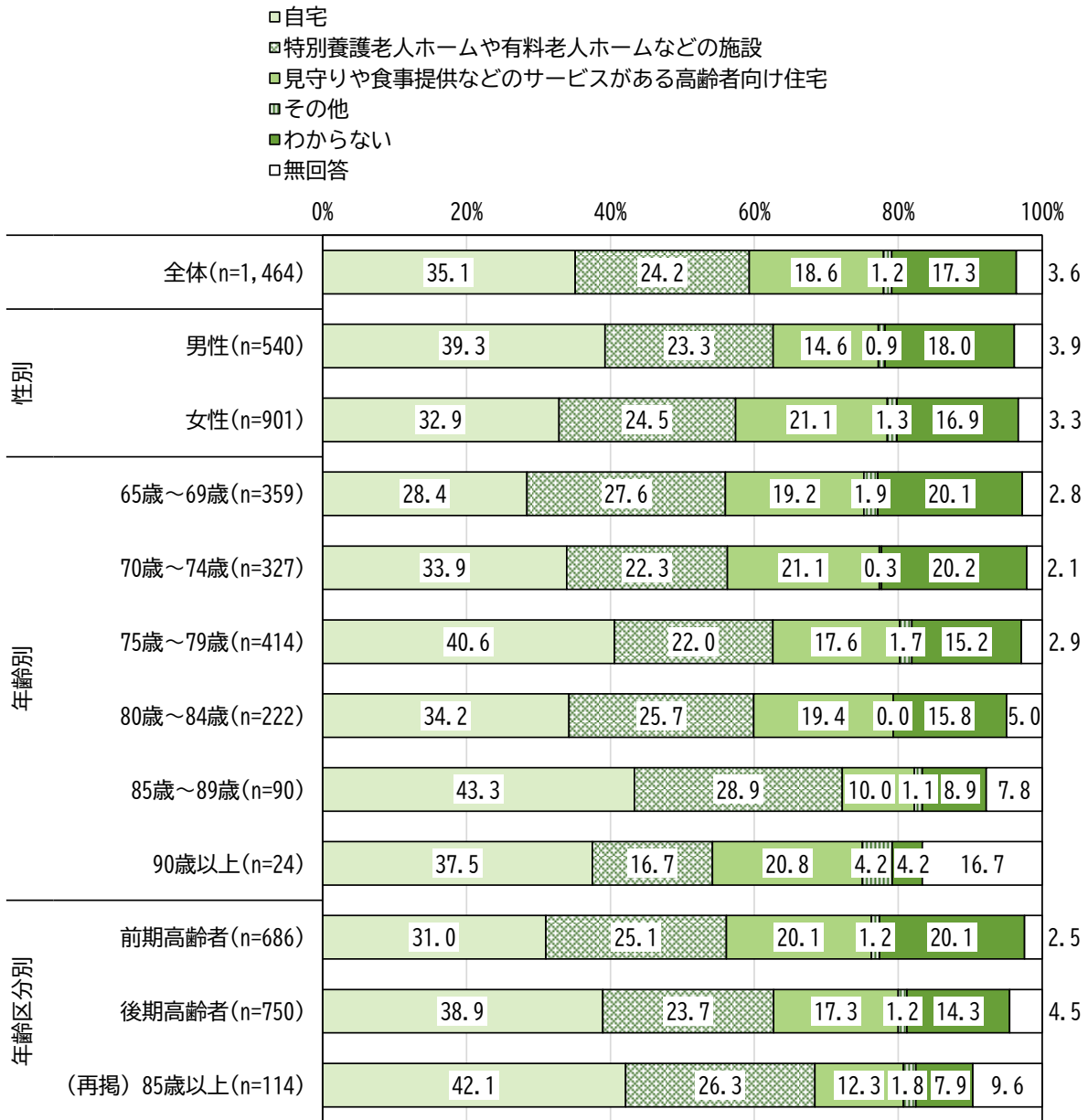
単位: %	全体	性別		年齢別						年齢区分別		
		男性	女性	56 5 9 歳	57 7 0 4 歳	57 7 5 9 歳	58 8 0 4 歳	58 8 5 9 歳	9 0 歳 以上	前 期 高 齢 者	後 期 高 齢 者	8 5 再 掲 上
回答者数 (人)	1,464	540	901	359	327	414	222	90	24	686	750	114
かかりつけ医師がいる	80.4	80.4	80.2	74.1	80.1	81.2	85.1	90.0	83.3	77.0	83.5	88.6
かかりつけ歯科医師がいる	56.0	46.9	61.3	52.4	55.4	56.8	62.2	60.0	25.0	53.8	57.7	52.6
かかりつけ薬剤師がいる	23.2	18.9	25.9	17.8	17.7	25.6	30.6	35.6	20.8	17.8	28.1	32.5
いずれもない	8.8	10.9	7.8	11.4	10.4	8.0	6.8	4.4	0.0	10.9	6.9	3.5
無回答	2.7	2.6	2.8	2.5	1.2	2.9	3.6	2.2	16.7	1.9	3.5	5.3

**問 32 あなたは将来、介護が必要になった場合、どこで介護を受けたいですか。(ひとつだけ)**

全体では、「自宅」が 35.1%と最も高く、「特別養護老人ホームや有料老人ホームなどの施設」が 24.2%、「見守りや食事提供などのサービスがある高齢者向け住宅」が 18.6%と続いている。

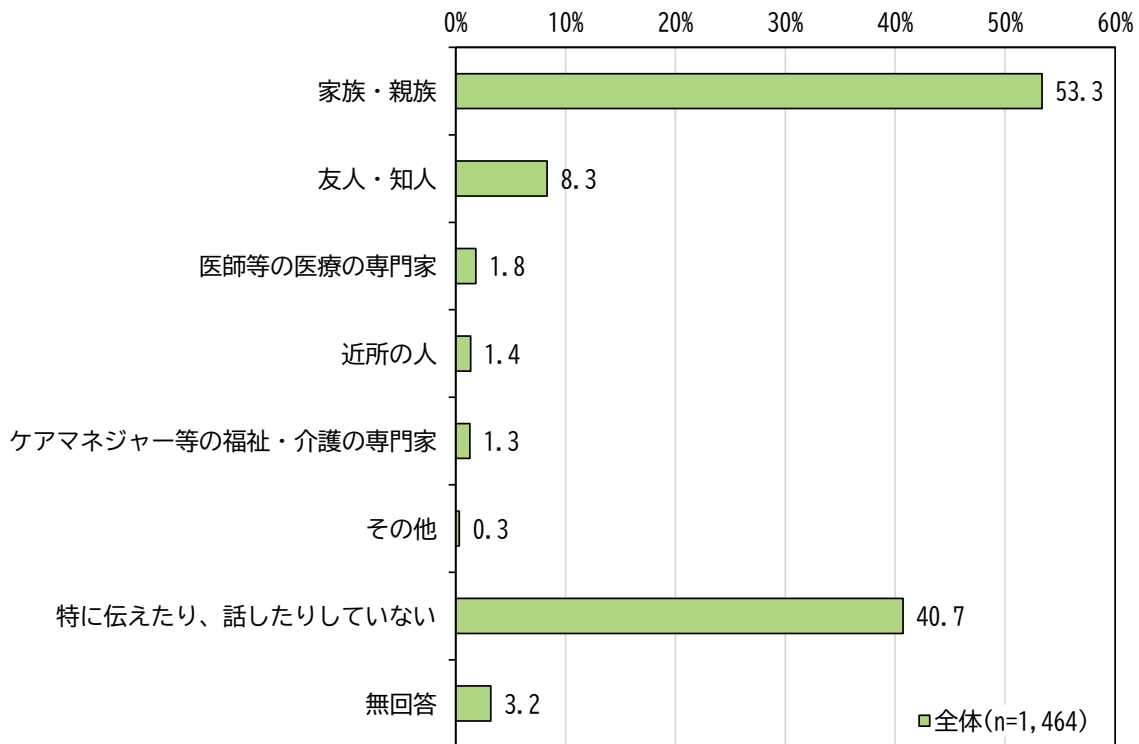
性別でみると、「自宅」の割合は、男性で高い傾向がみられ、「見守りや食事提供などのサービスがある高齢者向け住宅」の割合は、女性で高い傾向がみられる。

年齢区分別でみると、「自宅」の割合は、85歳以上で高い傾向がみられ、「見守りや食事提供などのサービスがある高齢者向け住宅」の割合は、85歳以上で低い傾向がみられる。



**問 33 あなたは、ご自身の今後の介護や医療の希望、最期を迎える場所を伝えたり、話しあっている人はいですか。(あてはまるものすべてに☑)**

全体では、「家族・親族」が53.3%と最も高く、「特に伝えたり、話したりしていない」が40.7%、「友人・知人」が8.3%と続いている。



Ⅲ 一般高齢者調査結果

■性別、年齢別

性別でみると、「特に伝えたり、話したりしていない」の割合は、男性で高い傾向がみられ、「家族・親族」の割合は、女性で高い傾向がみられる。

年齢区分別でみると、「特に伝えたり、話したりしていない」の割合は、前期高齢者で高い傾向がみられる。

単位：%	全体	性別		年齢別						年齢区分別		
		男性	女性	56歳	57歳	57歳	58歳	58歳	90歳以上	前期高齢者	後期高齢者	85歳以上(再掲)
回答者数(人)	1,464	540	901	359	327	414	222	90	24	686	750	114
家族・親族	53.3	48.1	56.3	46.0	45.6	57.0	63.1	66.7	62.5	45.8	60.1	65.8
友人・知人	8.3	5.2	10.3	7.5	7.3	9.4	9.5	7.8	12.5	7.4	9.3	8.8
医師等の医療の専門家	1.8	2.4	1.4	1.7	0.3	1.7	3.6	5.6	0.0	1.0	2.7	4.4
近所の人	1.4	1.1	1.6	0.6	0.3	2.2	2.7	1.1	4.2	0.4	2.3	1.8
ケアマネジャー等の福祉・介護の専門家	1.3	1.7	1.0	1.1	0.6	0.5	2.7	4.4	0.0	0.9	1.6	3.5
その他	0.3	0.2	0.4	0.3	0.0	0.2	0.5	2.2	0.0	0.1	0.5	1.8
特に伝えたり、話したりしていない	40.7	45.6	38.0	49.0	49.2	37.2	30.2	25.6	16.7	49.1	33.1	23.7
無回答	3.2	3.1	3.3	3.1	2.1	3.1	3.2	4.4	16.7	2.6	3.7	7.0

■圏域別

圏域別でみると、「特に伝えたり、話したりしていない」の割合は、富士白苑で高い傾向がみられる。

単位：%	全体	日常生活圏域別												
		あさひきた	みなみ	おおすみ	倉田会	ごてん	デサンスレ湘江南	とよだ	にひらつか	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき
回答者数(人)	1,464	135	119	89	135	136	137	90	112	129	98	32	73	143
家族・親族	53.3	51.9	52.1	62.9	52.6	51.5	49.6	51.1	54.5	52.7	49.0	56.3	52.1	57.3
友人・知人	8.3	5.2	9.2	6.7	5.2	10.3	8.0	10.0	8.9	7.0	11.2	3.1	11.0	11.2
医師等の医療の専門家	1.8	2.2	2.5	1.1	0.7	2.9	2.9	1.1	4.5	1.6	0.0	0.0	1.4	1.4
近所の人	1.4	2.2	3.4	1.1	0.0	1.5	1.5	4.4	1.8	0.8	0.0	0.0	0.0	0.7
ケアマネジャー等の福祉・介護の専門家	1.3	2.2	0.0	2.2	0.7	0.0	0.7	2.2	1.8	1.6	1.0	6.3	1.4	0.7
その他	0.3	0.0	0.0	1.1	0.0	0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	1.4	0.0
特に伝えたり、話したりしていない	40.7	43.0	39.5	30.3	43.7	40.4	43.1	42.2	36.6	45.7	43.9	40.6	41.1	38.5
無回答	3.2	4.4	5.0	5.6	1.5	5.1	2.9	2.2	3.6	0.8	1.0	3.1	4.1	2.8

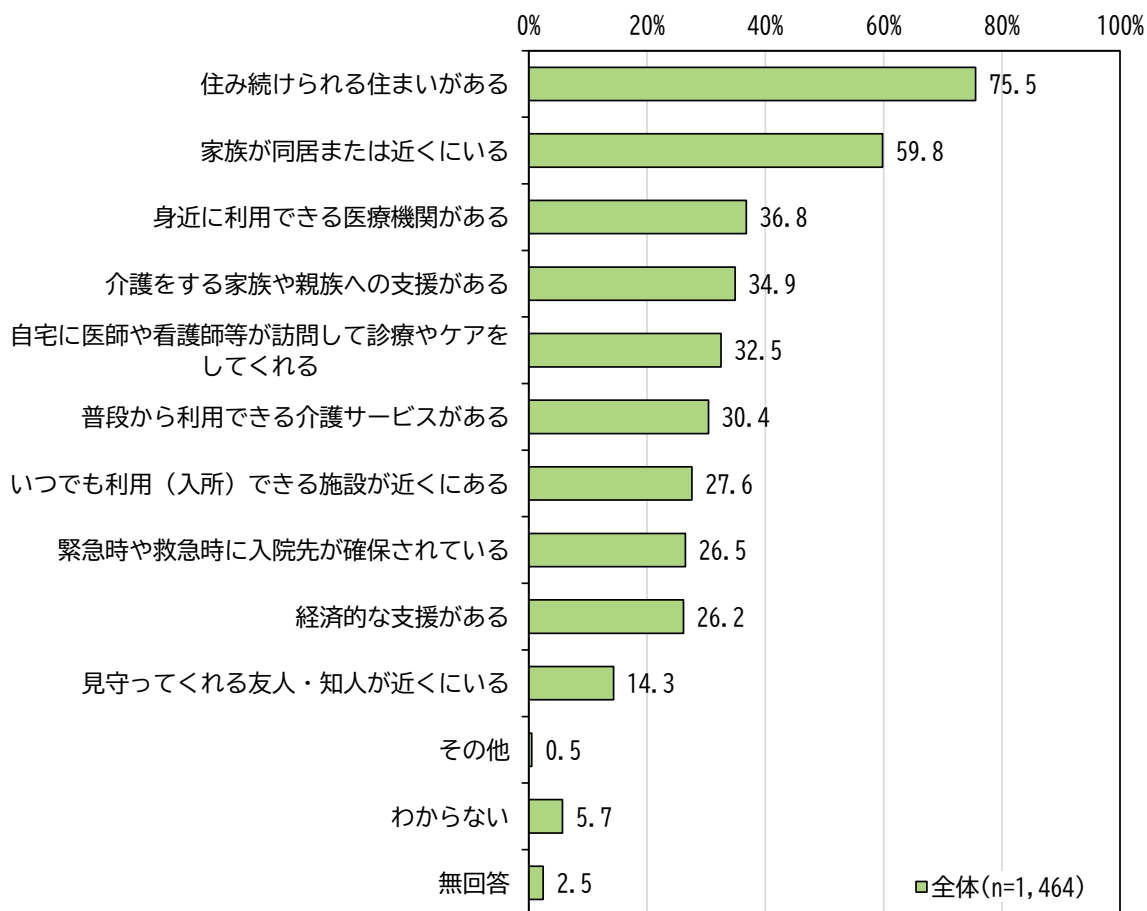
■家族構成別

家族構成別でみると、「特に伝えたり、話したりしていない」の割合は、一人暮らしで高い傾向がみられる。

	全体	家族構成別			
		一人暮らし	暮ら夫婦し二人	同居の世帯	その他
単位：%					
回答者数（人）	1,464	358	532	536	20
家族・親族	53.3	45.8	57.7	54.1	45.0
友人・知人	8.3	11.7	5.6	8.4	20.0
医師等の医療の専門家	1.8	1.1	2.3	1.9	5.0
近所の人	1.4	2.0	1.1	1.1	5.0
ケアマネジャー等の福祉・介護の専門家	1.3	0.6	1.9	1.1	0.0
その他	0.3	0.6	0.4	0.2	0.0
特に伝えたり、話したりしていない	40.7	45.8	38.5	39.6	40.0
無回答	3.2	3.6	2.1	4.3	0.0

問 34 介護や療養が必要になっても、あなたが在宅で暮らし続けるために、必要だと思うことをお答えください。(あてはまるものすべてに☑)

全体では、「住み続けられる住まいがある」が75.5%と最も高く、「家族が同居または近くにいる」が59.8%、「身近に利用できる医療機関がある」が36.8%と続いている。



■性別、年齢別

性別でみると、「自宅に医師や看護師等が訪問して診療やケアをしてくれる」、「緊急時や救急時に入院先が確保されている」の割合は、男性で低い傾向がみられる。

年齢区分別でみると、「普段から利用できる介護サービスがある」、「いつでも利用（入所）できる施設が近くにある」、「緊急時や救急時に入院先が確保されている」、「経済的な支援がある」の割合は、前期高齢者で高い傾向がみられる。

	全体	性別		年齢別						年齢区分別		
		男性	女性	56 59 歳	57 70 歳	57 75 歳	58 80 歳	58 85 歳	9 0 歳 以上	前期 高 齢 者	後 期 高 齢 者	8 5 （ 再 掲 ） 以上
単位：%												
回答者数（人）	1,464	540	901	359	327	414	222	90	24	686	750	114
住み続けられる住まいがある	75.5	71.7	78.2	74.9	72.2	79.5	76.1	78.9	58.3	73.6	77.7	74.6
家族が同居または近くにいる	59.8	55.2	63.0	59.3	54.1	63.8	64.9	62.2	41.7	56.9	63.2	57.9
身近に利用できる医療機関がある	36.8	34.8	38.4	39.3	35.8	39.9	32.4	31.1	41.7	37.6	36.7	33.3
介護をする家族や親族への支援がある	34.9	31.3	37.5	39.8	33.0	37.7	31.5	25.6	20.8	36.6	33.9	24.6
自宅に医師や看護師等が訪問して診療やケアをしてくれる	32.5	26.1	37.0	38.2	33.9	35.0	25.7	20.0	20.8	36.2	30.0	20.2
普段から利用できる介護サービスがある	30.4	26.5	33.1	43.7	31.5	29.7	17.6	16.7	4.2	37.9	23.7	14.0
いつでも利用（入所）できる施設が近くにある	27.6	24.4	29.7	39.3	30.3	27.1	15.3	13.3	8.3	35.0	21.3	12.3
緊急時や救急時に入院先が確保されている	26.5	20.2	30.5	34.8	29.1	25.4	18.5	16.7	12.5	32.1	21.9	15.8
経済的な支援がある	26.2	22.8	28.3	37.3	29.7	23.7	15.3	12.2	12.5	33.7	19.5	12.3
見守ってくれる友人・知人が近くにいる	14.3	9.8	17.2	11.1	12.5	16.7	16.7	17.8	12.5	11.8	16.7	16.7
その他	0.5	0.6	0.6	0.6	0.3	0.5	0.5	2.2	0.0	0.4	0.7	1.8
わからない	5.7	7.4	4.6	4.7	8.3	4.8	5.4	3.3	8.3	6.4	4.9	4.4
無回答	2.5	2.0	2.8	1.9	1.8	1.9	3.2	3.3	16.7	1.9	2.9	6.1

■圏域別

圏域別でみると、「住み続けられる住まいがある」の割合は、まつがおかで高い傾向がみられ、「家族が同居または近くにいる」の割合は、あさひきた、おおすみ、まつがおかで高い傾向がみられる。

	全体	日常生活圏域別												
		あさひきた	あさひ	おおすみ	倉田会	ごてん	デサンスレ湘南	とよだ	にひらつか	富士白苑	ふじみ	まつがおか	みなと	ゆりのき
回答者数(人)	1,464	135	119	89	135	136	137	90	112	129	98	32	73	143
住み続けられる住まいがある	75.5	75.6	72.3	79.8	76.3	76.5	75.2	77.8	78.6	76.7	73.5	81.3	75.3	72.0
家族が同居または近くにいる	59.8	68.1	59.7	70.8	60.7	55.9	59.1	64.4	58.0	57.4	57.1	65.6	60.3	53.1
身近に利用できる医療機関がある	36.8	35.6	30.3	43.8	33.3	34.6	35.0	50.0	33.0	45.0	36.7	46.9	28.8	40.6
介護をする家族や親族への支援がある	34.9	40.0	37.0	44.9	34.1	33.1	25.5	33.3	32.1	38.0	34.7	37.5	39.7	35.7
自宅に医師や看護師等が訪問して診療やケアしてくれる	32.5	34.8	31.1	46.1	27.4	31.6	30.7	31.1	31.3	36.4	34.7	50.0	26.0	33.6
普段から利用できる介護サービスがある	30.4	28.9	23.5	37.1	28.9	27.2	24.8	35.6	24.1	35.7	32.7	53.1	30.1	37.1
いつでも利用(入所)できる施設が近くにある	27.6	31.1	26.1	29.2	23.0	25.0	30.7	30.0	22.3	28.7	22.4	43.8	26.0	33.6
緊急時や救急時に入院先が確保されている	26.5	26.7	27.7	27.0	25.9	27.2	24.8	26.7	25.9	31.8	24.5	34.4	24.7	26.6
経済的な支援がある	26.2	23.0	26.9	27.0	23.7	25.0	27.0	22.2	26.8	29.5	28.6	40.6	27.4	26.6
見守ってくれる友人・知人が近くにいる	14.3	14.1	14.3	18.0	11.9	16.2	16.8	16.7	12.5	11.6	12.2	21.9	13.7	14.0
その他	0.5	0.0	0.8	1.1	0.0	0.0	0.7	1.1	0.9	0.0	1.0	0.0	0.0	1.4
わからない	5.7	8.9	5.0	5.6	3.7	7.4	4.4	2.2	2.7	6.2	4.1	6.3	11.0	5.6
無回答	2.5	2.2	4.2	3.4	1.5	1.5	3.6	1.1	3.6	0.8	2.0	0.0	1.4	4.9

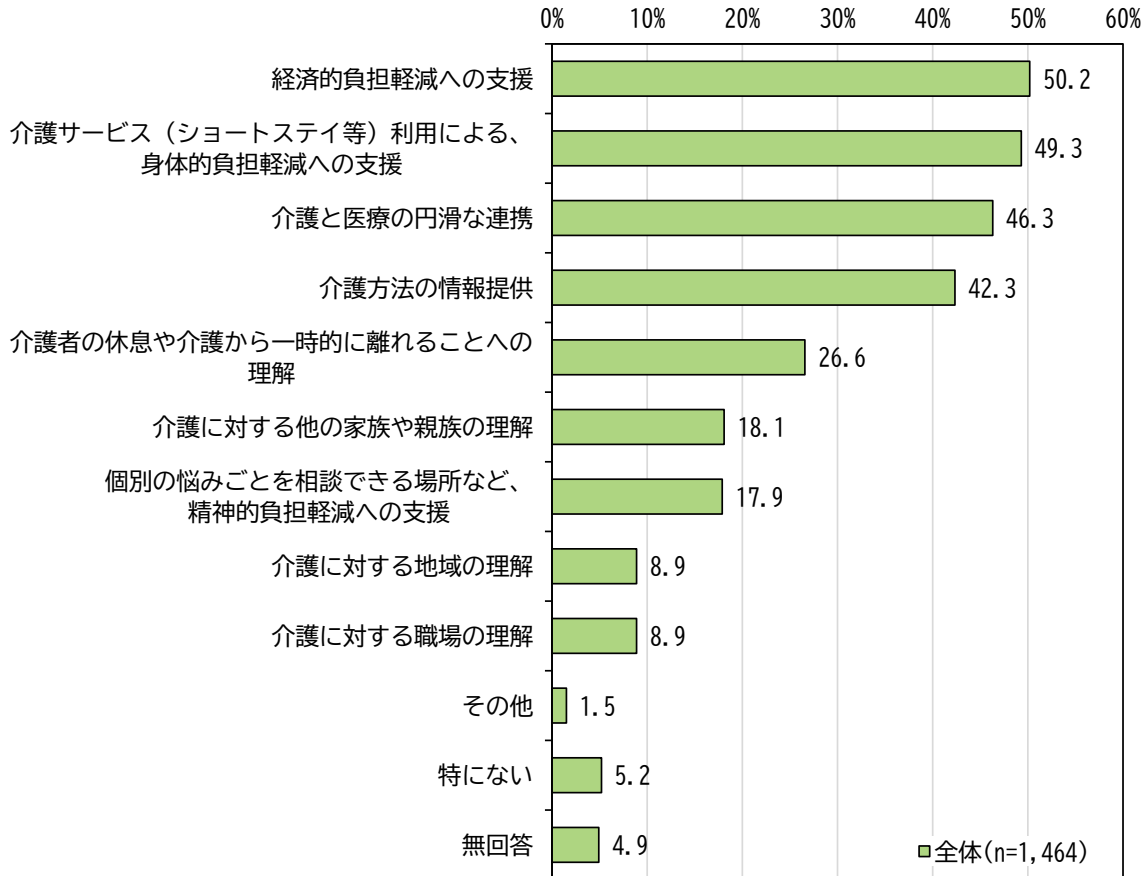
## ■家族構成別

家族構成別でみると、「家族が同居または近くにいる」の割合は、夫婦二人暮らし、その他の同居世帯で高い傾向がみられる。

	全体	家族構成別			
		一人暮らし	夫婦二人暮らし	同居世帯	その他
単位：%					
回答者数（人）	1,464	358	532	536	20
住み続けられる住まいがある	75.5	70.9	78.8	76.3	60.0
家族が同居または近くにいる	59.8	33.0	66.9	71.5	45.0
身近に利用できる医療機関がある	36.8	36.0	40.0	34.5	35.0
介護をする家族や親族への支援がある	34.9	23.7	40.8	37.5	20.0
自宅に医師や看護師等が訪問して診療やケアしてくれる	32.5	27.1	39.8	29.7	35.0
普段から利用できる介護サービスがある	30.4	26.8	35.5	27.8	40.0
いつでも利用（入所）できる施設が近くにある	27.6	26.3	31.2	25.4	30.0
緊急時や救急時に入院先が確保されている	26.5	24.0	31.0	23.9	40.0
経済的な支援がある	26.2	22.9	29.7	25.2	25.0
見守ってくれる友人・知人が近くにいる	14.3	17.6	13.7	12.3	30.0
その他	0.5	1.1	0.2	0.6	0.0
わからない	5.7	10.9	4.3	3.0	15.0
無回答	2.5	3.4	1.1	3.4	0.0

問 35 あなたの家族が在宅で介護をすることになった場合に、家族に対する支援等で必要だと思うことをお答えください。(主なもの3つまで☑)

全体では、「経済的負担軽減への支援」が50.2%と最も高く、「介護サービス(ショートステイ等)利用による、身体的負担軽減への支援」が49.3%、「介護と医療の円滑な連携」が46.3%と続いている。また、「特にない」が5.2%となっている。



■性別、年齢別

性別でみると、「介護者の休息や介護から一時的に離れることへの理解」の割合は、女性で高い傾向がみられる。

年齢区分別でみると、「経済的負担軽減への支援」の割合は、前期高齢者で高い傾向がみられる。

	全体	性別		年齢別						年齢区分別			
		男性	女性	56 65 9歳 歳	57 70 4歳 歳	57 75 9歳 歳	58 80 4歳 歳	58 85 9歳 歳	9 0 歳 以上	前期 高 齢 者	後 期 高 齢 者	8 5 再 掲 上	
単位：%													
回答者数（人）	1,464	540	901	359	327	414	222	90	24	686	750	114	
経済的負担軽減への支援	50.2	48.7	50.9	57.4	57.2	45.4	43.7	44.4	16.7	57.3	43.9	38.6	
介護サービス（ショートステイ等）利用による、身体的負担軽減への支援	49.3	43.9	52.6	56.3	50.8	49.8	43.2	42.2	12.5	53.6	45.7	36.0	
介護と医療の円滑な連携	46.3	43.7	47.8	48.7	48.0	47.6	41.9	35.6	41.7	48.4	44.3	36.8	
介護方法の情報提供	42.3	42.4	42.7	42.6	38.5	44.9	45.5	42.2	33.3	40.7	44.4	40.4	
介護者の休息や介護から一時的に離れることへの理解	26.6	16.7	32.6	26.7	35.2	26.3	20.3	17.8	4.2	30.8	22.8	14.9	
介護に対する他の家族や親族の理解	18.1	15.2	20.1	15.9	16.2	18.1	25.7	17.8	8.3	16.0	20.0	15.8	
個別の悩みごとを相談できる場所など、精神的負担軽減への支援	17.9	15.2	19.5	19.5	19.9	17.6	15.3	15.6	8.3	19.7	16.4	14.0	
介護に対する地域の理解	8.9	10.0	8.4	8.4	9.2	9.4	8.1	8.9	16.7	8.7	9.2	10.5	
介護に対する職場の理解	8.9	7.0	10.2	11.1	8.6	9.7	4.5	12.2	0.0	9.9	8.1	9.6	
その他	1.5	2.4	0.9	1.4	1.5	1.4	0.9	2.2	4.2	1.5	1.5	2.6	
特になし	5.2	9.4	2.7	5.0	7.6	5.6	1.8	3.3	0.0	6.3	4.0	2.6	
無回答	4.9	5.0	4.8	1.7	2.4	3.6	9.0	11.1	37.5	2.0	7.2	16.7	

■家族構成別

家族構成別でみると、「介護サービス(ショートステイ等)利用による、身体的負担軽減への支援」、「介護と医療の円滑な連携」、「介護方法の情報提供」の割合は、夫婦二人暮らしで高い傾向がみられる。

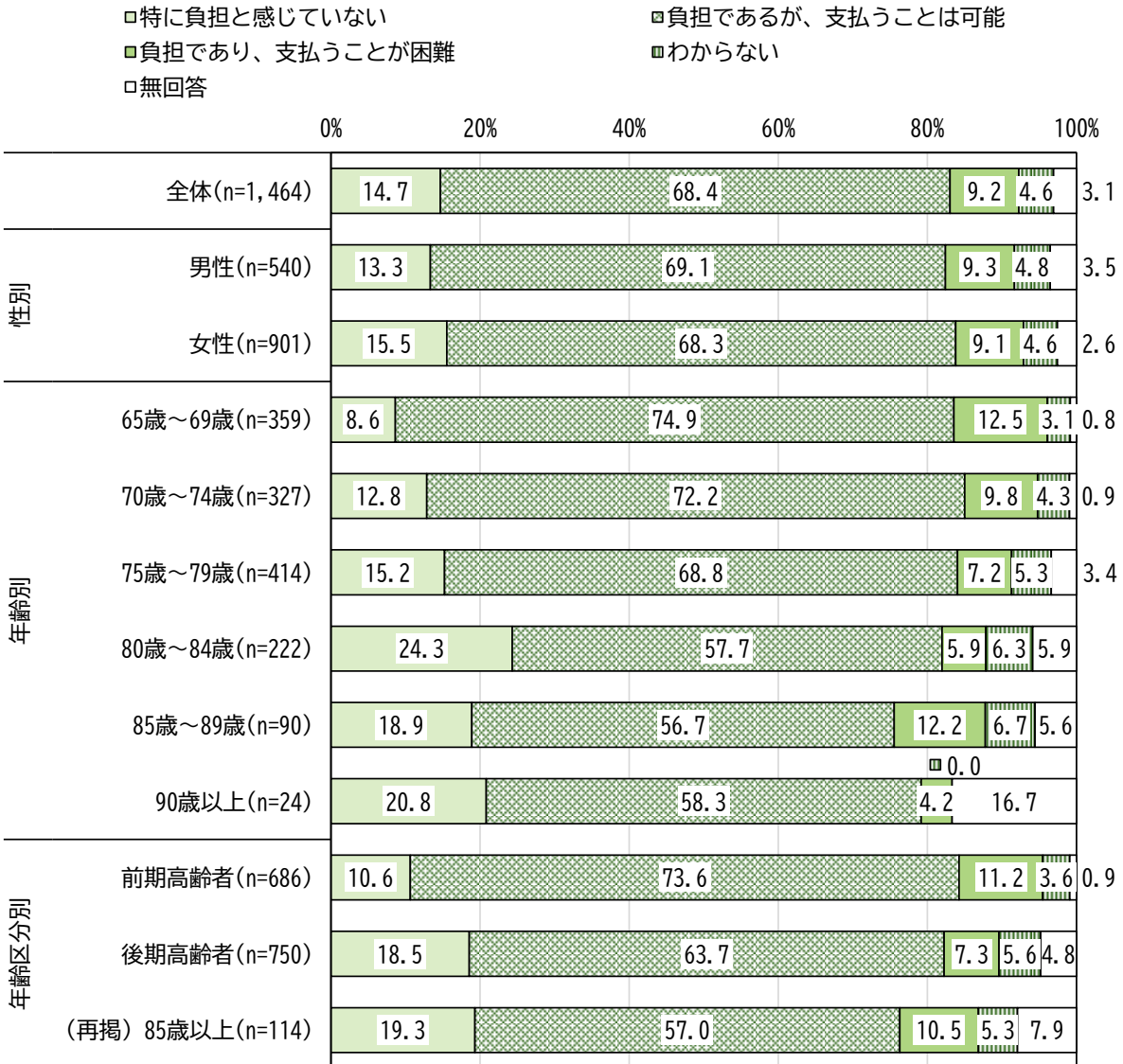
	全体	家族構成別			
		一人暮らし	暮らし二人	同居の世帯	その他
単位：%					
回答者数(人)	1,464	358	532	536	20
経済的負担軽減への支援	50.2	42.5	51.7	53.5	55.0
介護サービス(ショートステイ等)利用による、身体的負担軽減への支援	49.3	33.2	57.1	52.6	45.0
介護と医療の円滑な連携	46.3	36.3	52.4	45.9	65.0
介護方法の情報提供	42.3	30.7	47.7	44.6	60.0
介護者の休息や介護から一時的に離れることへの理解	26.6	17.3	30.5	28.9	35.0
介護に対する他の家族や親族の理解	18.1	15.4	20.1	18.3	15.0
個別の悩みごとを相談できる場所など、精神的負担軽減への支援	17.9	15.9	20.1	17.2	15.0
介護に対する地域の理解	8.9	11.7	8.3	8.0	5.0
介護に対する職場の理解	8.9	8.9	6.2	11.8	10.0
その他	1.5	4.5	0.0	0.9	0.0
特になし	5.2	14.5	2.4	1.9	0.0
無回答	4.9	8.4	2.1	5.2	5.0

問 36 あなたは、介護保険料についてどのように感じていますか。(ひとつだけ☑)

全体では、「負担であるが、支払うことは可能」が68.4%と最も高く、「特に負担と感じていない」が14.7%、「負担であり、支払うことが困難」が9.2%と続いている。

性別でみると、大きな差はみられない。

年齢別でみると、「特に負担と感じていない」の割合は、年齢が高くなるにつれて高まる傾向がみられる。



(12) 高齢者施策全般について

問 37 平塚市の介護保険制度・高齢者福祉施策に対して、ご意見やご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

318人から359件の意見があった。「介護保険料・利用料の負担」が最も多く49件、「制度理解不足・情報不足」が43件、「施設不足・入所困難」が37件であった。

意見・要望項目	件数
介護保険料・利用料の負担	49
制度理解不足・情報不足	43
施設不足・入所困難	37
移動手段・交通問題	29
相談窓口・手続きの分かりにくさ	22
制度全般への意見・不信	20
年金・所得不安	17
家族介護負担	16
認知症施策	11
在宅サービスの不足・質	10
施設費用の高さ	10
人材不足（介護・医療）	10
孤立・見守り・地域関係	8
予防・健康づくり・フレイル	8
住まい・居住環境	8
社会参加・生きがい	8
医療体制・医療費負担	4
買い物・生活利便性	2
災害・緊急時対応	1
その他	46
合計	359